学校欠席者情報収集システム
取扱説明書　ver.2.30
（2011 年 9 月 9 日）

≪学校欠席者情報収集システム　目次≫

０．システムを使用するための準備 - 3 -

０－１．システムの起動 - 3 -
０－２．システム利用時の流れ - 4 -

１．初期登録 - 6 -

１－１．自施設情報の新規登録 - 6 -
１－２．クラス定義の登録 - 10 -
（１）通常のクラス編成の場合 - 10 -
（２）複式学級（複数学年が同一クラスの場合） - 13 -
（３）特別支援学校のクラス定義について - 14 -

２．欠席者入力 - 15 -

２－１．登録済み学校のログイン - 15 -
２－２．欠席者情報入力 - 18 -
（１）欠席者情報登録（学年毎の登録） - 20 -
（２）一括簡易入力・修正 - 22 -
（３）欠席情報修正 - 25 -
２－３．閉鎖入力 - 26 -
（１）学級閉鎖 - 26 -
（２）学年閉鎖 - 29 -
（３）学校閉鎖 - 32 -
２－４．出席停止等の届けの入力 - 35 -
（１）出席停止入力・修正 - 36 -
（２）月報作成・更新 - 43 -

３．データ参照 - 49 -

３－１．参照 - 49 -
（１）ＣＳＶダウンロード - 50 -
（２）グラフ表示 - 51 -
（３）印刷用 - 52 -
３－２．臨時休業印刷 - 52 -
３－３．インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認 - 57 -
（１）インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認 - 57 -
（２）ＣＳＶ出力 - 60 -
３－４．地域の状況 - 61 -
（１）地域の状況 - 62 -

（２）出席停止の状況 - 65 -
（３）全域及び他市町村の状況 - 66 -
（４）一般公開情報（全国） - 70 -
（５）学年別罹患率グラフ - 72 -

４．自施設情報変更（メンテナンス） - 74 -

４－１．自施設情報 - 74 -
４－２．クラス定義 - 76 -

５．ログアウト - 78 -

０．システムを使用するための準備

０－１．システムの起動

このシステムはインターネットの仕組みを利用して動きます。システムを利用するには、インターネットエクスプローラーを起動しておきます。

「 アドレス 」欄に学校欠席者システムの URL を入力します。入力するアドレスは次の通りです

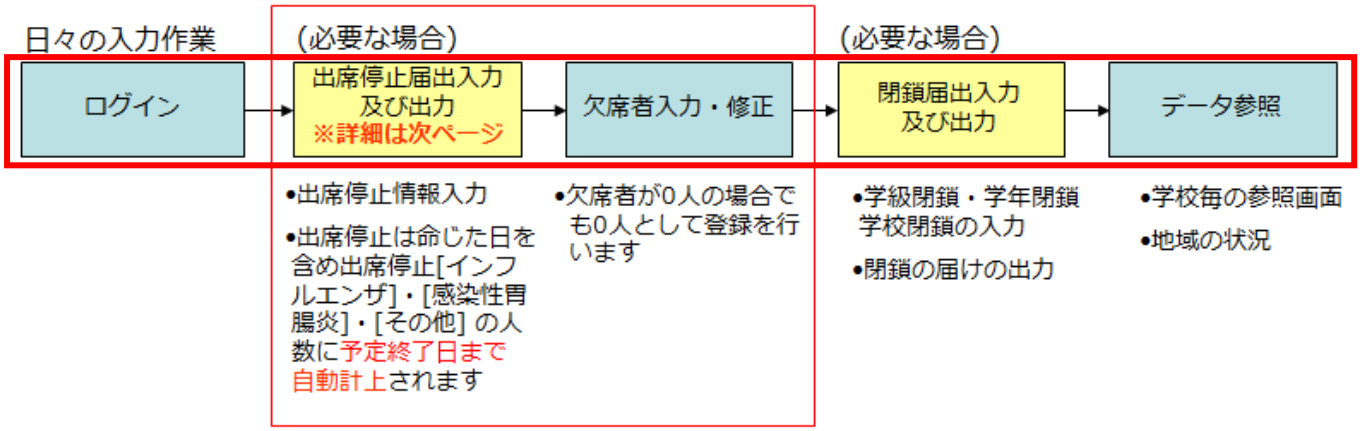
https://school.953862.net/XXXXXX/aaaaaa/

学校欠席者システムのログイン画面が表示されます。この操作を毎回行うのは大変なので、このアドレスをお気に入りに登録しておきましょう

０－２．システム利用時の流れ

１．初期登録時

初めてログインするときには、付与された学校 ID と初期パスワードでログインします。
自施設の情報の設定と、クラス定義を行います。



日々のデータ入力です。初めに「出席停止届出の入力及び出力」を行います。出席停止入力は、出席停止を命じられた初日のみ入力を行ってください。当日を含め、4 日間、欠席者入力画面の該当の出席停止[インフルエンザ]・[感染性胃腸炎]・[その他]入力欄に反映されます。翌日以上は、欠席者入力画面で人数調整を行います。出席停止の入力がない場合は、欠席者入力を行います。

出席停止入力の終了後、欠席者データを入力し、その結果を画面で確認します。確認後、地域の状況の地図などを確認しましょう。
学級、学年、学校閉鎖の措置を取ったときは閉鎖入力、**感染症による疾患での欠席の場合は、疾患の登録を行うことができます。**

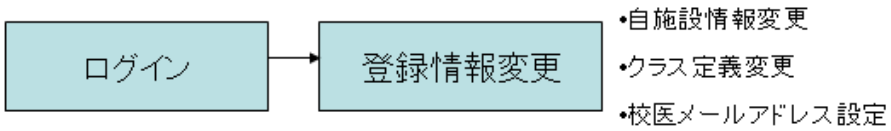
※出席停止の書類をシステム上で作成しない場合は、欠席者入力画面より、その日出席停止により登校していない児童・生徒数を直接に「出席停止（インフルエンザ）人数　出席停止（その他）」を入力することもできます。運用上、書類を作成しない施設については、途中から書類作成を開始するなど運用の変更は慎重にしてください。

※出席停止の入力については、次ページの流れで入力を行ってください。

＜出席停止の入力の流れ＞

作業のタイミング	作業項目	作業の詳細
出席停止を命じた日	出席停止届出入力 ↓ 出席停止届出出力（必要な場合）	・出席停止情報の入力 ・インフルエンザのみ命じた日を含め出席停止[インフルエンザ]・[感染性胃腸炎]・[その他]の値に4日間自動計上されます ・入力した出席停止届出の出力を行います ・出席停止の届出は出席停止理由毎に登録、出力します
出停期間が４日未満、あるいは５日以上	出席停止[インフルエンザ]・[感染性胃腸炎]・[その他]の修正入力 ↓	・欠席者入力画面の出席停止[インフルエンザ]・[感染性胃腸炎]・[その他]の値が出席停止を命じた日を含め４日間自動計上された人数となります。 ・停止の日数の変動などにより、人数の調整が必要な場合は、欠席者入力画面より当日の出席停止[インフルエンザ]・[感染性胃腸炎]・[その他]による実際の出席停止人数の修正入力及び確認を行います
月報作成（月末など必要なタイミング）	出席停止　月報作成	・個々の出席停止について、出席停止期間を入力する必要があります ・月報情報作成後、月報の出力を行います

3. 登録情報変更



登録情報の変更は、自施設の担当者や施設長が変更になったとき、転校や学年度の代わり目でクラス定義が変わったときに行います。

１．初期登録

システムを操作する上での注意事項：
システムにログイン中は、ブラウザの「 戻る 」ボタンを使用しないでください。

システムを初めて利用するときは、初期登録を行います。

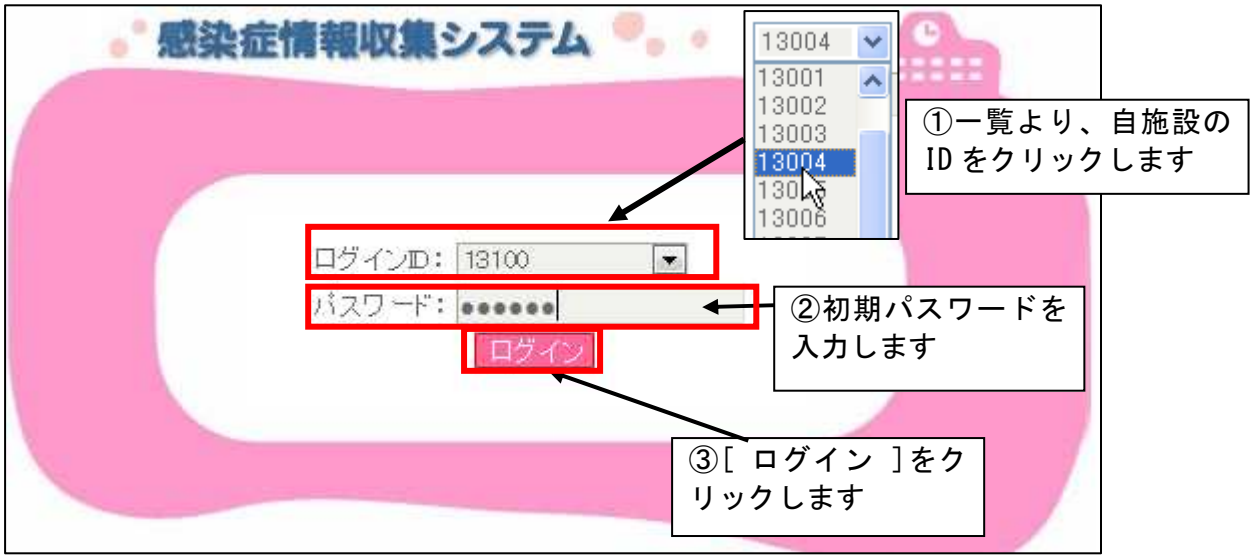
1. 自施設情報の新規登録：学校情報やパスワードの設定など
2. クラス定義：学年、クラスの設定など

１－１．自施設情報の新規登録

（１）登録画面へのログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、「 ログイン 」ボタンをクリックします。

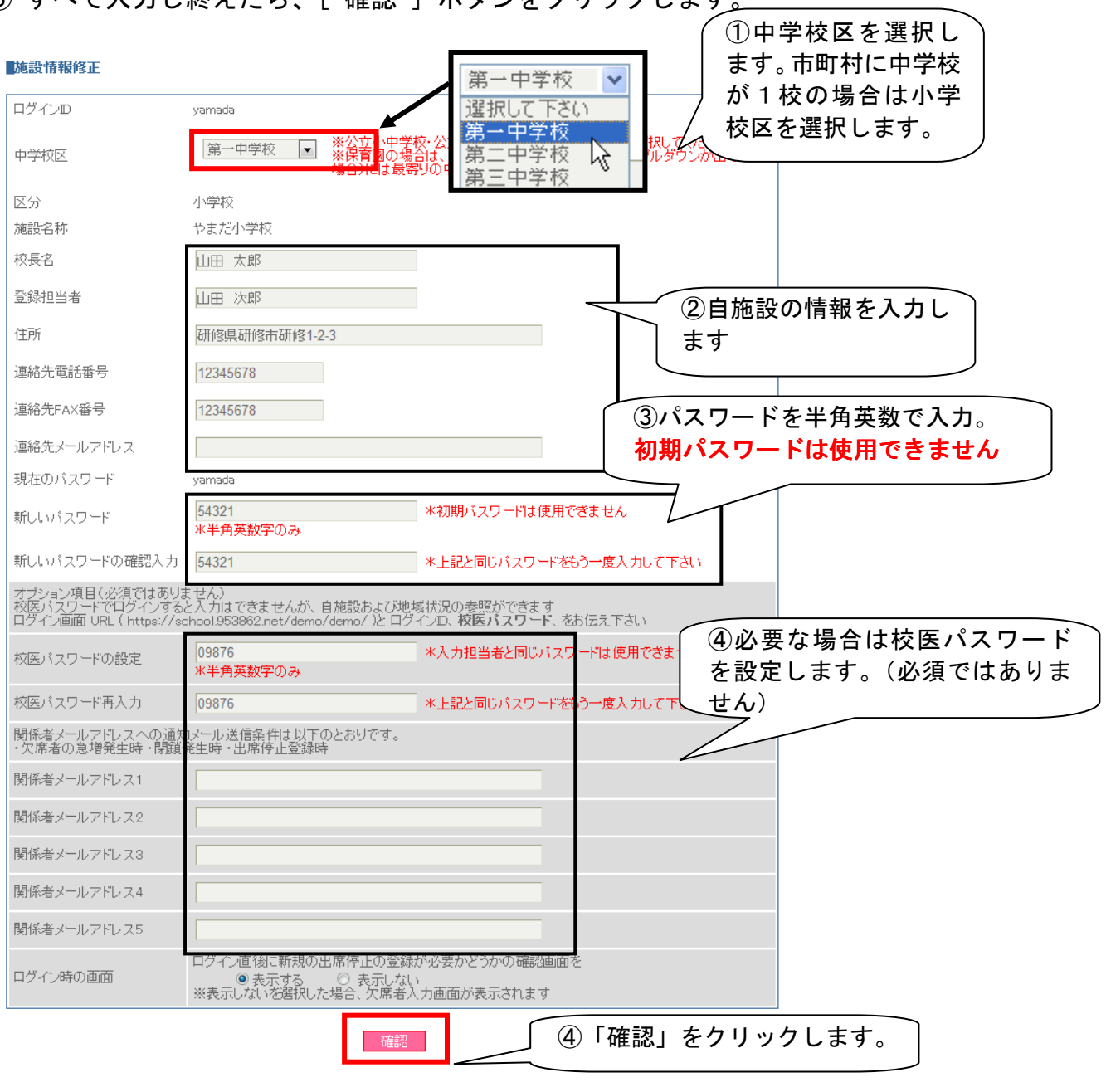
① ログイン ID は、リストの中から該当の ID を選択します。
このとき、他校の ID と間違わないようにご注意ください。
② 初期パスワードを入力します。
③ 「 ログイン 」ボタンをクリックします。



誤ったパスワードを入力した場合は、パスワードエラー画面が表示されます。正しいパスワードを入力しなおしてください。

（２）新規情報登録

① 中学校区を選択します。（※必ず選択してください）
② その他、必要な項目を入力します。
③ パスワードを変更します。**初期パスワードは利用できません。必ず専用パスワードを入力し、覚えておいてください。**
④ 校医パスワードと校医メールアドレスを設定します（こちらの機能はオプションです）。
⑤ すべて入力し終えたら、[確認] ボタンをクリックします。



【 入力項目 】

※ログインＩＤと区分は変更できません

中学校区	公立の小中学校および幼稚園は該当の中学校区を選択します。市町村に中学校が１校しかない場合は、小学校区を選択します。公立の幼小中以外の学校は「不明」を選択します。 該当する中学校区が市区町村外にある場合は、市区町村内で一番近い中学校区を選択します。 ※県立、私学、国立、保育園では表示されません ※県立、私学、国立では「所在地」選択を行います
校長名	学校長名を入力します
登録担当者	本システムに対する担当者を入力します
住所	学校の住所を入力します。市町村名を正しい漢字で入力してください。
連絡先電話番号	学校電話番号を入力します
連絡先 FAX 番号	学校FAX番号を入力します
連絡先メールアドレス	担当者、または連絡先のメールアドレスを入力します
担当者パスワードの変更	パスワードを決めて入力します
担当者パスワード再入力	上記パスワードを再度入力します
校医パスワードの設定	校医のパスワードを設定します（オプション）
校医パスワードの再入力	上記パスワードを再度入力します
関係者メールアドレス	設定したメールアドレスに通知メールが送信されます
ログイン時の画面	ログイン時に表示する画面を選択します

【 登録時の注意 】

※担当者パスワードは、担当者がシステムにログインし、入力および閲覧を行うために必要なパスワードです。

※パスワードに使用できる文字は半角英数と[－]のみです。[－]以外の記号は使用できません。文字数は１文字～16 文字です。

※初期パスワードは使用できません

【 中学校区について 】

公立の小中学校および幼稚園は該当の中学校区を選択してください。システムは中学校区を基準にしておりますが、自治体に中学校が１校の場合は、小学校単位で区分しております。中学校が１校の自治体は、小学校区を選択してください。該当する中学校区が、市外や区外にある場合は、小学校が存在する市内または区外の中学校の中から、一番近い中学校を選択してください。

※県立、私学、国立では「所在地」選択を行います

【 中高一貫校について 】

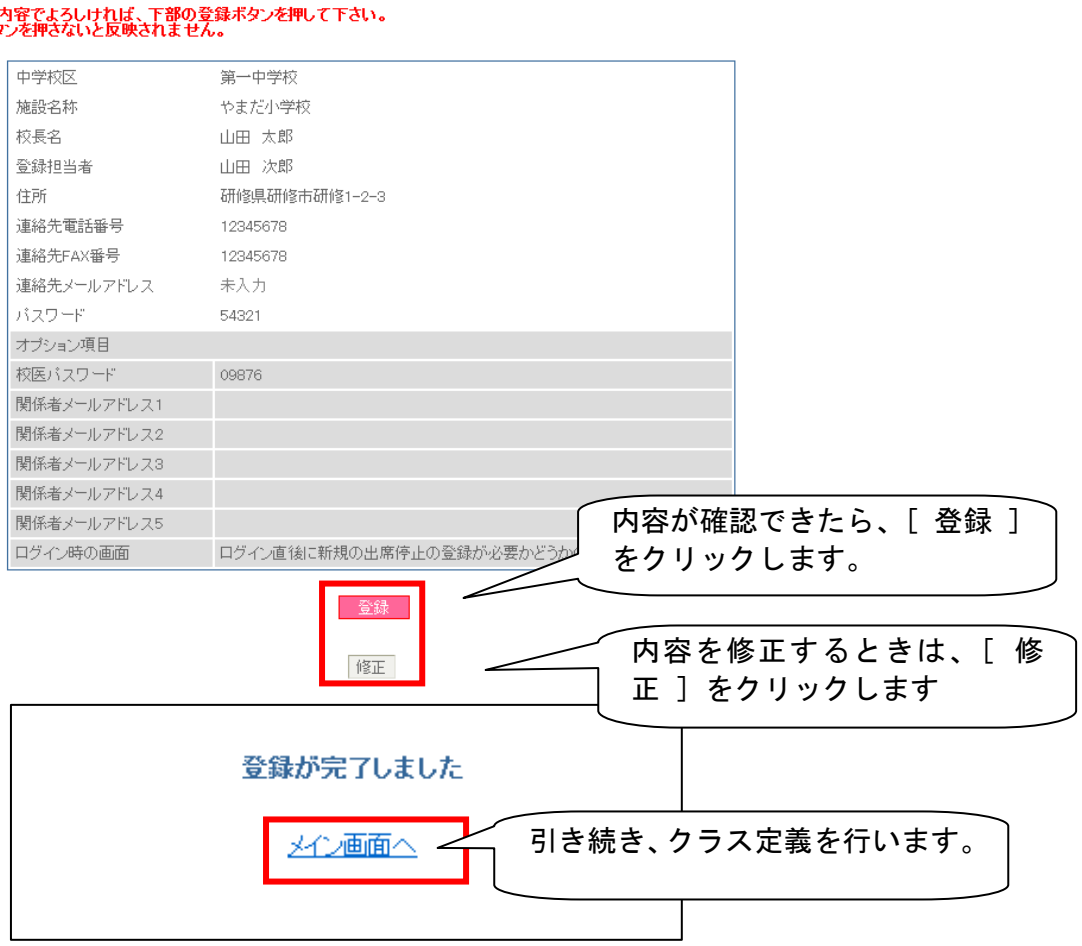
中高一貫校で管理される場合は、事前にご連絡ください。

【 校医パスワードについて 】

校医パスワードでログインすると入力はできませんが、自施設および地域状況の参照ができます。担当校医には、ログイン画面 URL と自施設のログイン ID、校医パスワード、をお伝え下さい。**校医パスワードは、施設の担当者パスワードと同じものは使用できません。**

[確認]ボタンをクリックすると、登録内容確認画面が表示されます。
初期登録で入力した内容を確認します。

①[登録] ボタンをクリックすると、情報がデータベースに登録されます。
[修正] ボタンをクリックすると、元の入力画面に戻ります。データを修正し、
[確認] ボタンをクリックすると、再度、入力確認画面が表示されます。
② 登録を完了すると、「 登録が完了しました 」のメッセージが表示されます。
※データを修正するときは、必ず [修正] ボタンで入力画面に戻ってください。
ブラウザの「 戻る 」ボタンは使用しないでください。



引き続きクラス定義を行います。「 メイン画面へ 」をクリックすると、トップページに戻れます。

１－２．クラス定義の登録

クラス定義を行うためには、再度、システムにログインします。**この操作以降は、初期登録で設定した「 担当者パスワード 」でログインします**。

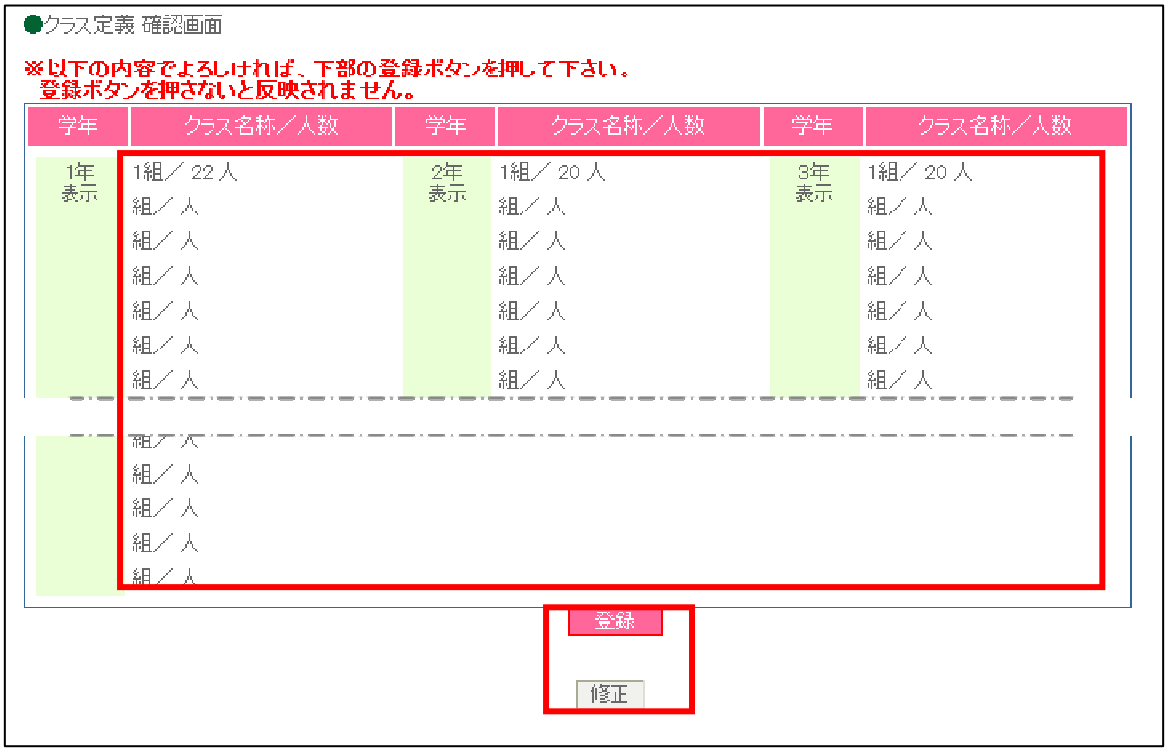
（１）通常のクラス編成の場合

通常のクラス編成の場合は、こちらの方法でクラス定義を行ってください。複式学級の場合は、「 （２）複式学級の場合 」の説明をご覧ください

① 各学年のクラス名と人数（児童・生徒数）を入力します。
クラスが１クラスのみでも、必ずクラス名は入力してください。クラス名がないとクラス定義の登録が行えません。
② 教職員は人数のみ入力します。
③［ 確認 ］ボタンをクリックします

[確認]ボタンをクリックすると、クラス定義確認画面が表示されます。

[登録]ボタンをクリックすると、情報がデータベースに登録され、登録完了画面が表示されます。
[修正]ボタンをクリックすると、元の入力画面に戻ります。



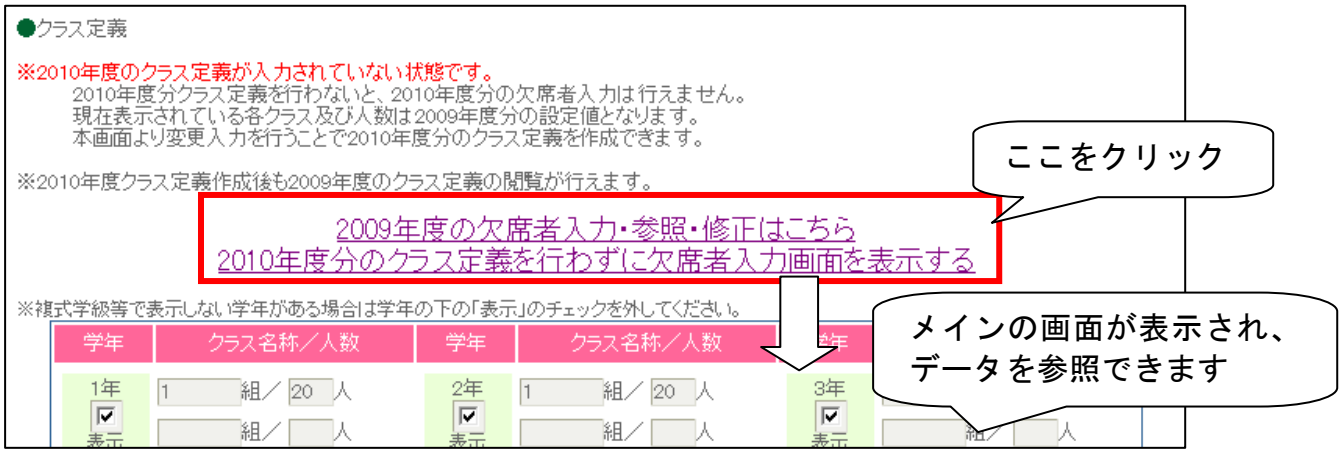
以上で、クラス定義の登録が完了です。ここまでで、初期登録が完了しました。
初期登録完了後は、以下の画面が表示されます。出席停止入力または、欠席者入力を行う事ができます。

※新年度の対応について

新年度の初日のログイン時には、クラス定義画面が表示されます。新年度のクラス定義を行ってください。

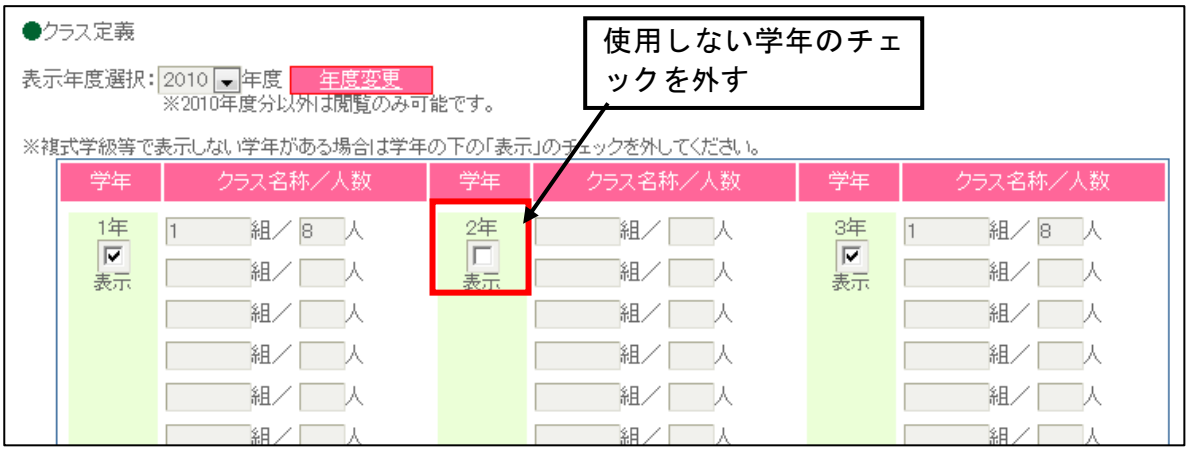
新年度のクラス定義を行わないと、該当年度分の欠席者入力は行えません。現在表示されている各クラス及び人数は前年度の設定値となります。この画面から変更入力を行うことで新年度のクラス定義を作成できます。

また、新年度のクラス定義が未設定のまま、データを閲覧することができます。「20XX 年度分のクラス定義を行わずに欠席者入力画面を表示する」のリンクをクリックすると、通常のログイン後の画面が表示され、データを閲覧することができます。



（２）複式学級（複数学年が同一クラスの場合）

複式学級の場合は、使用しない学年の 『 表示 』のチェックボックスのチェックをクリックし、チェックを外します。１，２年生が同一クラスの場合、２年の下のチェックボックスの『 レ 』をクリックします。



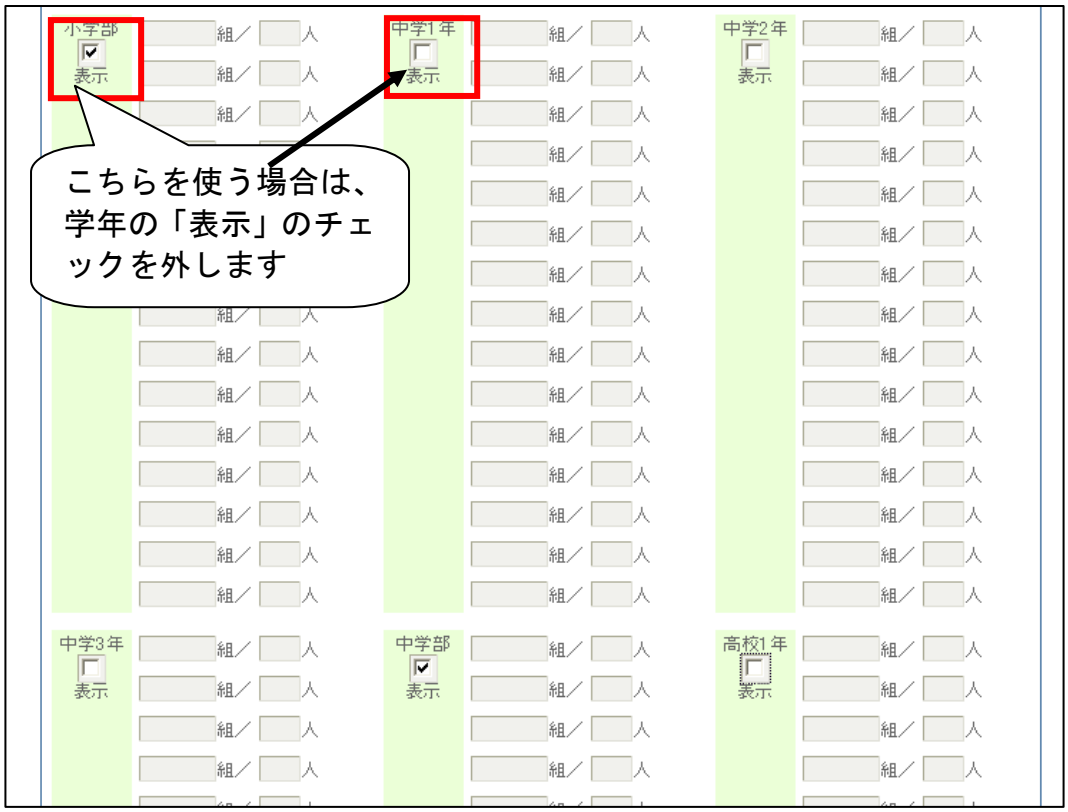
[確認]ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。使用しない学年には、【 非表示 】と表示されます。

複式学級の場合、欠席者入力画面等で、使用しない学年は表示されません。

（３）特別支援学校のクラス定義について

特別支援学校は、幼・小・中・高の 15 学年に対応しています。クラス定義は学年毎に設定することもできますが、支援の程度でクラス分けをしている場合、「初等部・中等部・高等部」でクラスを設定することもできます。

「初等部・中等部・高等部」でクラスを設定する場合は、各学年の表示のチェックを外してください。

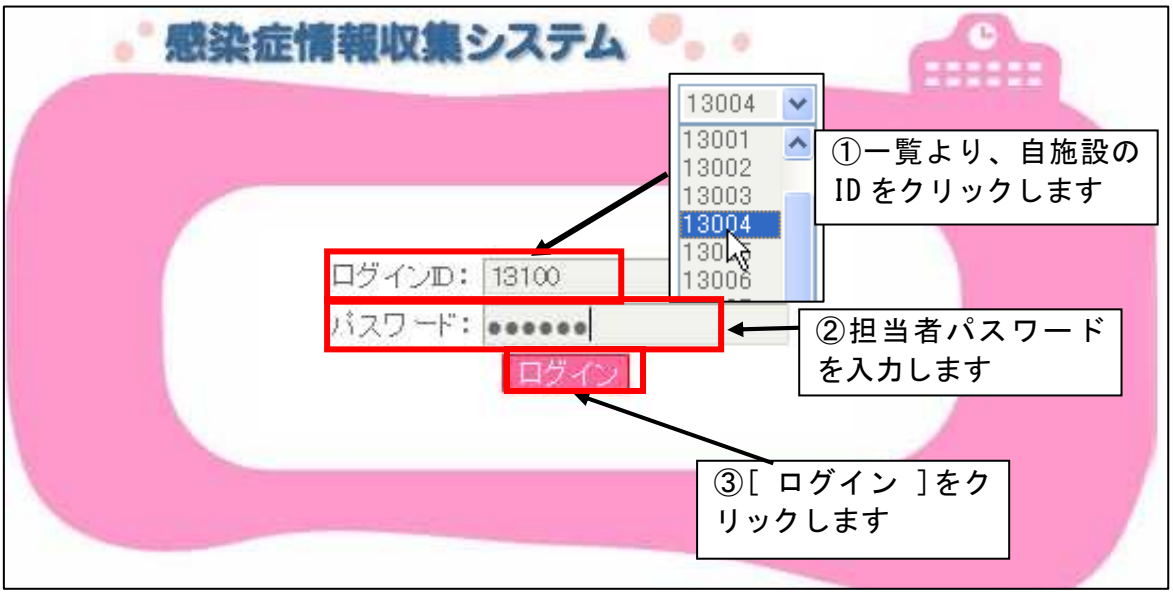


２．欠席者入力

２－１．登録済み学校のログイン

ログイン ID とパスワードを入力し、「 ログイン 」ボタンをクリックします。

① ログイン ID は、リストの中から該当の ID を選択します。
② 設定した担当者パスワードを入力します。
③ 「 ログイン 」ボタンをクリックします。



システムにログインすると、画面の上部には常にメニューが表示されます。
システム内では次の作業が可能です。

出席停止入力	出席停止の入力や修正を行います
欠席者入力	自施設の欠席者情報の入力や修正を行います システムを使用する上で起点の画面となります。
参照	自施設の選択期間内の欠席者情報を参照することができます
自施設情報	初期登録で入力した自施設情報の確認と修正ができます
クラス定義	自施設のクラスや人数の入力や修正ができます
臨時休業印刷	欠席者入力にて登録した学級・学年・休園情報の確認と書類作成が行えます
地域の状況	選択期間の他施設の欠席者情報を参照することができます
インフルエンザ確認	インフルエンザによる疾患・欠席状況の確認と修正を行います
マニュアル	マニュアル・利用者ページよりマニュアルや更新履歴を確認できます
ログアウト	システムからログアウトします

※ログイン直後の画面

システムにログインすると、【 新規の出席停止 】のご案内画面が表示されます。

出席停止がある場合：[出席停止入力画面へ]または上メニューの[出席停止]ボタンをクリックし、疾患の登録を行います。

出席停止がない場合：[欠席者入力画面へ]、または、上メニューの[欠席者入力]ボタンをクリックし、欠席者入力を行います。

※既に入力済みの出席停止の日々の微調整については、欠席者入力画面より行ってください

※出席停止入力画面にて入力する新規の出席停止は、出席停止を命じた初日のみに入力してください

※出席停止入力は、医師による診断に基づいて入力してください

ログイン後、この画面が表示されないようにする場合は、「 表示しない 」ボタンをクリックします。このボタンをクリックし、該当画面を非表示にすると、ログイン後は欠席者入力画面が表示されます。

２－２．欠席者情報入力

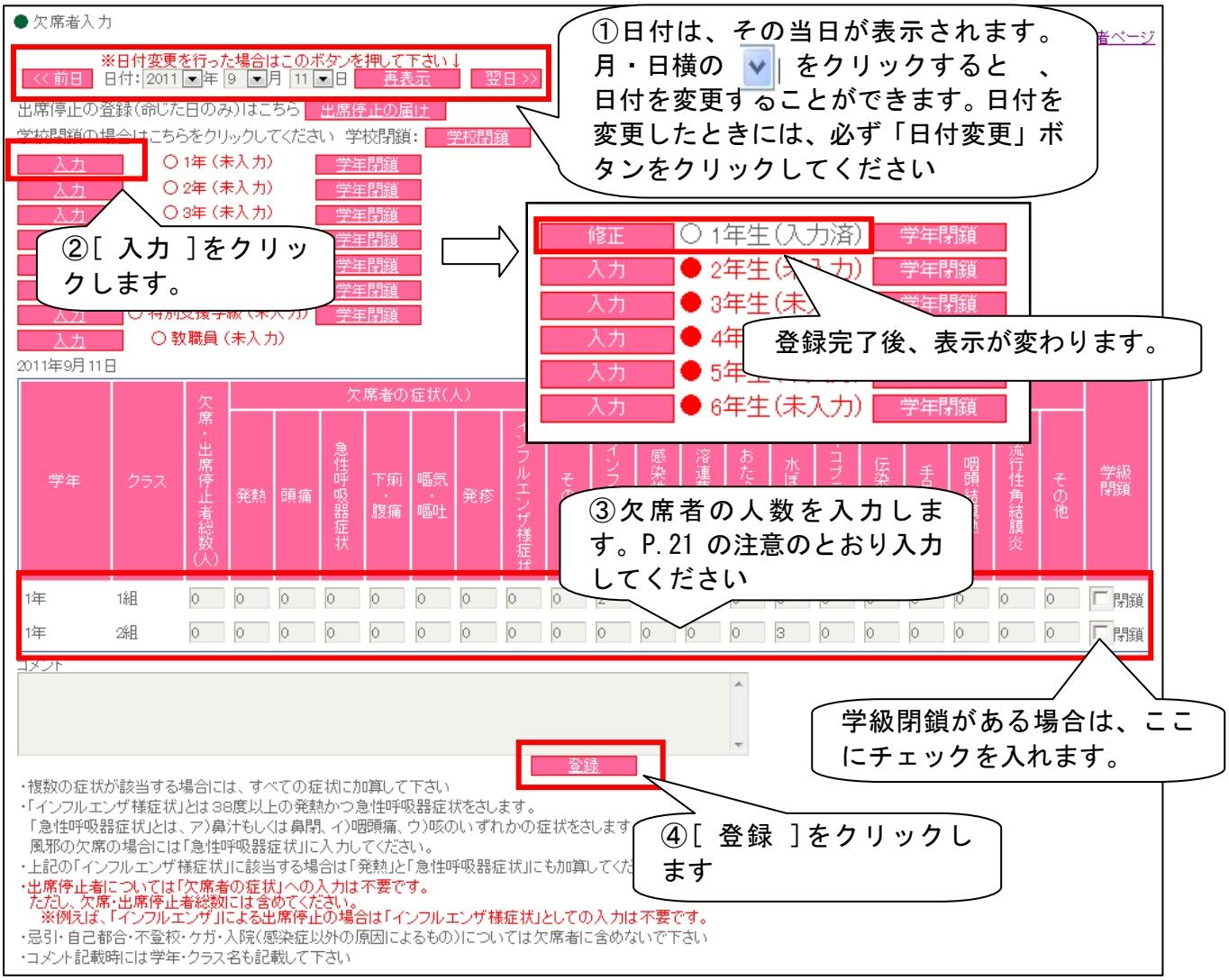
メインメニューの「 欠席者」をクリックすると、欠席者情報の入力、修正を行うことができます。また、新規登録時、クラス定義登録後に、この画面に移動することもできます。

※複数の担当者が入力をする場合：
複数の担当者が複数のパソコンからログインして入力作業を行うことは可能です。その場合、「一括簡易入力」で同時に更新すると、後のデータが上書きされてしまうので、同時入力はしないでください。学年毎入力はこの限りではありません。

①日付変更ボタン	表示される日付は、当日日付です。変更したい場合は、日付を入力後、[再表示]ボタンをクリックします。 ※[前日][翌日]の場合は[再表示]の必要はありません
②入力ボタン	各学年毎に欠席者を入力します。
③学年閉鎖ボタン	学年閉鎖入力時にクリックします ※このボタンをクリックすると、学年閉鎖の情報登録画面が表示されます。
④学校閉鎖ボタン	学校閉鎖入力時にクリックします ※このボタンをクリックすると、学校閉鎖の情報登録画面が表示されます。
⑤一括簡易入力・修正	すべての学年、クラスの欠席情報を一括入力できます。学年閉鎖、学校閉鎖、届出疾患入力はできません。
⑥出席停止等の届出ボタン	感染症等入力画面を表示し、届出の必要な感染症の入力および報告書出力ができます。
⑦マニュアル･利用者ページ	マニュアのダウンロードやシステムの最新情報などを掲載したページを表示します。

（１）欠席者情報登録（学年毎の登録）

クラス数が多いときや、一括入力で画面スクロールが大変なときは、学年毎の入力を行ってください。また、学年担当者が学年毎に入力する場合、1 日の欠席者を数回に分けて入力する場合もこちらの方法で入力してください。
欠席者情報の内容は、保護者からの申告に基づき入力します。



① 日付を確認します。過去のデータを入力するときは、日付を選択し、「 再表示 」ボタンをクリックします。

② 各学年の左に表示された [入力]ボタンをクリックすると、該当学年の欠席者情報入力画面が表示されます。

③ 症状ごとに欠席者人数を入力します。学級閉鎖の場合は、[閉鎖]チェックボックスをクリックします。
（ 閉鎖入力については、P. 23 をご参照ください）

④ 入力情報を確認後、[登録]ボタンをクリックします。

欠席者「 0人 」の場合も、必ず「 0 」で欠席者登録を行ってください。この操作を実施しない場合、データは「 未登録 」として扱われます。

※欠席者入力時の注意　その１：

１）一人の欠席者の症状が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に加算してください。

例：一人の欠席者の症状が、熱、咳、嘔吐の症状で欠席の場合、熱、咳、嘔吐に１ずつ足してください

２）忌引、自己都合、不登校、ケガ、入院（感染症以外の原因によるもの）については、欠席者に含めないでください。

３）コメント記載時には学年・クラス名も記載して下さい

登録が修了すると、入力した学年に「　〇1 年生（入力済） 」と表示されます。その他の学年も同様に入力します。

※欠席者入力時の注意　その２：

・「インフルエンザ様症状」とは３８度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
「急性呼吸器症状」とは、ア）鼻汁もしくは鼻閉、イ）咽頭痛、ウ）咳のいずれかの症状をさします。 風邪での欠席の場合は「急性呼吸器症状」に入力してください。

・システム上インフルエンザによる欠席の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。システム上インフルエンザによる欠席入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください

・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。

・出席停止者については「欠席者の症状」への入力は不要です。ただし、欠席・出席停止者総数には含めてください。
※例えば、「インフルエンザ」による出席停止の場合は「インフルエンザ様症状」としての入力は不要です。

※欠席者入力時の注意　その３「インフルエンザによる出席停止の人数」について：

・インフルエンザ確認画面の左側の数値入力と同等の機能となります

・初期値はインフルエンザ確認画面や参照画面で表示されている数値が自動入力

・学級閉鎖が発生した場合、インフルエンザによる出席停止の人数は「０」人となります。
入力後に表示される確認画面についても、「０」人と表示されます。
その場合、「インフルエンザ確認画面」では、「インフルエンザによる出席停止の人数／インフルエンザ様症状の人数」も０人と表示されますが、「欠席者修正画面」で人数を変更することができます。

・出席停止の書類をシステム上で作成しない場合は、欠席者入力画面より、その日出席停止により登校していない児童・生徒数を直接に「出席停止（インフルエンザ）人数」を入

力することもできます。運用上、書類を作成しない施設については、途中から書類作成を開始するなど運用の変更は慎重にしてください。

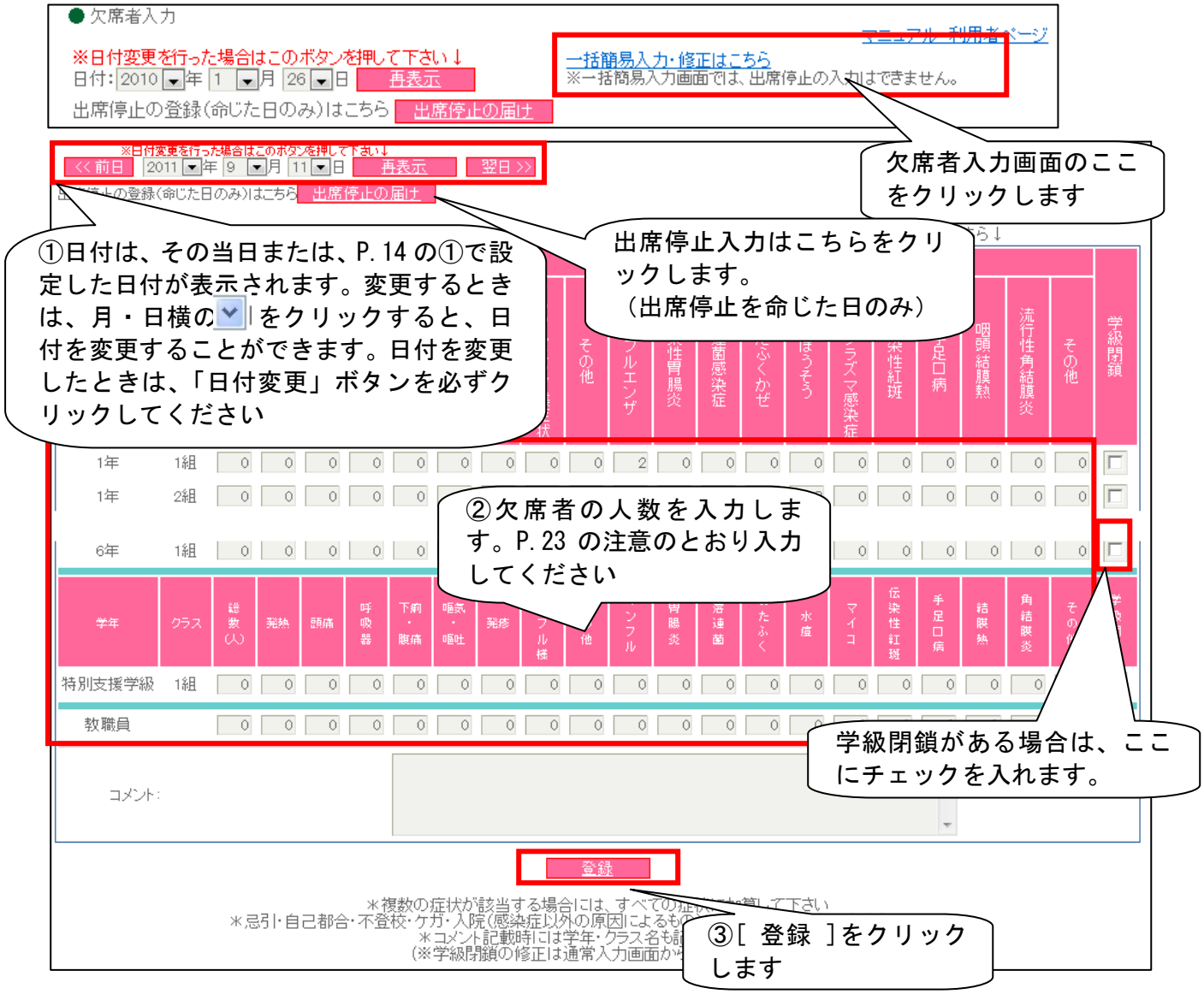
・出席停止の届け入力を行った場合は、再計算されますので、再度確認お願いします

（２）一括簡易入力・修正

欠席者情報入力メイン画面の「 一括簡易入力・修正はこちら 」のリンクをクリックすると、【 一括簡易入力 】画面が表示されます。この画面では、全学年、クラスの欠席者を一括で入力および編集することができます。

クラス数が極端に多い場合を除き、こちらをメインにお使いいただくと便利です。

※ご注意：一括簡易入力は、全校分を一括で入力する場合にご利用ください。学年担当者が学年毎に入力する場合や、数回に分けて入力する場合、複数の担当者が同時に入力作業を行う場合は、学年毎の入力（P. 17～）方法で入力してください。この画面で複数担当者が同時に作業すると、正しくデータが登録できない場合があります。



① 日付のドロップダウンリストより、入力する日を選択し、[再表示]ボタンをクリックします。
日付は、入力当日の日付、または、P.14【 欠席者入力画面 】で設定した日付が表示されます。変更がないときはそのまま②に進みます。

② 各学年、クラスの欠席者情報を入力します。
学級閉鎖がある場合は、チェックをいれます。

③ １～２の入力後、[登録]ボタンをクリックすると、欠席者情報を一括登録します。

④ 登録完了後、通常は、【 参照 】画面が表示されます。学級閉鎖にチェックを入れた場合は、学級閉鎖入力画面が表示されます。

この画面で学級閉鎖入力を行わず、欠席者の人数のみを入力し、修正画面にて学級閉鎖入力を行うことも可能です。

欠席者「 ０人 」の場合も、必ず欠席者登録を行ってください。登録方法は、画面に「0」が表示されているので、そのままの状態で［ 登録 ］ボタンをクリックします。この操作を実施しない場合、データは「 未登録 」として扱われます。
※一括入力を行った場合、学年個別の入力は必要ありません

※欠席者入力時の注意　その１：
１）一人の欠席者の症状が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に加算してください。
例：一人の欠席者の症状が、熱、咳、嘔吐の症状で欠席の場合、熱、咳、嘔吐に１ずつ足してください
２）忌引、自己都合、不登校、ケガ、入院（感染症以外の原因によるもの）については、欠席者に含めないでください。
３）コメント記載時には学年・クラス名も記載して下さい

※欠席者入力時の注意　その２：
・「インフルエンザ様症状」とは３８度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
「急性呼吸器症状」とは、ア）鼻汁もしくは鼻閉、イ）咽頭痛、ウ）咳のいずれかの症状をさします。風邪での欠席の場合は「急性呼吸器症状」に入力してください
・システム上インフルエンザによる欠席の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。システム上インフルエンザによる欠席入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください
・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。
・出席停止者については「欠席者の症状」への入力は不要です。ただし、欠席・出席停止者総数には含めてください。

※例えば、「インフルエンザ」による出席停止の場合は「インフルエンザ様症状」としての入力は不要です。

※欠席者入力時の注意　その３「インフルエンザによる出席停止の人数」について：

・インフルエンザによる出席停止の人数は、こちらからか、または「インフルエンザ確認画面」から入力することができます。

・インフルエンザ確認画面の左側の数値入力と同等の機能となります

・初期値はインフルエンザ確認画面や参照画面で表示されている数値が自動入力

・学級閉鎖が発生した場合、インフルエンザによる出席停止の人数は「０」人となります。入力後に表示される確認画面についても、「０」人と表示されます。
その場合、「インフルエンザ確認画面」では、「インフルエンザによる出席停止の人数／インフルエンザ様症状の人数」も０人と表示されますが、「欠席者修正画面」で人数を変更することができます。

・出席停止の書類をシステム上で作成しない場合は、欠席者入力画面より、その日出席停止により登校していない児童・生徒数を直接に「出席停止（インフルエンザ）人数」を入力することもできます。運用上、書類を作成しない施設については、途中から書類作成を開始するなど運用の変更は慎重にしてください。

・出席停止の届け入力を行った場合は、再計算されますので、再度確認お願いします

※出席停止の書式から人数が入力された場合、4 日間は自動的に上記の出席停止の欄に計上されます。出席停止入力画面にて出席停止情報を修正した場合は再計算されますので、インフルエンザ確認画面にて出席停止人数の確認と再入力をお願いします

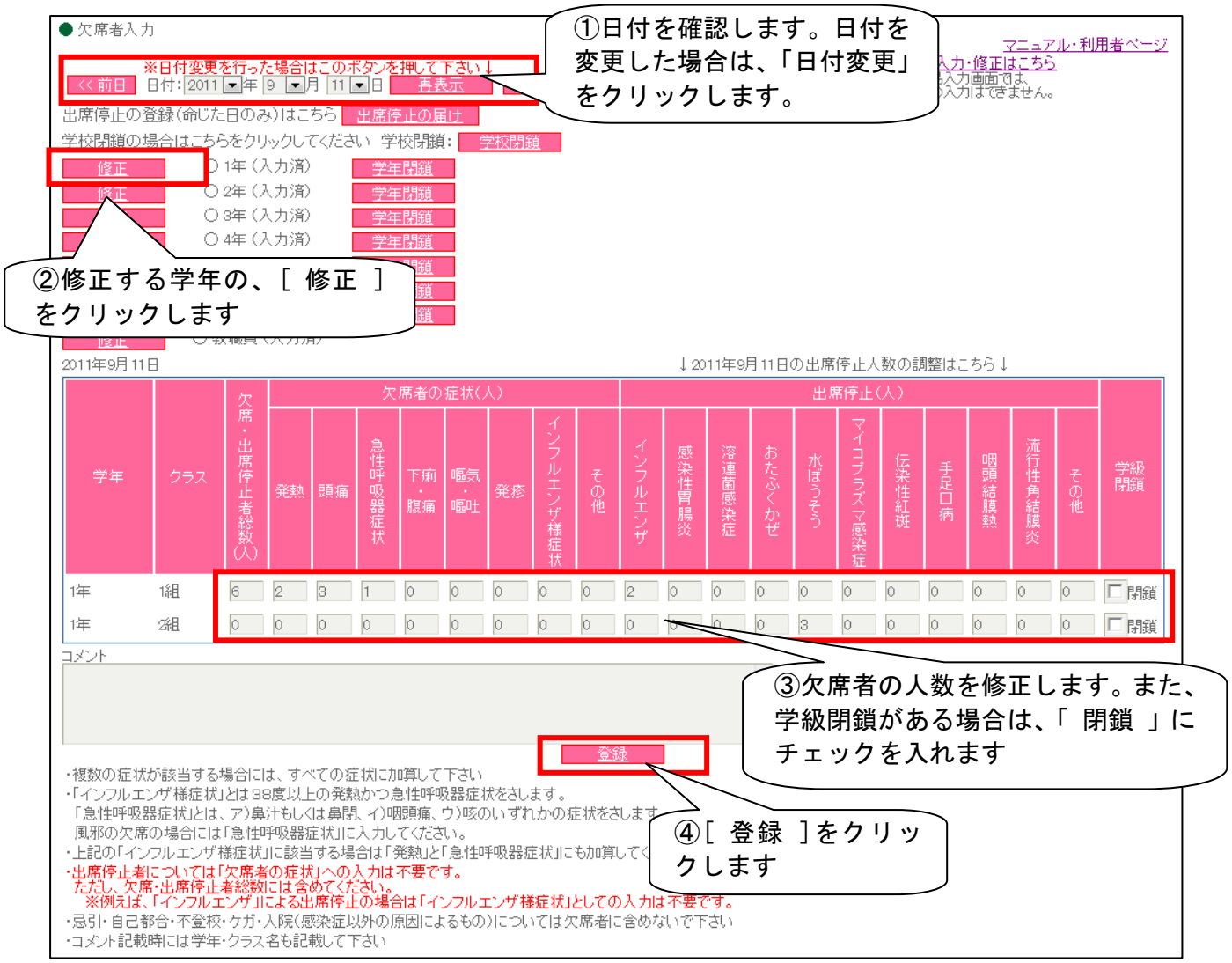
※一括入力完了後に表示される画面

一括入力完了後は、入力画面上部に完了メッセージが表示されます。データの確認や印刷については、メニューの【 参照 】ボタンをクリックします。

（３）欠席情報修正

入力後データを修正する時は、学年の左側の[修正]ボタンをクリックすると、修正画面が表示されます。

欠席者入力で欠席者の人数のみを入力し、あとから学級閉鎖入力を行う場合も、こちらの操作になります。



① 欠席情報を修正するときは、修正する日付を確認し、該当学年左の[修正]ボタンをクリックします。

②【 欠席者情報修正画面 】が表示されます。欠席者数を変更し、[修正登録]ボタ

ンをクリックします。

※学級閉鎖が発生した場合
①「 学級閉鎖 」のチェックボックスにチェックをます。
②［ 修正登録 ］ボタンをクリックします。
③ 学級閉鎖入力画面に、データを入力し、登録します。（学級閉鎖入力参照）

全学年の欠席者データを登録後、欠席者急増の場合、学級閉鎖が発生した場合、出席停止が発生した場合は、校医メールアドレスにメールを自動で送信します。

差出人: 学校欠席者情報収集システム　宛先: /a.ne.jp
件名: 学校欠席者情報収集システムよりXXX小学校ついてのお知らせ

XXX小学校にて以下の欠席者が増えております。
1年1組 欠席者 3人
2年2組 欠席者 5人
2年4組 発熱 3人

XXX小学校にて以下の閉鎖情報が報告されました。
学級閉鎖 3年 1組（閉鎖期間：2009年11月26日～2009年11月29日）

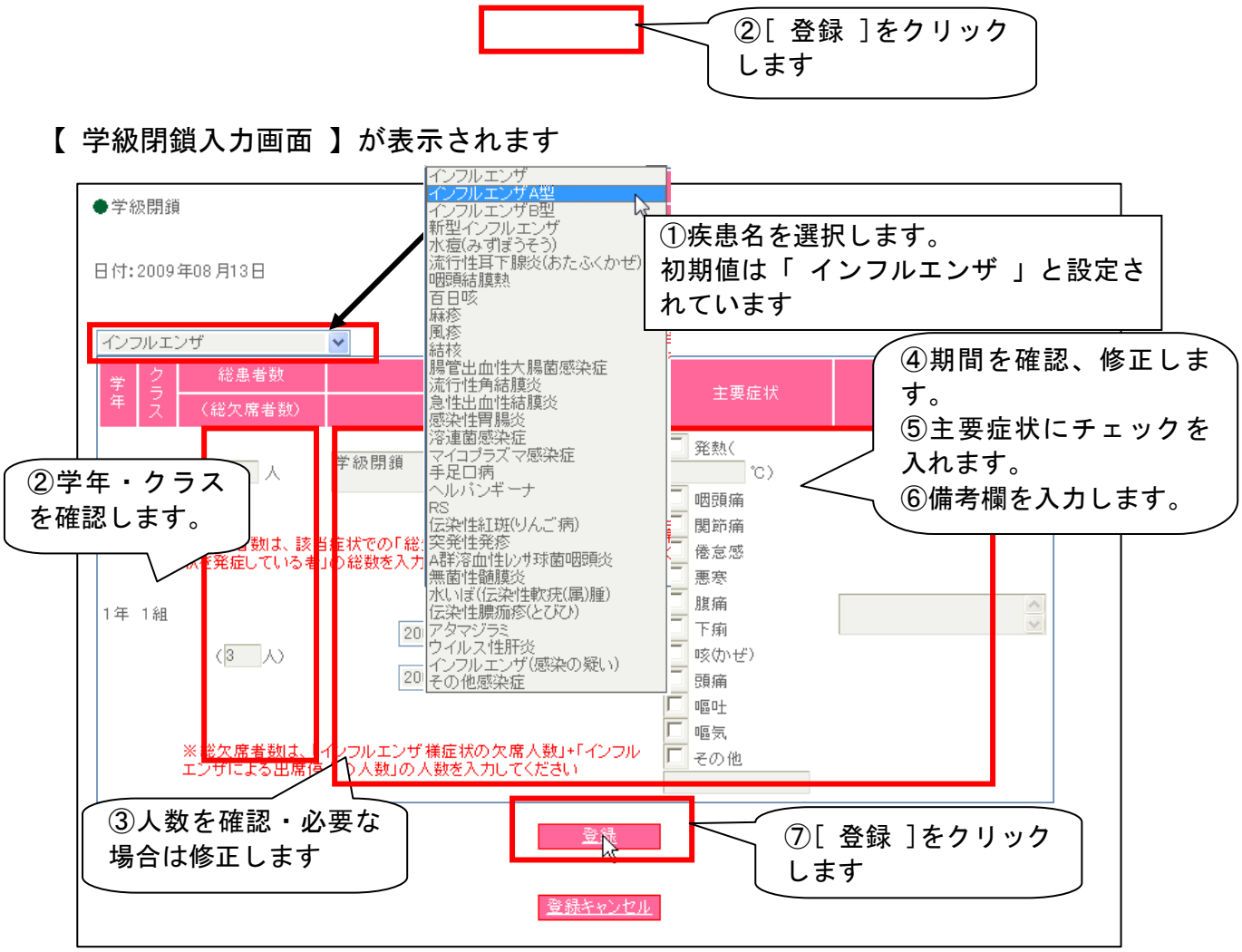
以下の出席停止が報告されました。
出席停止理由：新型インフルエンザ
3年 2組 1人
2年 3組 2人

詳細はログインしてご確認ください。
http://school.953862.net/
このメールには返信しないでください。

２－３．閉鎖入力

（１）学級閉鎖

ａ）学級閉鎖入力
クラスごと又は一括の欠席者入力画面上の「 学級閉鎖 」にチェックを入れて、［ 登録 ］ボタンをクリックします。



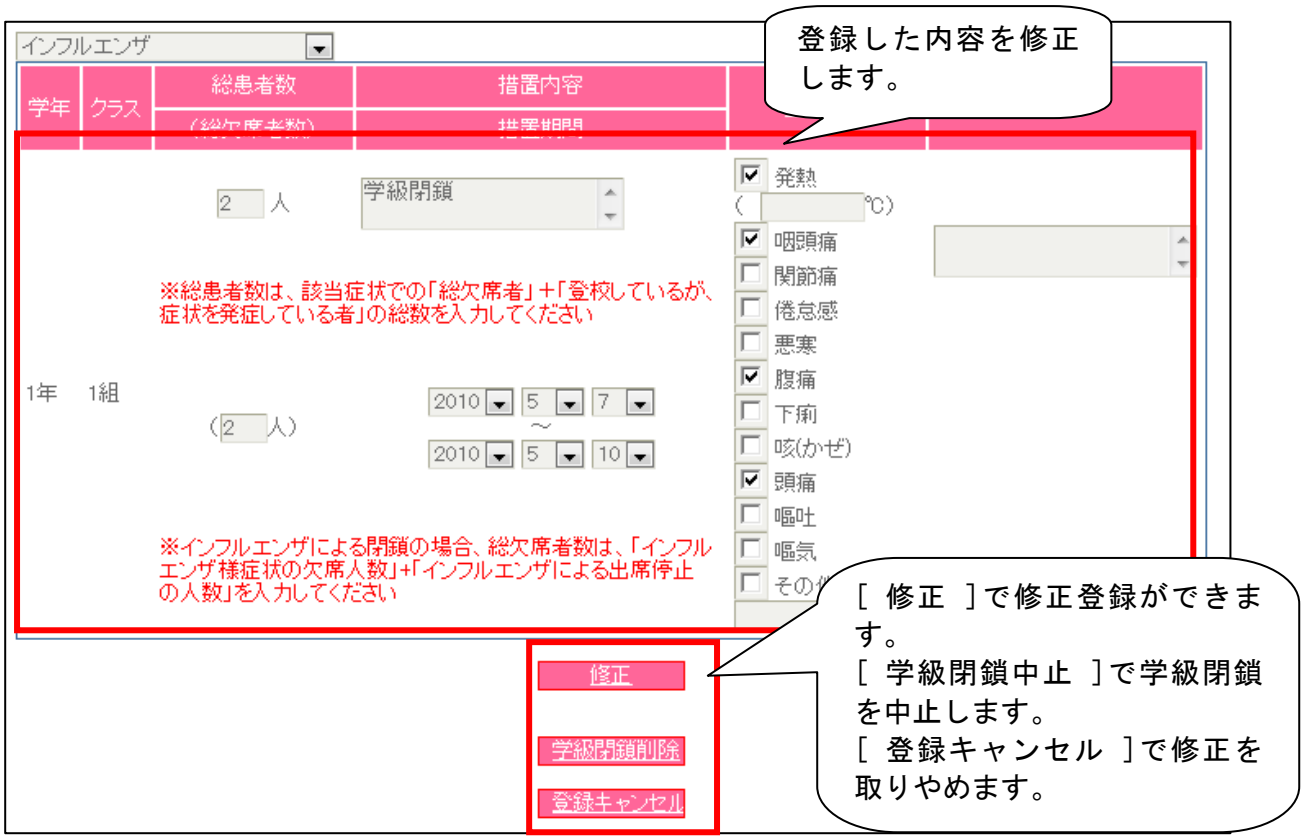
① 疾患名を選択します。
② 学年、クラスを確認します。
③ 総患者数は、該当症状での「欠席者」＋「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。
総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数です。間違いがないか確認します。
※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。
④ 閉鎖期間を確認します。違う場合は、修正します。
⑤ 主要症状にチェックを入れます。
⑥ 必要に応じて備考欄を入力します。
⑦ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。
※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。
※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、教育委員会・保健所から閲覧できるデータを生成します。

※注意：
欠席者情報入力画面で、すべてのクラスの欠席者情報を入力してから、もしくは、欠席者

<u>情報（人数）をすべて登録してから</u>、修正画面で「 学級閉鎖 」にチェックを入れて、[登録]ボタンをクリックします。

ｂ）学級閉鎖修正

欠席者修正画面で、「 学級閉鎖 」の[修正]ボタンをクリックすると、学級閉鎖の修正画面が表示されます。[修正]ボタンは、学級閉鎖の発生している期間のみ表示されます。

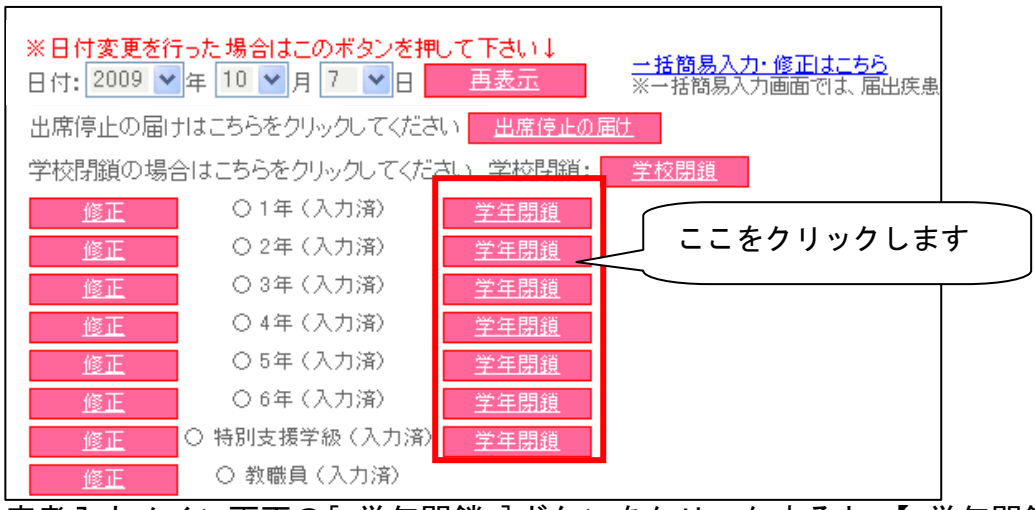


① データを修正し、[修正登録]ボタンをクリックします。

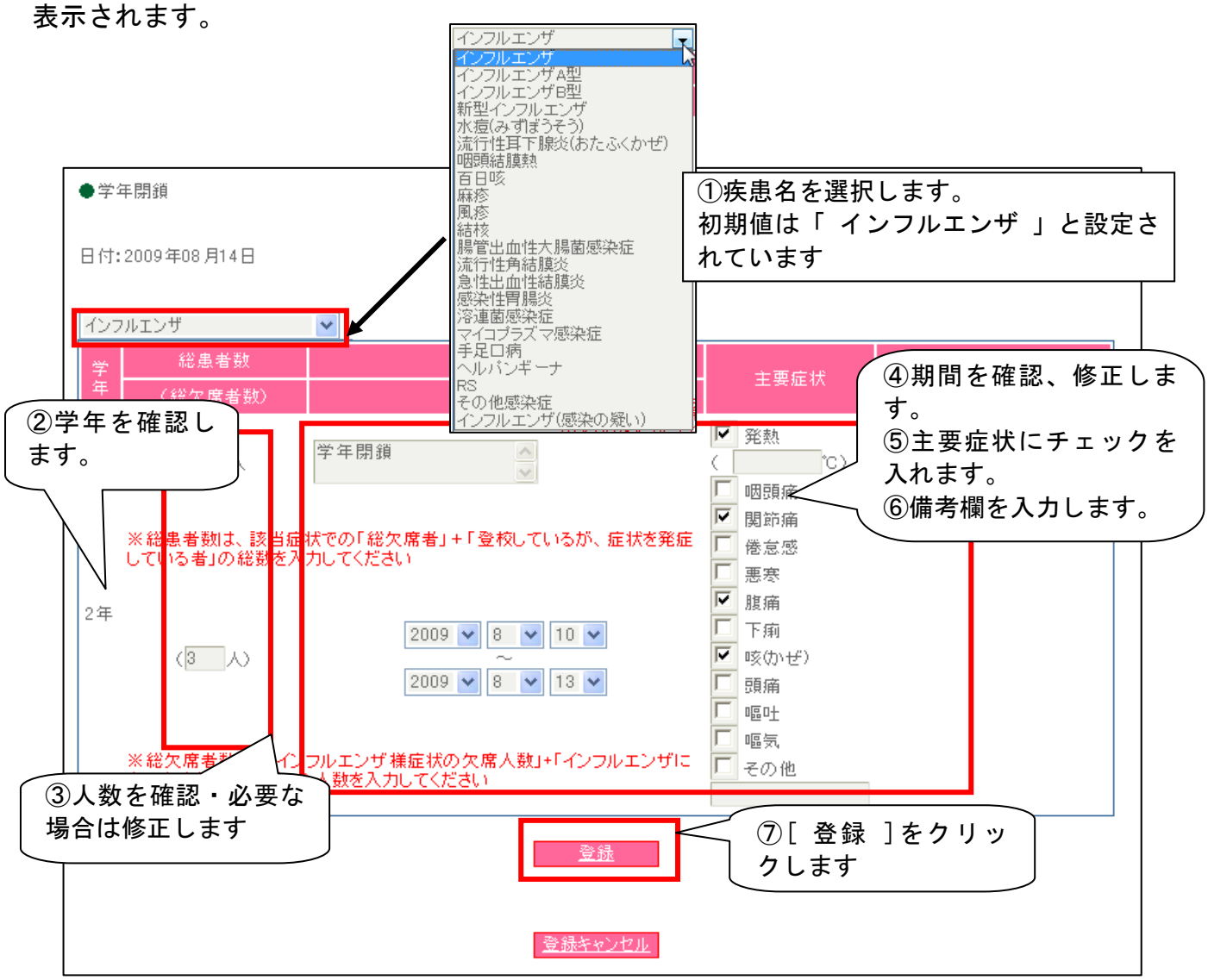
② 学級閉鎖を中止するときは、[学級閉鎖中止]ボタンをクリックします。
③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル]ボタンをクリックします。

（２）学年閉鎖

ａ）学年閉鎖入力

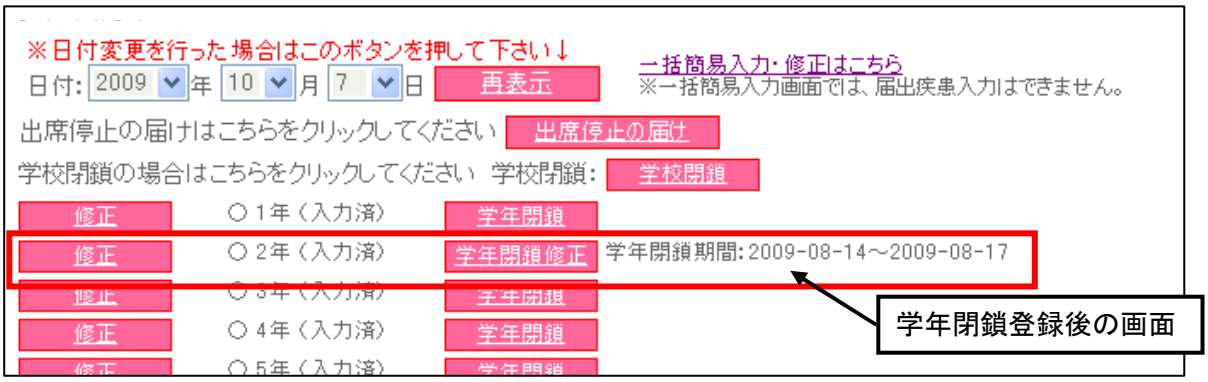


欠席者入力メイン画面の[学年閉鎖]ボタンをクリックすると、【 学年閉鎖入力画面 】が表示されます。

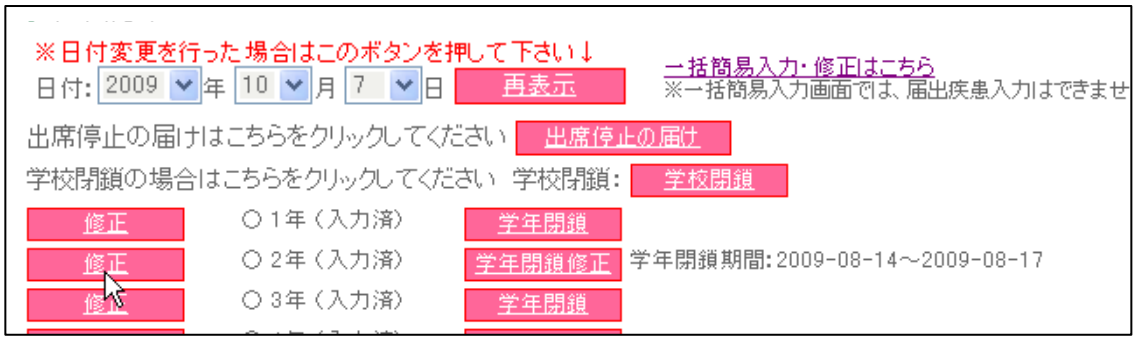


① 疾患名を選択します。
② 学年を確認します。
③ 総患者数は、該当症状での「欠席者」＋「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。
総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数です。間違いがないか確認します。
※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。
④ 閉鎖期間を確認します。違う場合は、修正します。
⑤ 主要症状にチェックを入れます。
⑥ 必要に応じて備考欄を入力します。
⑦ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。
※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。
※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、教育委員会・保健所から閲覧できるデータを生成します。

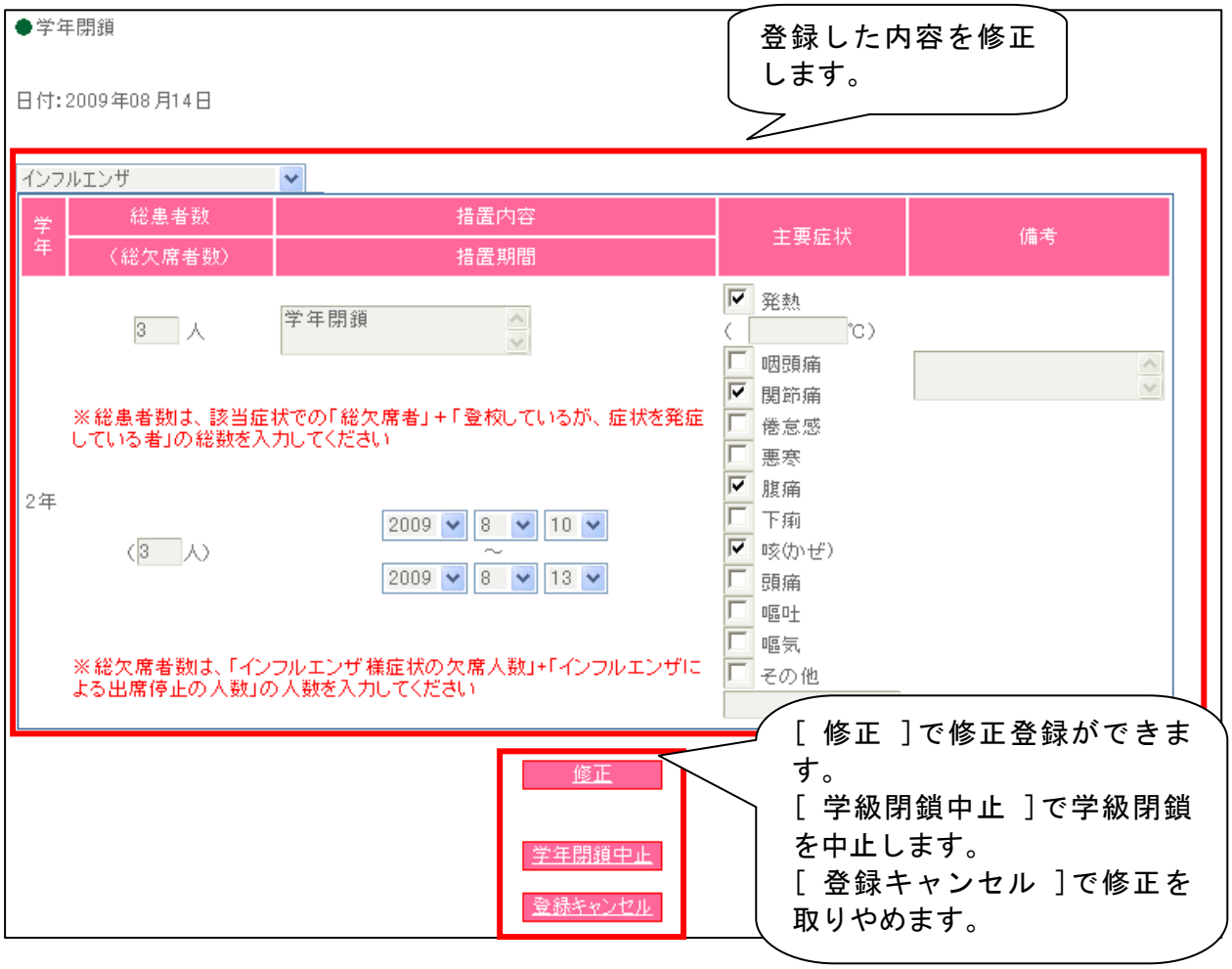
※事前に欠席者人数を登録した場合は、「 総患者数 」と「 総欠席者数 」に「 インフルエンザ様疾患 」による欠席者人数の学年の合計を表示します。
事前に人数を登録していない場合は、「 総患者数 」と「 総欠席者数 」は「 0人 」で表示されます。



ｂ）学年閉鎖修正



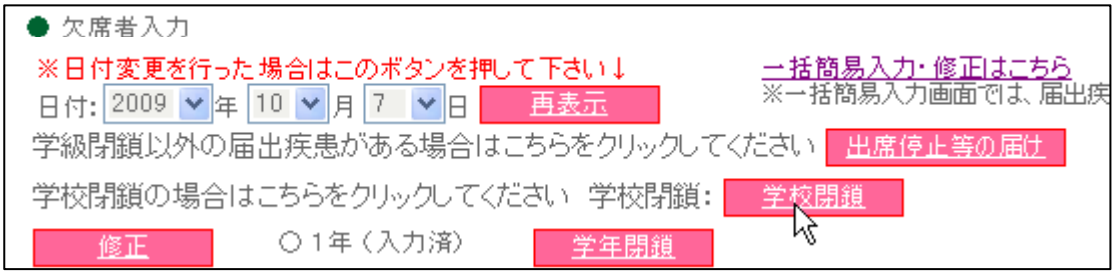
欠席者入力メイン画面の[学年閉鎖修正]ボタンをクリックすると、【 学年閉鎖入力画面 】が表示されます。[学年閉鎖修正]ボタンは、学年閉鎖の発生している期間のみ表示されます。



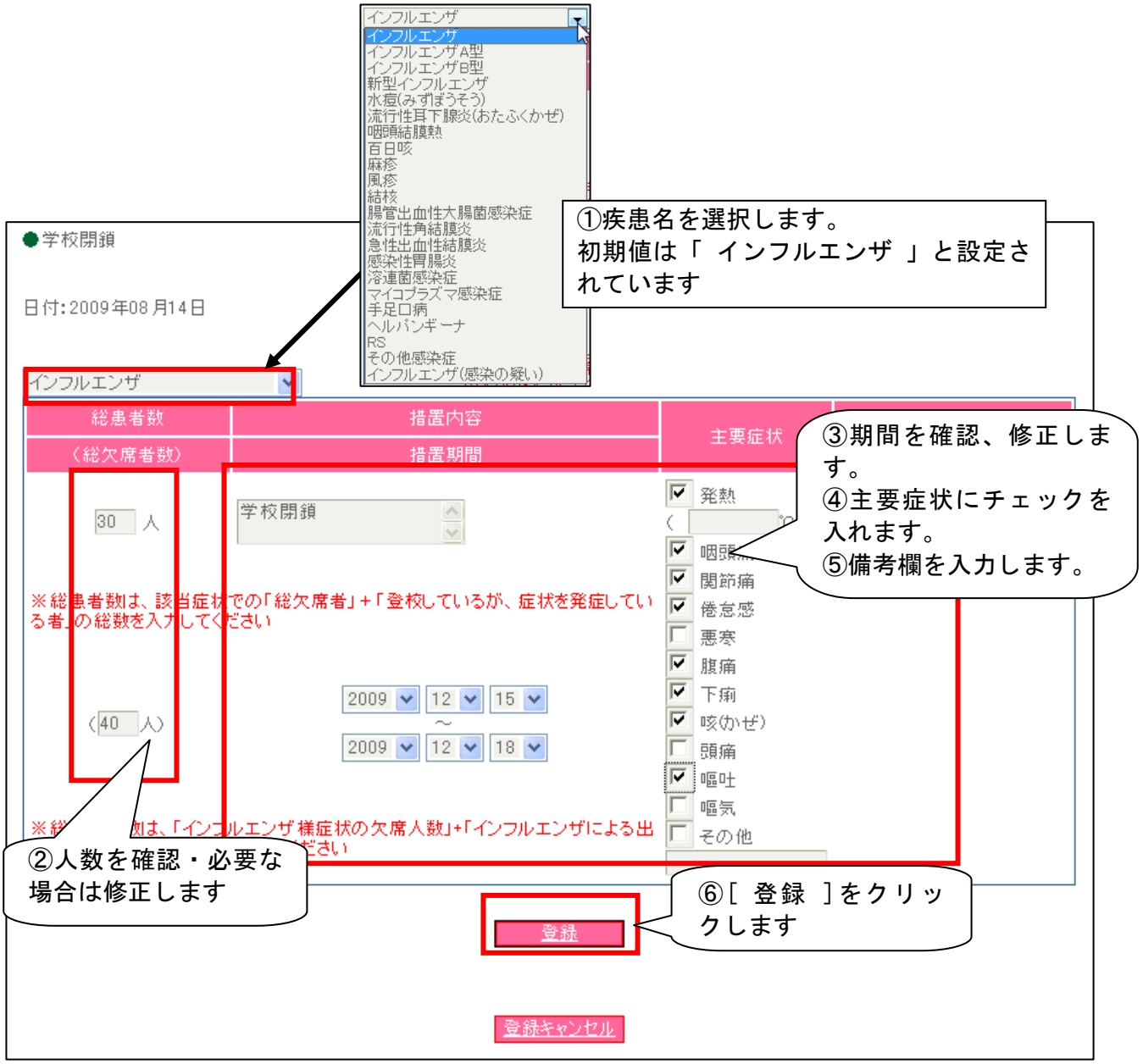
① データを修正し、[修正登録]ボタンをクリックします。
② 学級閉鎖を中止するときは、[学年閉鎖中止]ボタンをクリックします。
③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル]ボタンをクリックします。

（３）学校閉鎖

ａ）学校閉鎖入力



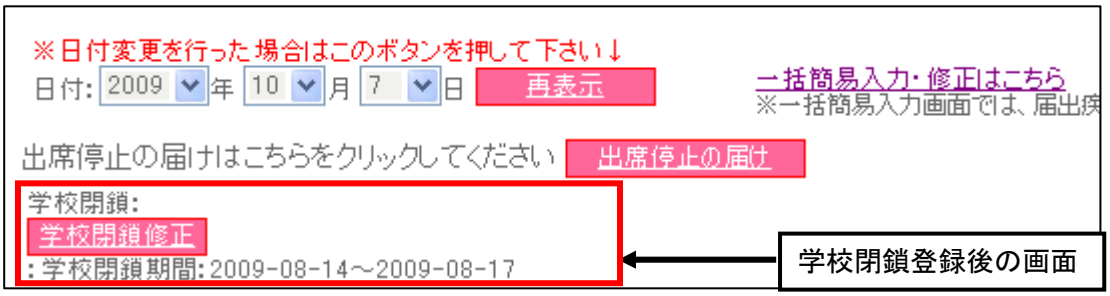
欠席者情報入力メイン画面の[学校閉鎖]ボタンをクリックすると、【 学校閉鎖入力画面 】が表示されます。



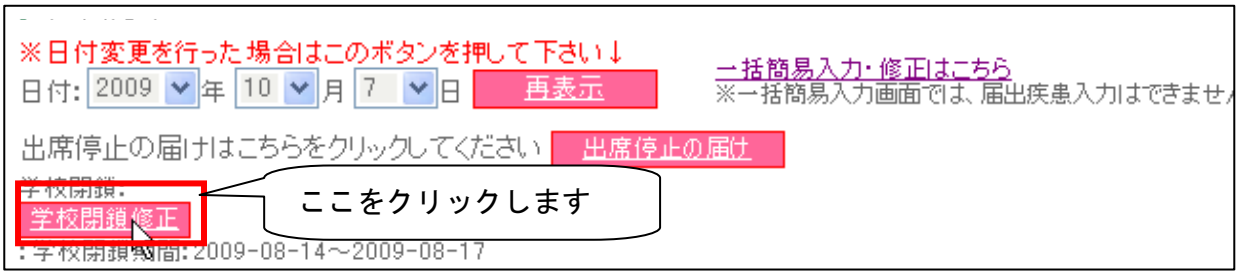
① 疾患名を選択します。
② 総患者数は、該当症状での「欠席者」＋「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。
総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数です。間違いがないか確認します。
※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。
③ 閉鎖期間を確認します。違う場合は、修正します。
④ 主要症状にチェックを入れます。
⑤ 必要に応じて備考欄を入力します。
⑥ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。
※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。
※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、教育委員会・保健所から閲覧できるデータを生成します。

※事前に欠席者人数を登録した場合は、「 総患者数 」と「 総欠席者数 」に「 インフルエンザ様疾患 」による欠席者人数の学年の合計を表示します。
事前に人数を登録していない場合は、「 総患者数 」と「 総欠席者数 」は「 0人 」で表示されます。

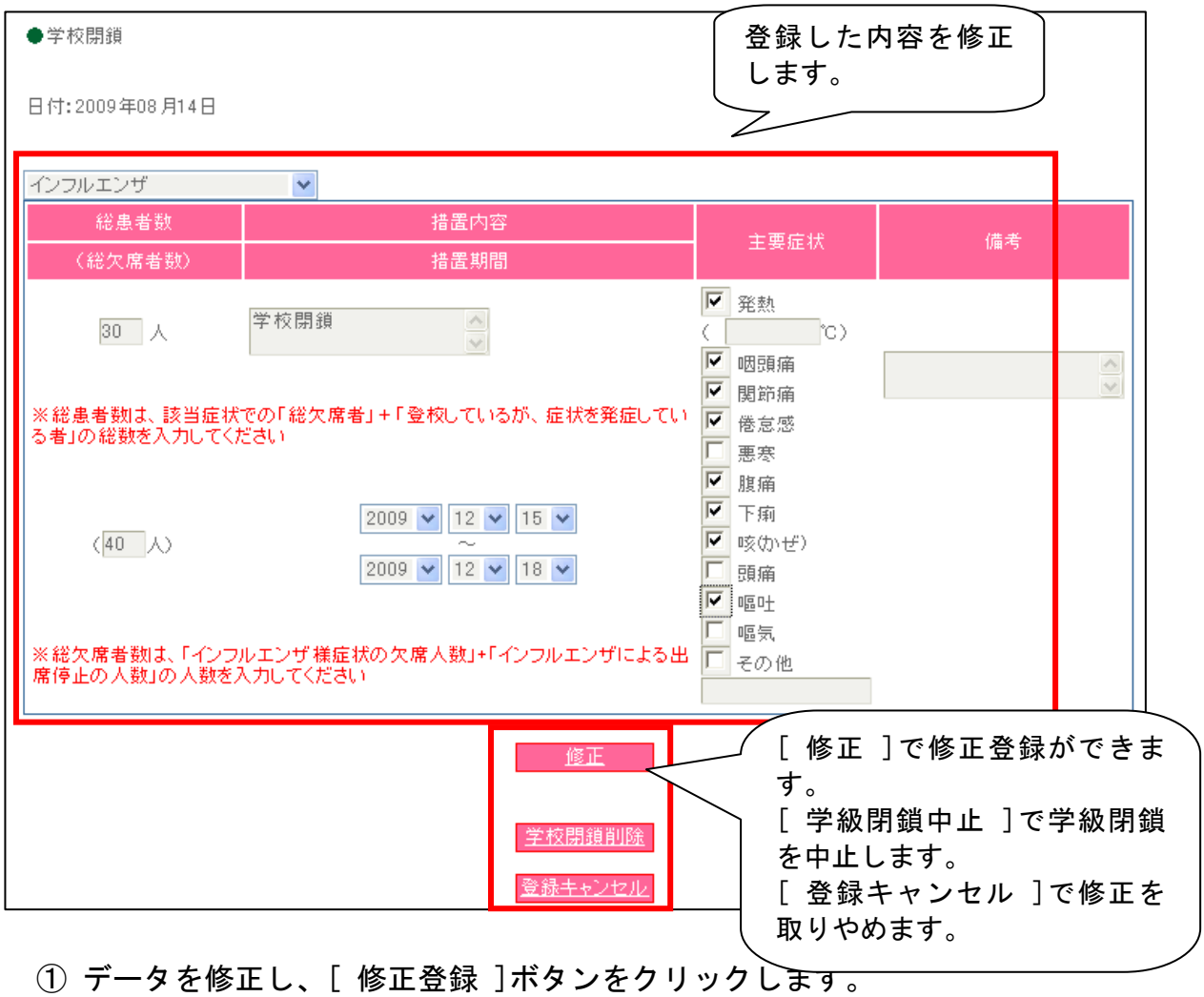
学校閉鎖登録後は、以下のとおり表示します。



ｂ）学校閉鎖修正



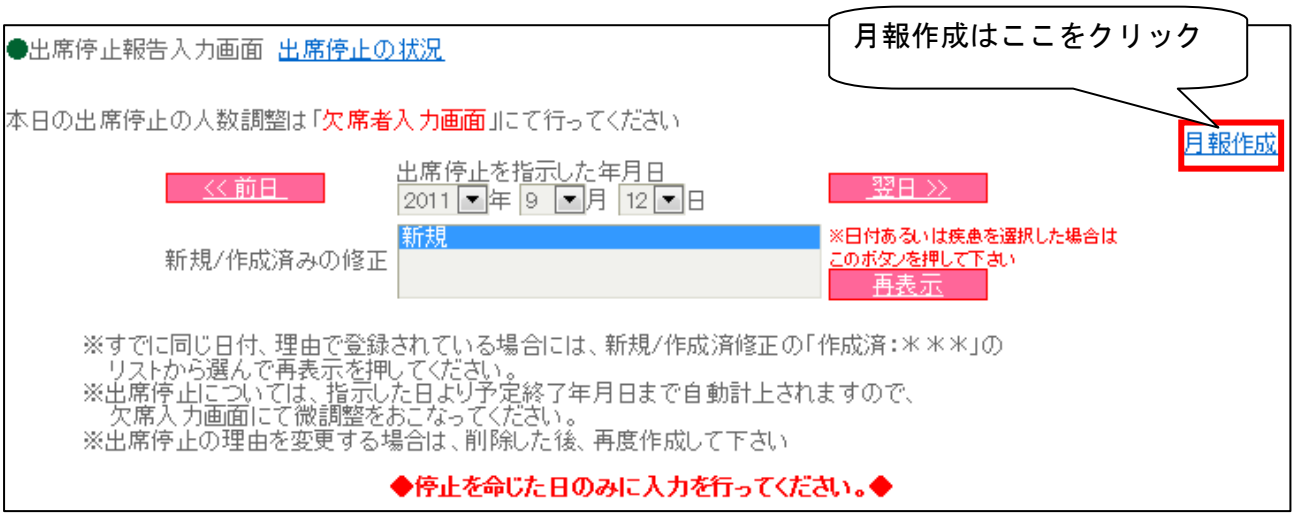
欠席者入力メイン画面の[学校閉鎖修正]ボタンをクリックすると、【 学校閉鎖入力画面 】が表示されます。[学校閉鎖修正]ボタンは、学校閉鎖の発生している期間のみ表示されます。



① データを修正し、[修正登録]ボタンをクリックします。
② 学級閉鎖を中止するときは、[学校閉鎖中止]ボタンをクリックします。
③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル]ボタンをクリックします。

２－４．出席停止等の届けの入力

ログイン直後の画面、または、欠席者入力画面の[出席停止の届出]ボタンをクリックすると、【 出席停止報告入力 】画面が表示されます。必要事項を入力し、PDF として出力します。
また、【 出席停止報告入力画面 】右上の「 月報作成 」をクリックすると、出席停止の１ヶ月分の報告書を作成することができます。



※出席停止入力は、「出席停止を命じた日」のみ入力を行ってください。翌日以降は入力の必要はありません。

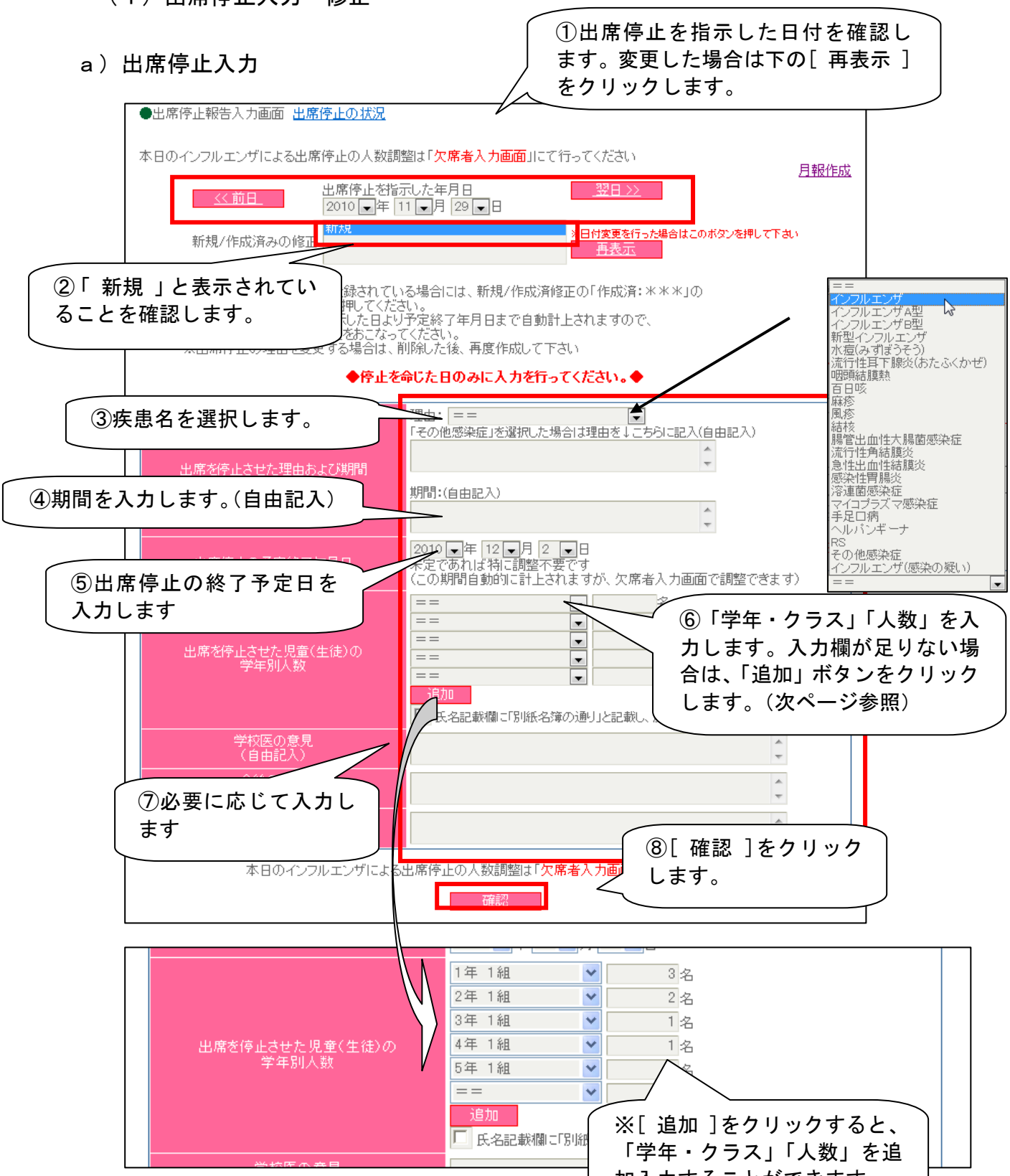
※出席停止届出については、１理由（症状）で１種類の様式です。複数の理由（症状）の場合は、その症状の数の入力を行ってください。

・複数症状の選択はできません。
・理由の下のテキストボックスは、「その他の感染症」を選択したときに病名入力のために使用します。複数症状は記入しないでください。

※出席停止の書式から入力された場合、4 日間は自動的に「 欠席者情報入力 画面、「 インフルエンザ確認 」画面の出席停止の欄に計上されます。出席停止期間が 5 日以上、あるいは 4 日未満になる場合には、いずれかの画面で調整してください。出席停止入力画面にて出席停止情報を修正した場合は再計算されますので、インフルエンザ確認画面にて出席停止人数の確認と再入力をお願いします

（１）出席停止入力・修正

ａ）出席停止入力



① 日付を確認します

② 新規であることを確認します。

③ 欠席を停止した理由をドロップダウンリストから選択します。該当の伝染病名がド

ロップダウンリストにない場合は、「その他の伝染病」を選択し、「理由：」の下のテキストボックスに伝染病名を記入します。（テキストボックスのみ自由記入）

④ 出席停止の期間を「期間：」右のテキストボックスに入力します（自由記入）。

⑤ 出席停止の予定終了年月日を確認します。未定であれば調整の必要はありませんが、決まっている場合は該当の日付を入力します。
未定の場合、自動的に計上される日数は４日で、あとから欠席者入力の画面で調整することも可能です。

⑥［ 追加 ］ボタンをクリックすると、「学年・クラス」「人数」を追加することができます。
出席を停止させた児童（生徒）の人数を入力します。学年、クラスはドロップダウンリストより選択し、人数を入力します。出席停止は 30 クラスまで追加できます。
※人数は必ず入力してください。
※出席停止者の氏名は、印刷された PDF に直接手書きで記入します。

⑦ その他の項目を必要に応じて入力します。

⑧［ 確認 ］ボタンをクリックします。

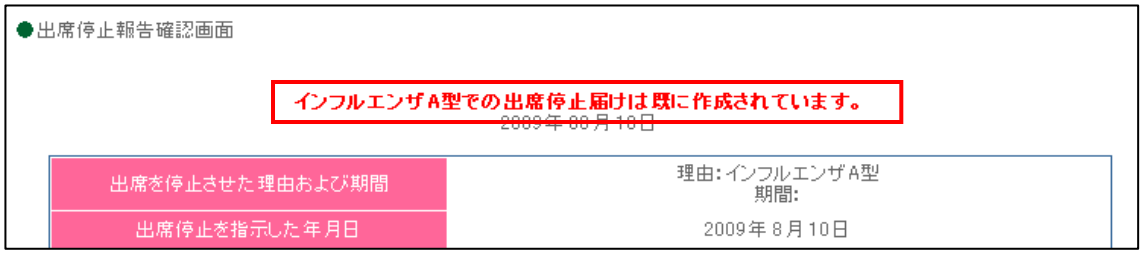
※出席停止の期間、出席停止の理由（その他の場合のテキストボックス）の自由入力項目は、入力内容が PDF に反映されます。

※ 特定の疾患（結核・麻疹・風疹・腸管出出血大腸菌感染症）が登録された場合、入力⑧の［ 確認 ］ボタンクリック後に、再確認画面が表示されます。この画面では誤操作を防ぐために、画面上部のメニューは表示されません。

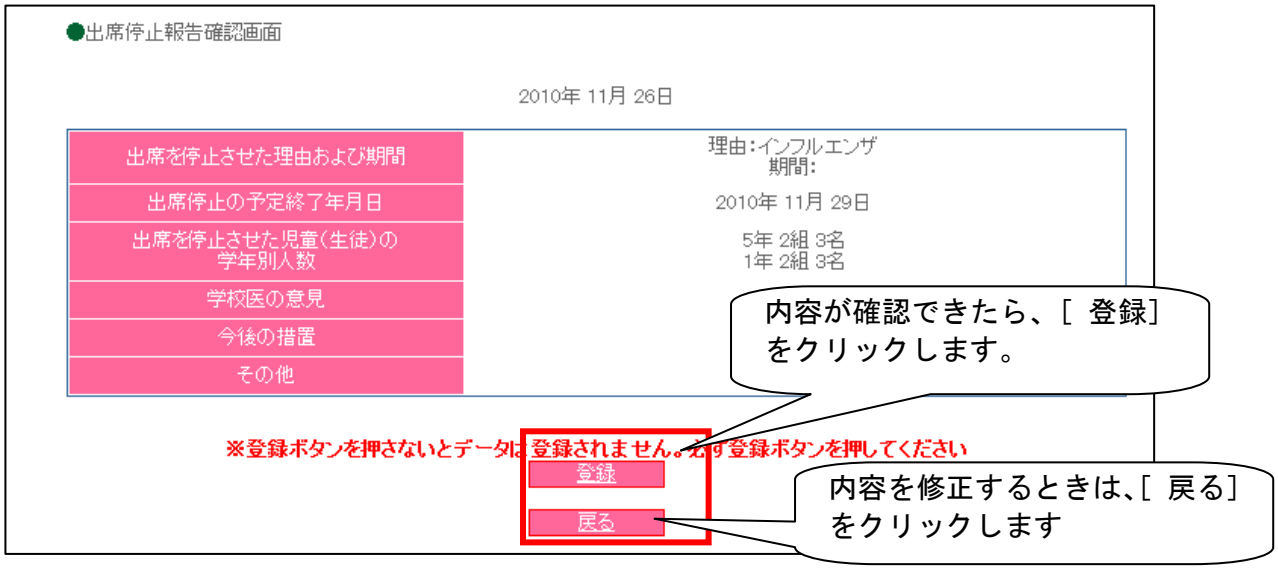
※ これらの疾患を登録した場合、教育委員会、保健所等にメール通知が行われます。

※ この画面で［ 確認 ］ボタンをクリックすると、通常の確認画面（上の画面）が表示されます。

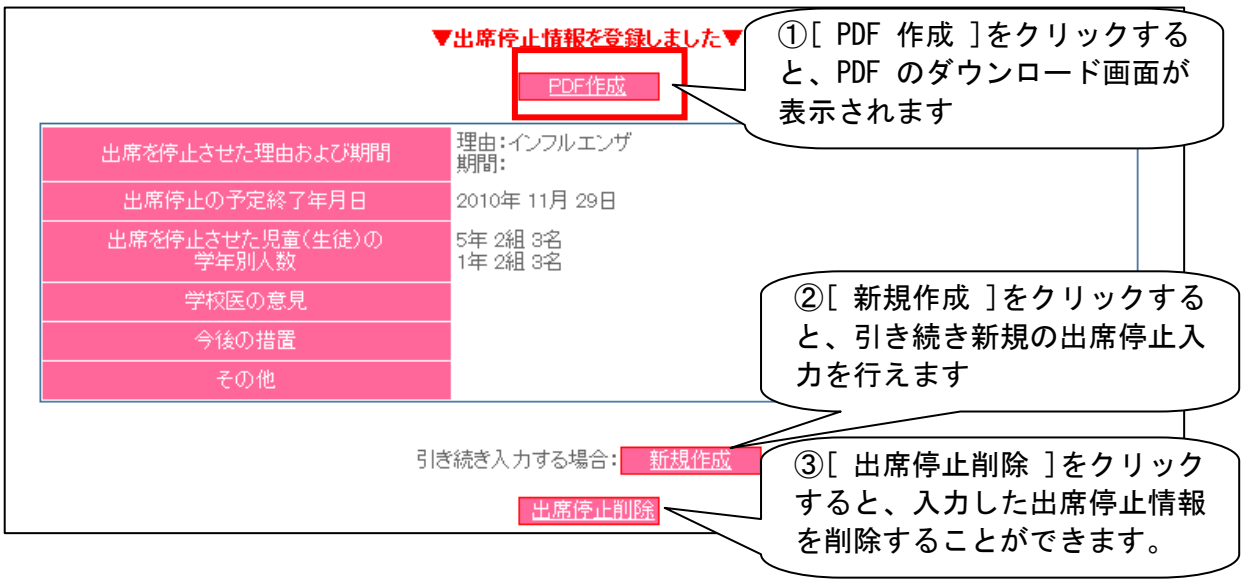
※同じ症状で、複数の出席停止入力を行うことはできません。同じ症状の場合は、該当症状の停止入力画面の「学年・クラス」と人数を追加で入力してください。
同じ症状で複数出席停止入力を行った場合は、入力画面の[確認]ボタンをクリック直後にエラーメッセージが表示されます。



⑧の［ 確認 ］ボタンクリック後に、【 出席停止報告確認画面 】が表示されます。



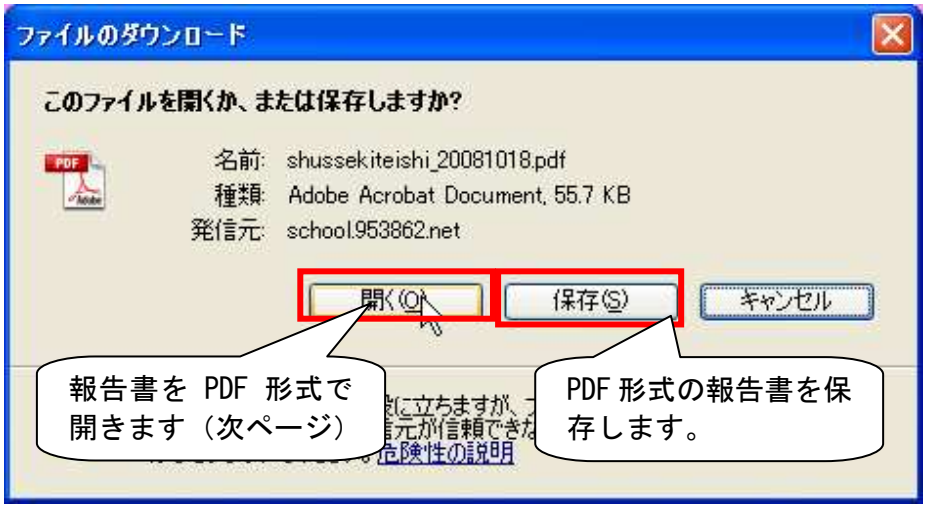
内容に間違いがなければ、［ 登録 ］ボタンをクリックします。内容を修正したい場合は、［ 戻る ］ボタンをクリックすると、入力画面に戻り、入力内容を修正することができます。［ 登録 ］ボタンクリック後、登録完了画面が表示されます。



この画面で、[PDF 作成] ボタンをクリックすると、学級閉鎖報告書を PDF 形式で生成します。PDF ファイルは、開いて印刷するか、パソコン内に保存することができます。

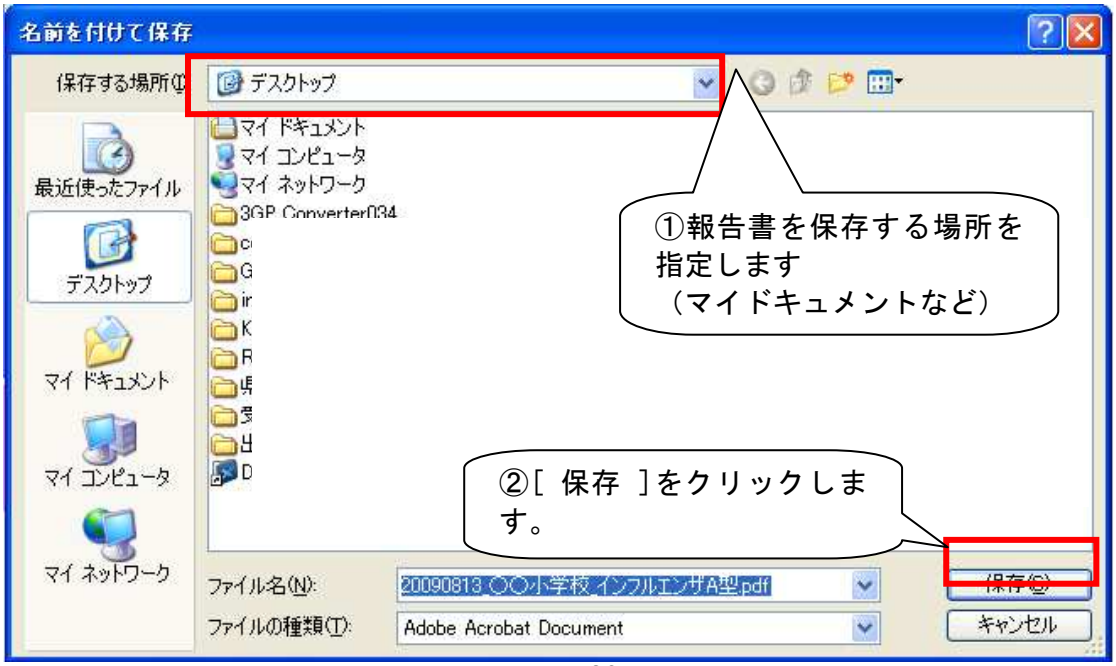
※ＰＤＦの操作

① [PDF 保存] ボタンをクリックします。
② ファイルのダウンロード 」ダイアログボックスが表示されます。
③ [開く] をクリックすると、報告用紙が表示されます。印刷してご利用ください。
④ [保存] をクリックすると、書類を PDF 形式で保存することができます。



・ＰＤＦの書類を保存する場合

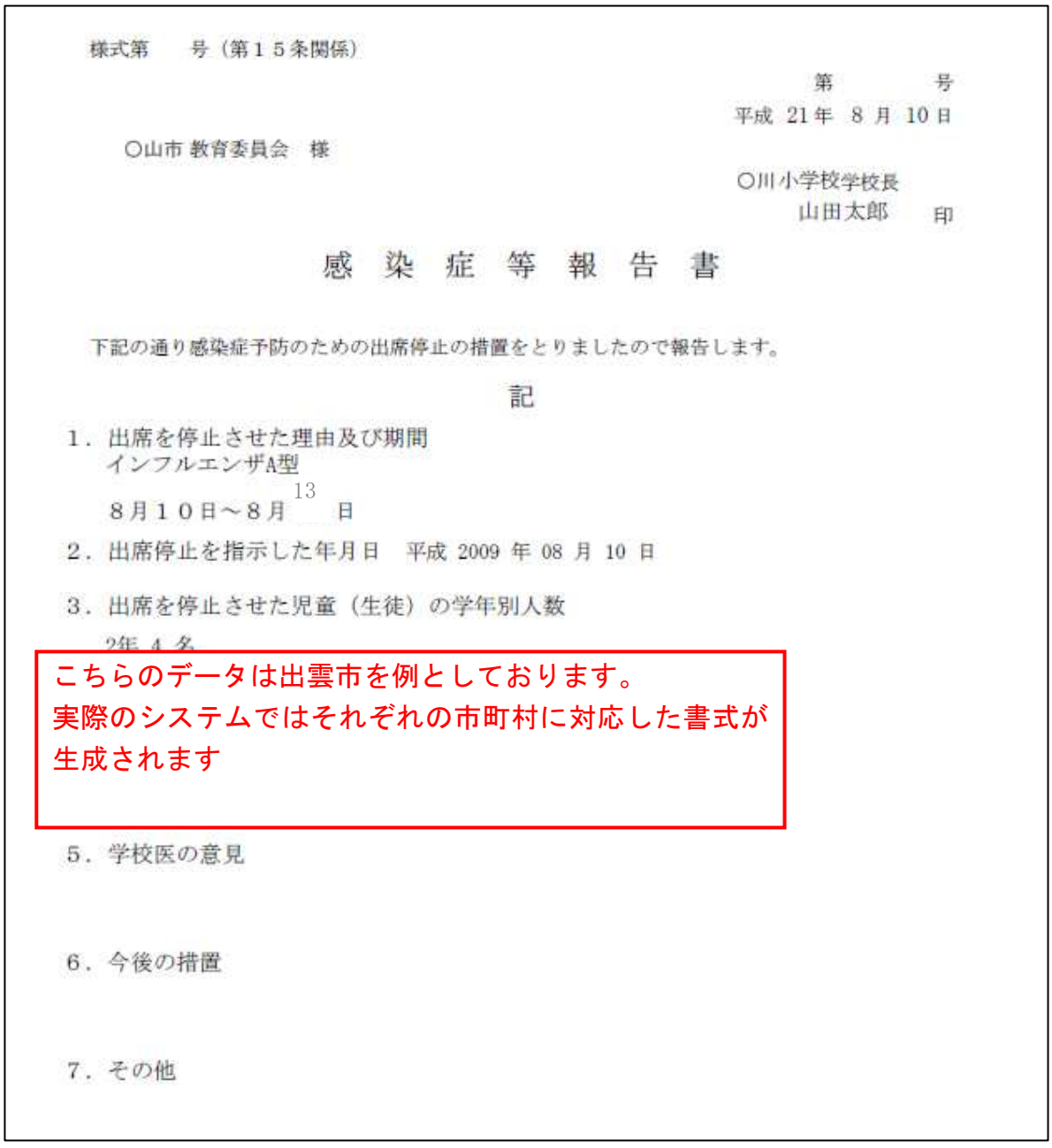
ファイルを保存する場所を指定し、保存ボタンをクリックします。



※届出サンプルＰＤＦ

・ＰＤＦの書類を開いた場合

児童（生徒）氏名、性別などが必要な場合は、ＰＤＦを印刷後、ご記入ください。
出席停止期間、事由（出席停止の理由（その他の感染症の場合））など、自由入力項目は、ＰＤＦ印刷後にご記入いただくこともできます。



様式第　　号（第１５条関係）

第　　号
平成 21 年 8 月 10 日

○山市 教育委員会　様

○川小学校学校長
山田太郎　　印

感　染　症　等　報　告　書

下記の通り感染症予防のための出席停止の措置をとりましたので報告します。

記

1．出席を停止させた理由及び期間
インフルエンザA型
８月１０日～８月 13 日

2．出席停止を指示した年月日　平成 2009 年 08 月 10 日

3．出席を停止させた児童（生徒）の学年別人数
2年 4 名

こちらのデータは出雲市を例としております。
実際のシステムではそれぞれの市町村に対応した書式が生成されます

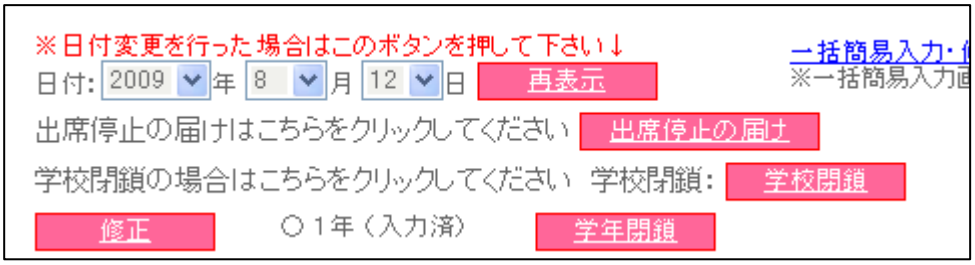
5．学校医の意見

6．今後の措置

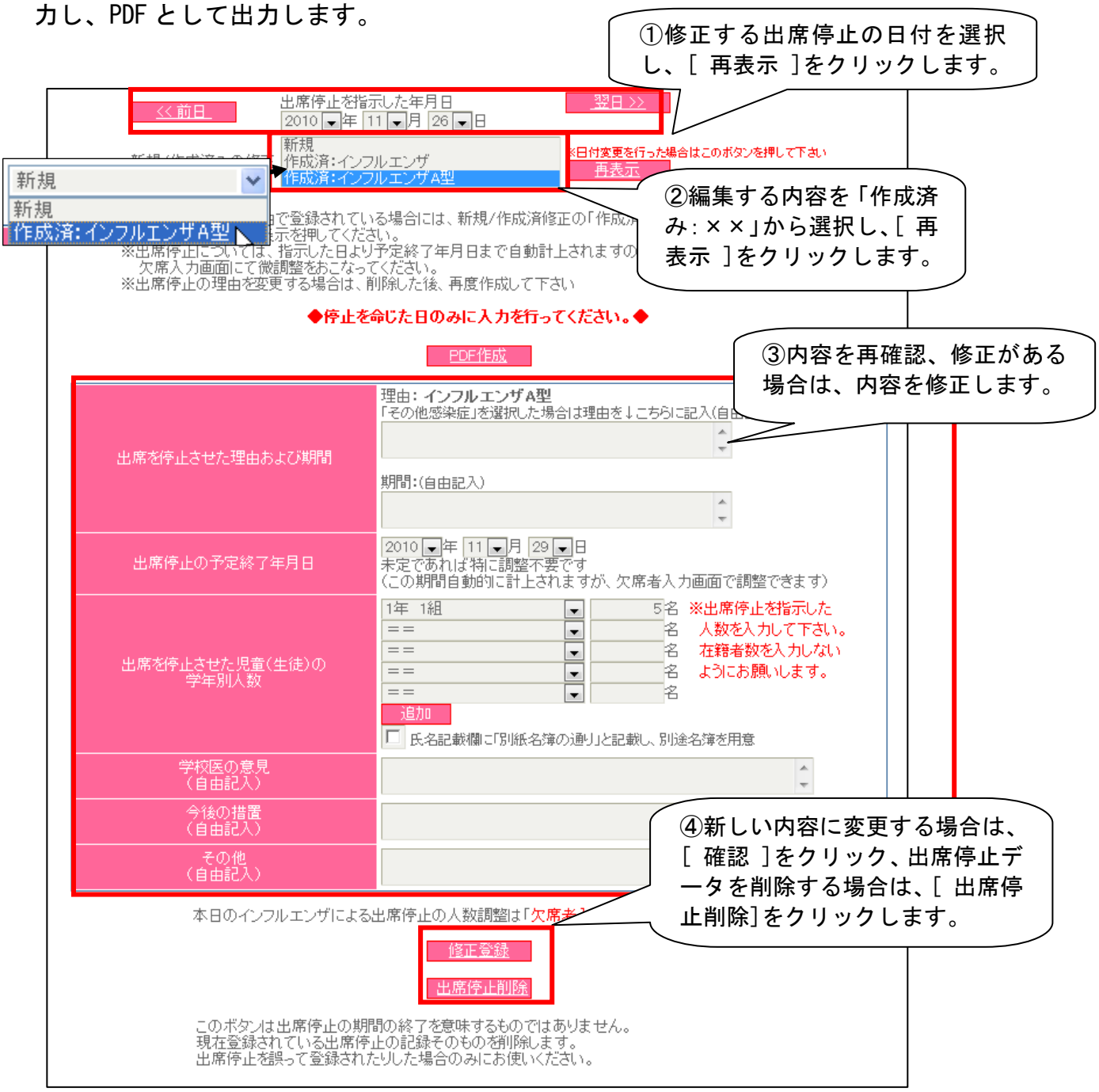
7．その他

出力したＰＤＦについては、運用を各自治体にお任せしております。運用方針については、所轄教育委員会にお問い合わせください。

ｂ）出席停止登録の確認・修正および削除



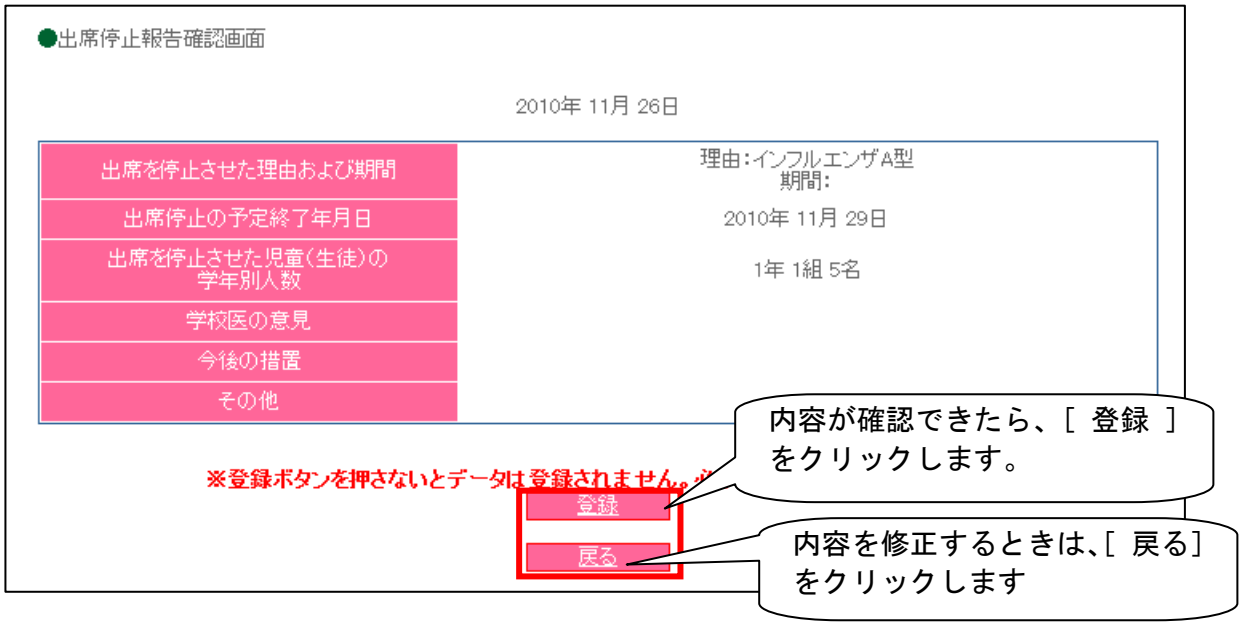
出席停止登録の確認・修正などについても、欠席者情報入力メイン画面の[出席停止の届出]ボタンをクリックすると、【 出席停止報告入力 】画面が表示されます。必要事項を入力し、PDF として出力します。



① 日付を確認します。変更する場合は、日付を選択し、[再表示] をクリックします。
② 編集する内容を「作成済：インフルエンザ」などから選択し、[再表示] をクリックします。
③ 内容を再確認します。また、必要に応じて編集します。

④ 編集した内容で登録するときは [確認] ボタンを、出席停止内容を削除（出席停止を中止）するときは、[出席停止削除]ボタンをクリックします。

※[出席停止削除]ボタンは出席停止の期間の終了を意味するものではありません。現在登録されている出席停止のデータそのものを削除します。出席停止を誤って登録されたりした場合のみにお使いください。



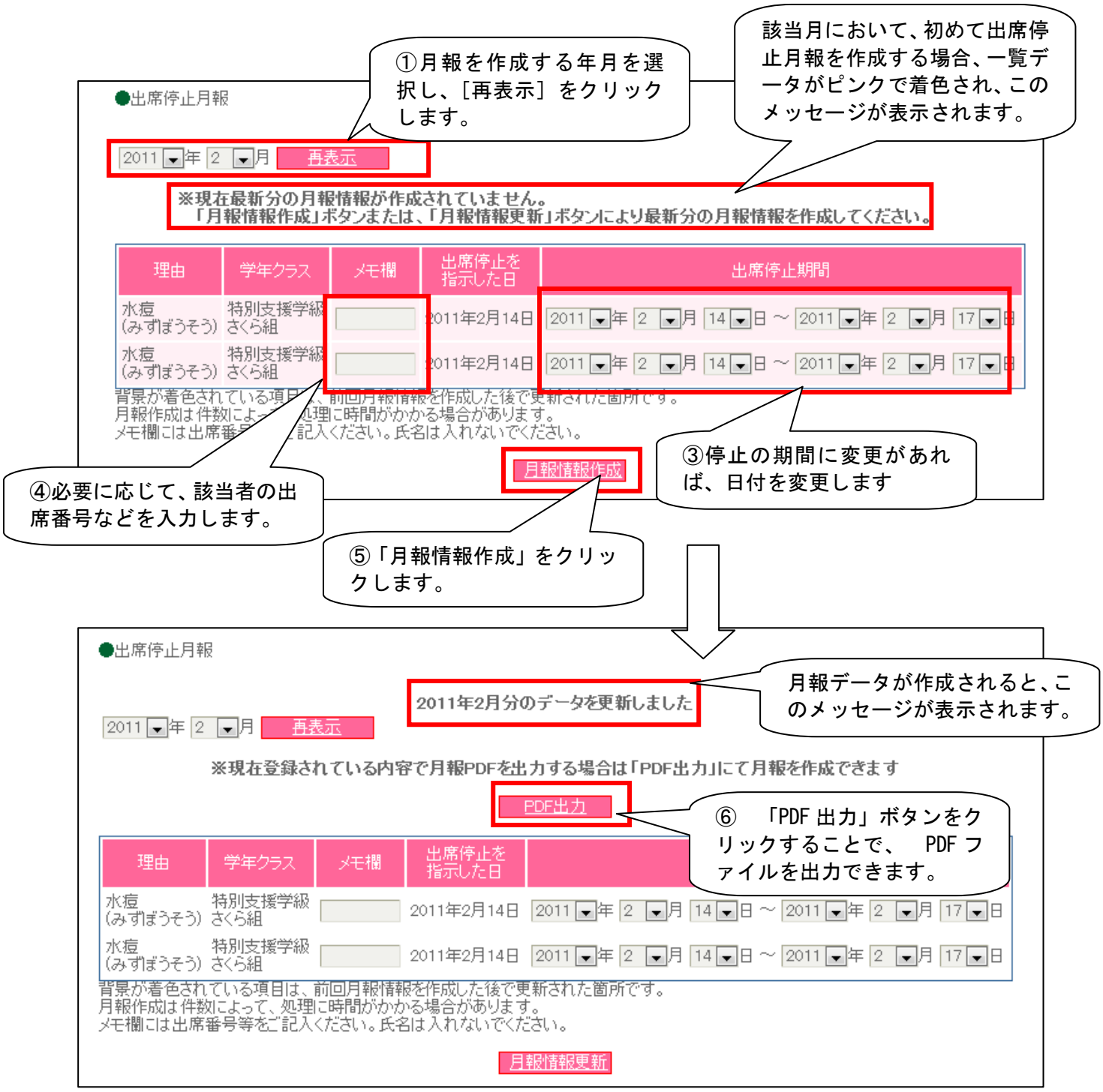
【 出席停止報告確認画面 】が表示されます。内容に間違いがなければ、[登録] ボタンをクリックします。内容を修正したい場合は、[戻る] ボタンをクリックすると、入力画面に戻れます。

P.35 に従って、PDF を印刷するか保存するかの操作を実施します。

（２）月報作成・更新

ａ）月報作成

該当月に、初めて月報を作成する場合は、以下の手順となります。



① 出席停止の月報を作成する年月を選択し、[再表示] ボタンをクリックします。該当年月の出席停止の一覧が表示されます。一覧は、停止を命じた児童生徒につき１行ずつ表示されます。（２名であれば２行）

※出席停止データは存在するが、PDF が作成されてない場合、「 現在最新分の月報情報が作成されていません。「月報情報作成」ボタンまたは「月報情報更新」ボタンにより最新分の月報を作成してください 」: とメッセージが表示され、出席停止データの背景がピンクで着色されます。

② 停止期間に変更があれば、日付を変更します。

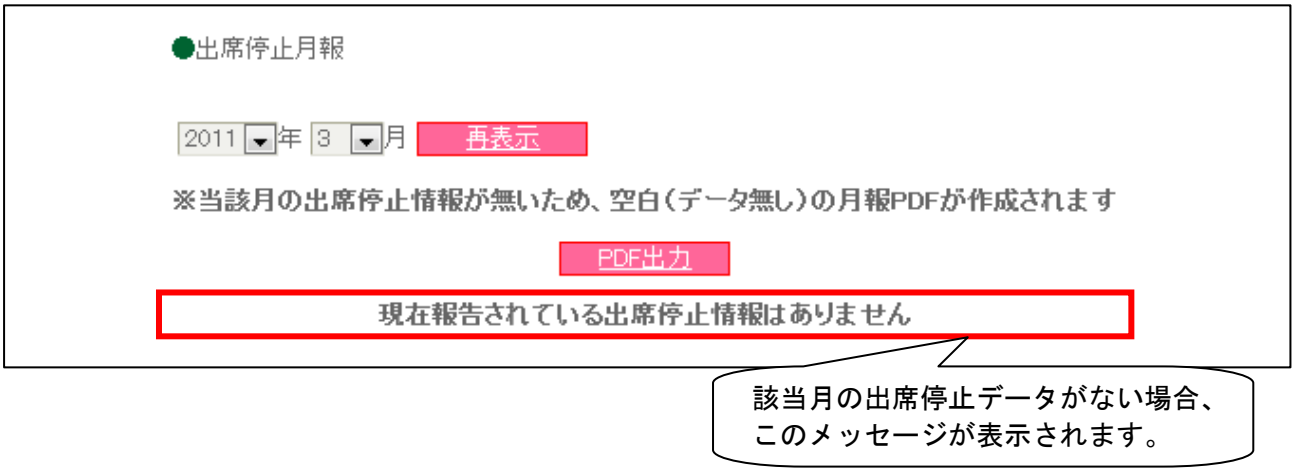
③ 変更がない場合は [ＰＤＦ出力] ボタンをクリックするとＰＤＦが作成されます。

④ 必要に応じてメモ欄を入力します。覚書として該当者の出席番号などが該当しますが、氏名など個人情報は入力しないでください。

⑤ 内容を確認し、[月報情報作成] ボタンをクリックします。

⑥「 2009 年 8 月分のデータを更新しました 」とメッセージが表示されます。この時点で [ＰＤＦ出力] ボタンをクリックすると、更新後のＰＤＦデータが作成されます。ＰＤＦの操作はP. 47 を参考にしてください。

※該当月の出席停止データが入力されていない場合

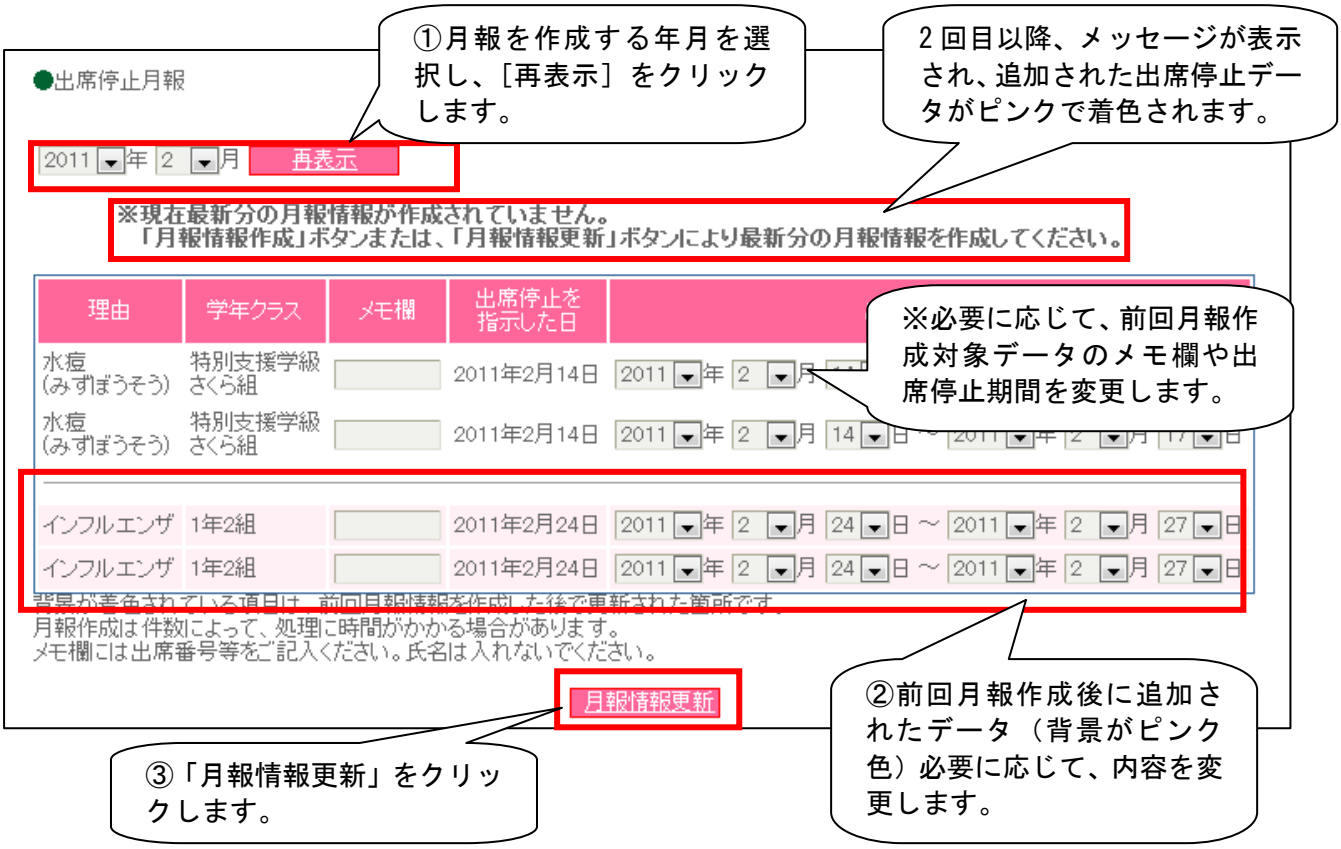


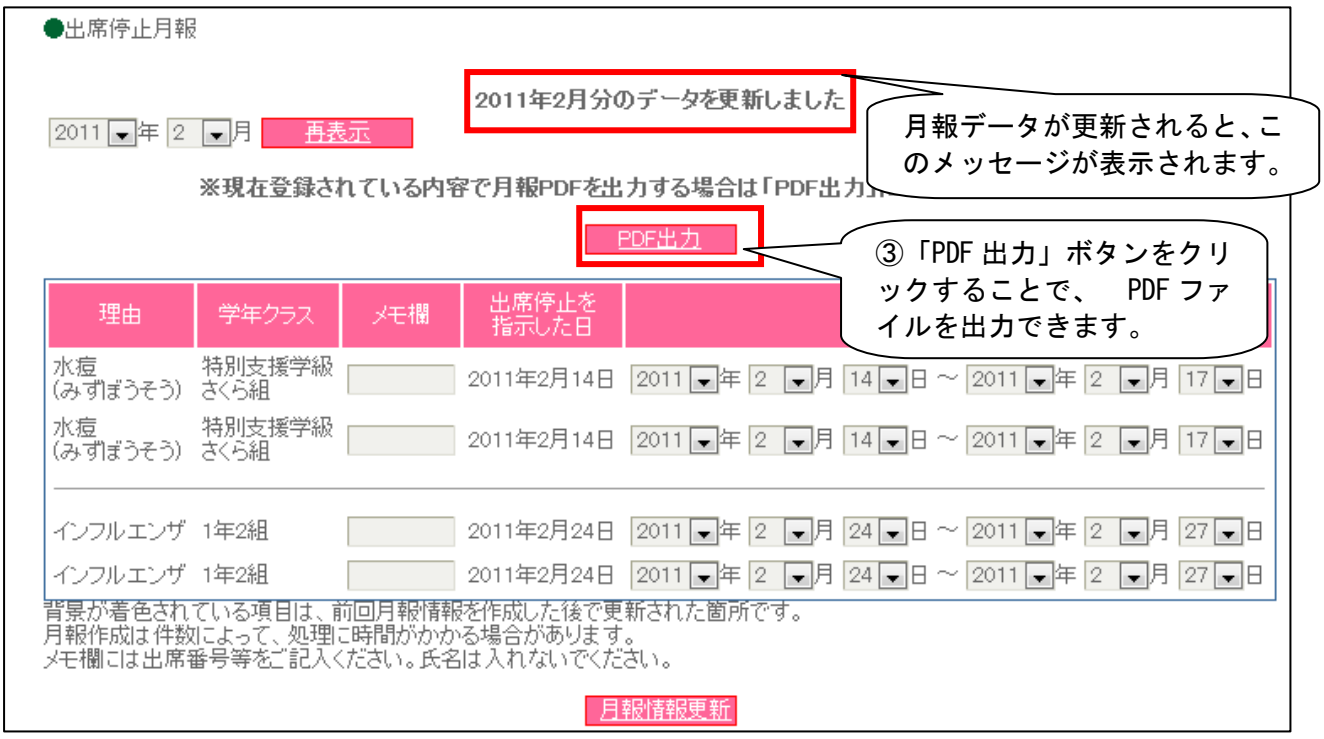
①で月報データを表示させたときに、該当月に出席停止データが入力されていない場合は、「現在報告されている出席停止情報はありません」というメッセージが表示されます。

空白（データ無し）の月報を出力する場合、このまま「ＰＤＦ出力」ボタンをクリックします。

ｂ）月報更新

一度月報を作成したのち、出席停止データを追加し、再度月報を作成する場合は以下の手順となります。また、**一度月報作成対象とした出席停止データの出席停止期間やメモ欄を変更した場合も、更新操作を行ってください。**





① 出席停止の月報を作成する年月を選択し、[再表示] ボタンをクリックします。
※出席停止データ入力後、PDF が作成されてない場合、「 現在最新分の月報情報が作成されていません。「月報情報作成」ボタンまたは「月報情報更新」ボタンにより最新分の月報を作成してください 」: とメッセージが表示され、前回作成後に入力された出席停止データの背景がピンクで着色されます。

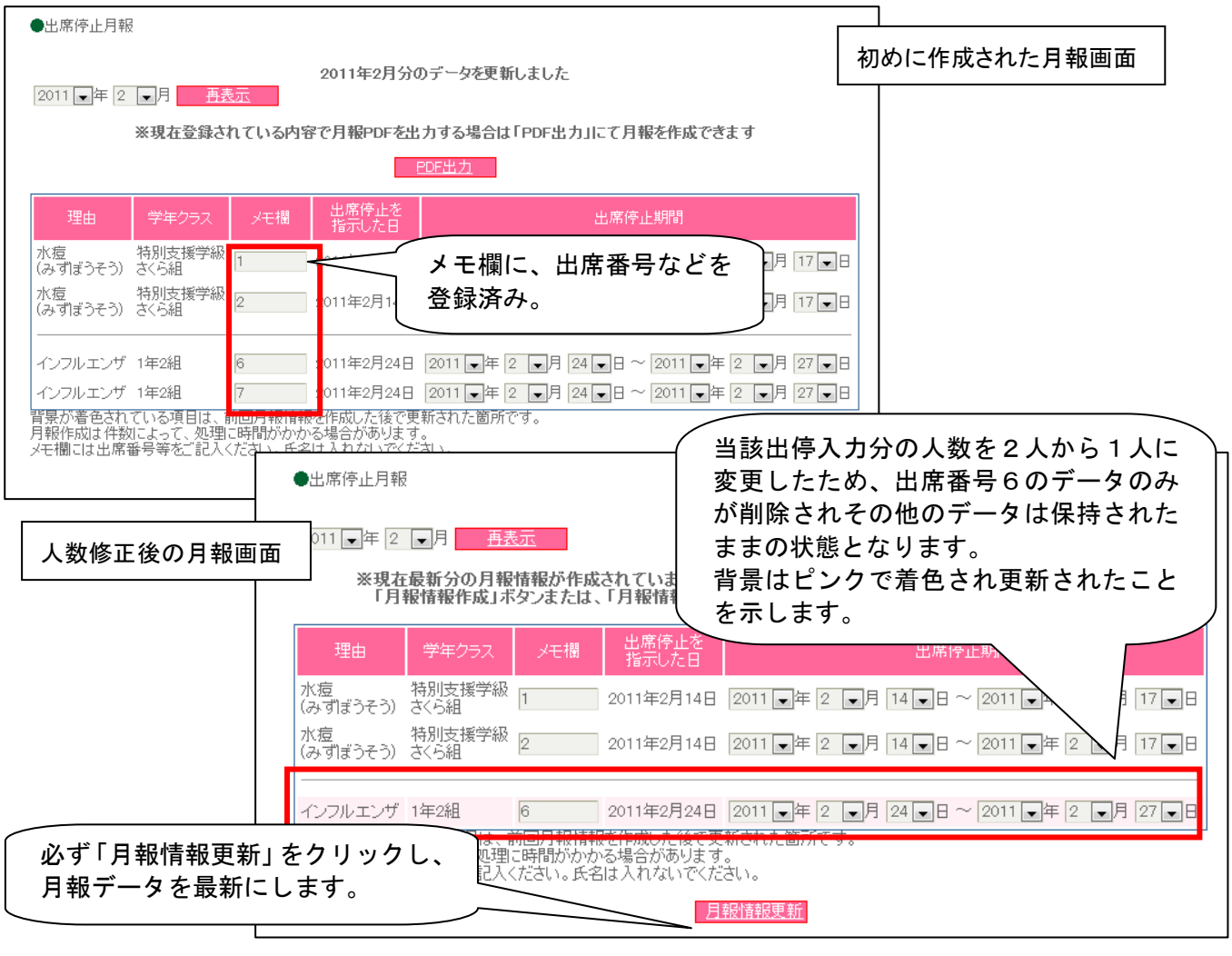
② 停止期間やメモ欄など確認します。必要に応じて変更します。

③ 内容を確認し、[月報情報更新] ボタンをクリックします。

④「 2009 年 8 月分のデータを更新しました 」とメッセージが表示されます。この時点で [ＰＤＦ出力] ボタンをクリックすると、更新後のＰＤＦデータが作成されます。ＰＤＦの操作はP. 47 を参考にしてください。

※前回月報出力後、対象データ（マニュアルの例の場合、「特別支援学級さくら組の水ぼうそう」による出席停止）のメモ欄や出席停止期間を変更した場合も、月報データを最新にするために、更新操作を行ってください。

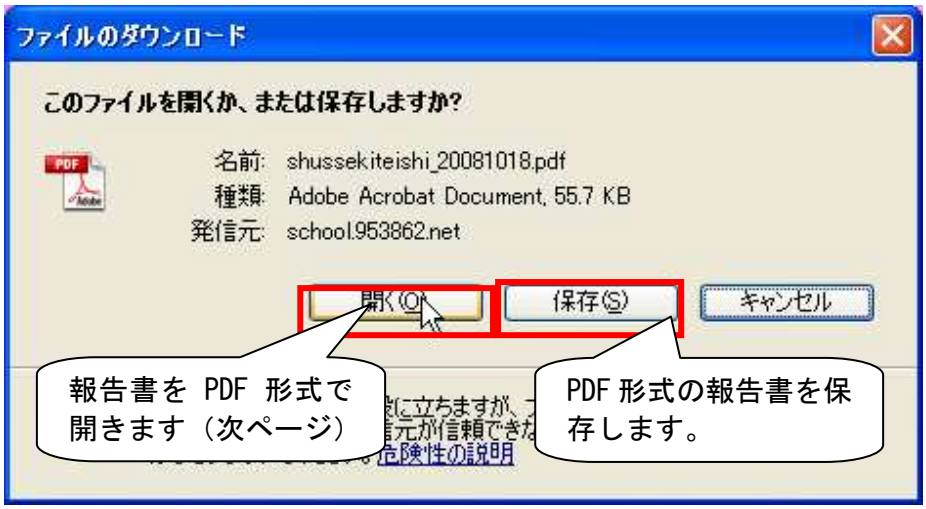
※前回月報出力後、出席停止入力画面からの出席停止の人数を変更した場合、メモ欄に入力したデータが保持されます。更新時には、メモ欄や停止期間の確認・修正を行います。**更新されたデータがピンクで着色されている場合は、内容を確認後、必ず【 月報情報更新 】ボタンをクリックし、月報データを最新に更新します**。



※ＰＤＦの操作：

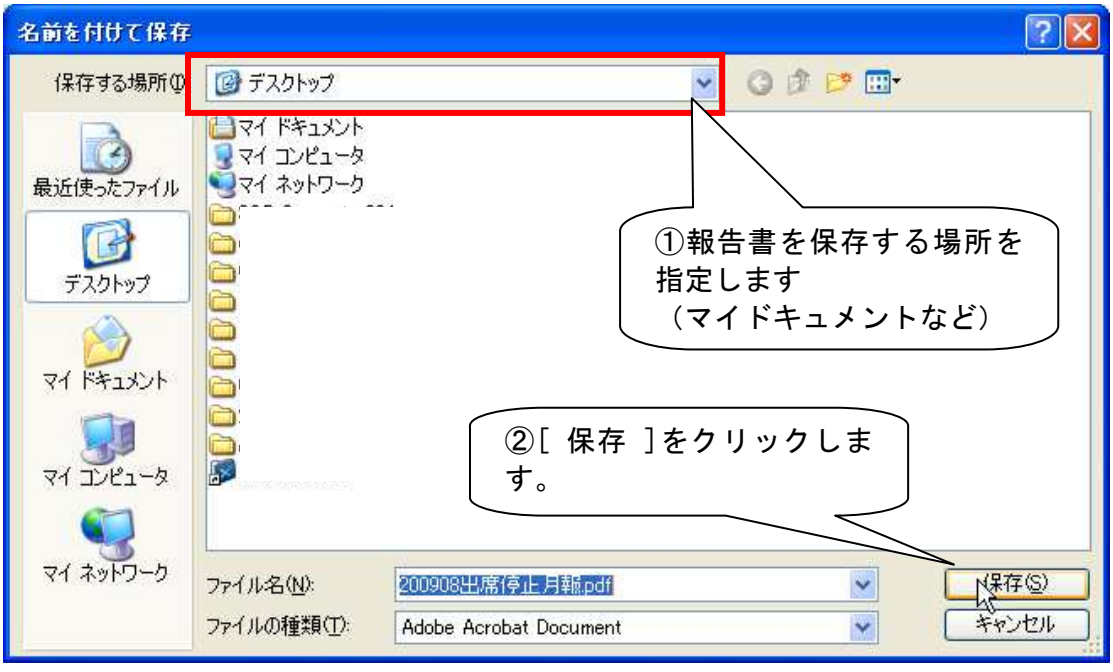
ＰＤＦ出力操作は、月報情報が最新であること（背景がピンクで着色されたデータがないこと）を確認の上、行ってください。
ピンクで着色されたデータがある場合は、必ず【 月報情報更新 】ボタンをクリックし、月報情報を最新にしてからＰＤＦ出力操作を行ってください。

① [PDF 出力] ボタンをクリックします。
② ファイルのダウンロード 」ダイアログボックスが表示されます。
③ [開く] をクリックすると、報告用紙が表示されます。印刷してご利用ください。
④ [保存] をクリックすると、書類を PDF 形式で保存することができます。



・ＰＤＦの書類を保存する場合

ファイルを保存する場所を指定し、保存ボタンをクリックします。



※月報サンプルＰＤＦ

平成　21　年　10　月　25 日

○×市　教育委員会教育長
殿

○○ 小学校
校長　　山田太郎

平成　21　年　8　月度分出席停止の報告について

このことについて、下記のとおり報告します。

記

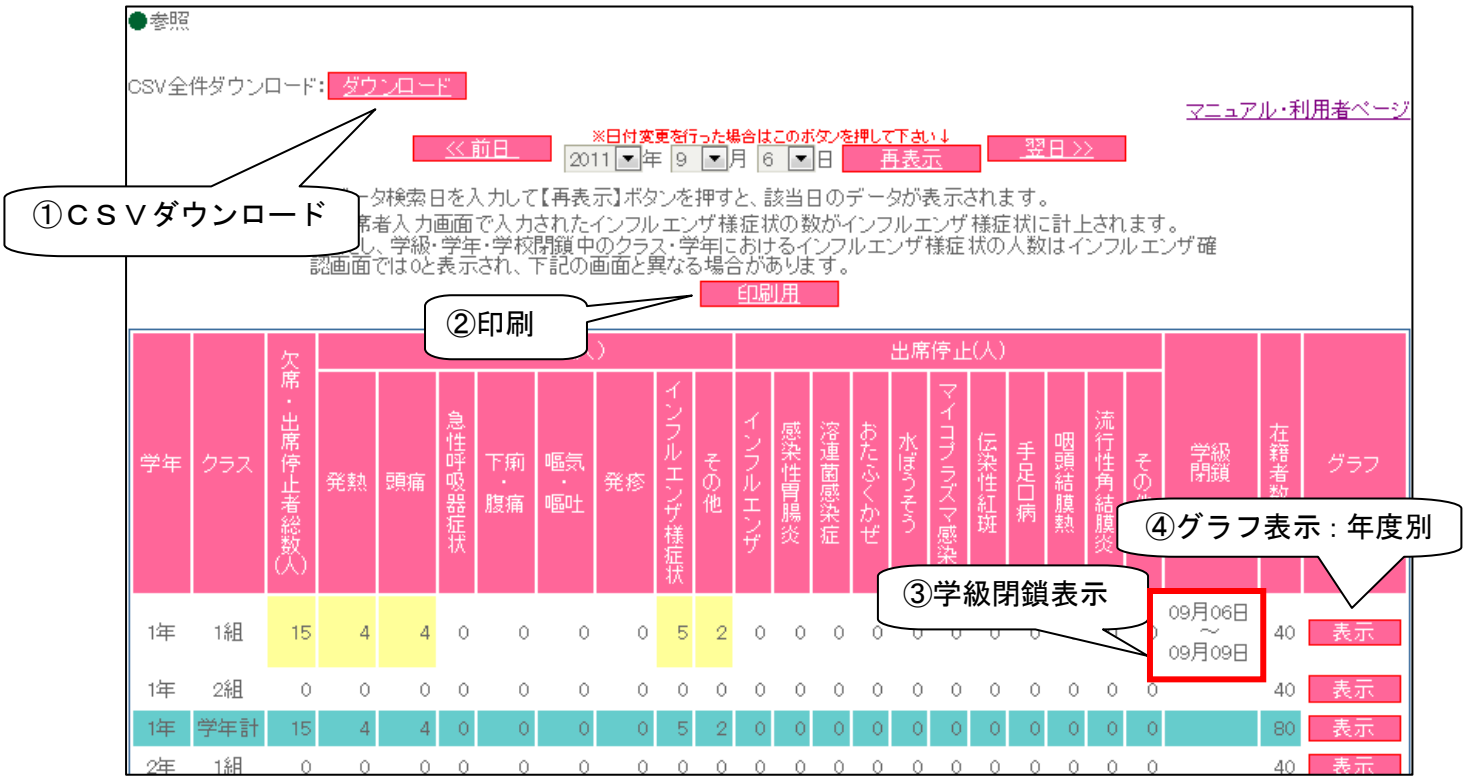
No	学年・クラス	児童生徒名	停止理由	停止の期間	指示年月日
1	1年1組		インフルエンザA型	8月8日　～ 8月12日	2009年8月8日
2	1年1組		インフルエンザA型	8月8日　～ 8月10日	2009年8月8日
3	2年1組		インフルエンザA型	8月10日　～ 8月14日	2009年8月10日
4	2年1組		インフルエンザA型	8月10日　～ 8月14日	2009年8月10日
5	2年1組		インフルエンザA型	8月10日　～ 8月14日	2009年8月10日
6	2年1組		インフルエンザA型	8月10日　～ 8月14日	2009年8月10日
7	2年1組		インフルエンザA型	8月12日　～ 8月16日	2009年8月12日
8	2年1組		インフルエンザA型	8月12日　～ 8月16日	2009年8月12日
9	5年1組		インフルエンザA型	8月13日　～ 8月17日	2009年8月13日

３．データ参照

３－１．参照

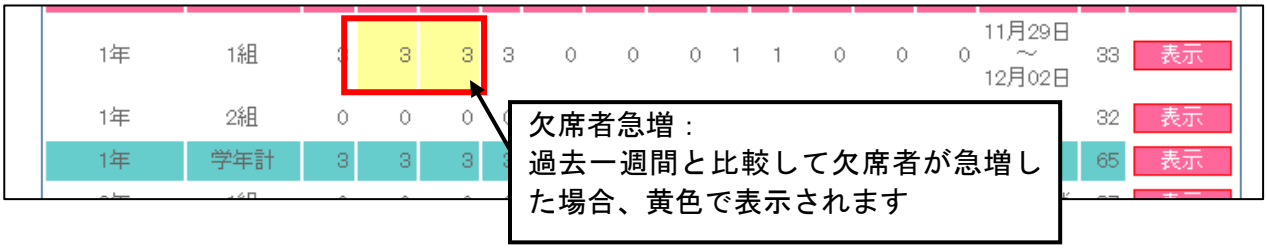
メインメニューの参照ボタンをクリックすると、自校の欠席者情報を参照することができます。

表示したい日の日付を入力して、[再表示]ボタンをクリックすると、該当日のデータが表示されます。表示されるデータは「学年、クラス、欠席者数、症状ごとの欠席者数」の人数、学年ごとの集計、学校の集計、学級閉鎖情報、欠席者が急増した学級数、インフルエンザによる出席停止の状況です。



①［ ＣＳＶダウンロード ］をクリックすると、一覧をＣＳＶ形式で保存できます。
②［ 印刷 ］ボタンをクリックすると、印刷用画面が表示され、ブラウザの印刷ボタンから一覧を印刷することができます。
③ 学級閉鎖の期間を確認することができます。
④ 年度別［ グラフ表示 ］をクリックすると、年度別グラフが表示されます。
⑤ 全期間［ グラフ表示 ］をクリックすると、全期間のグラフが表示されます。

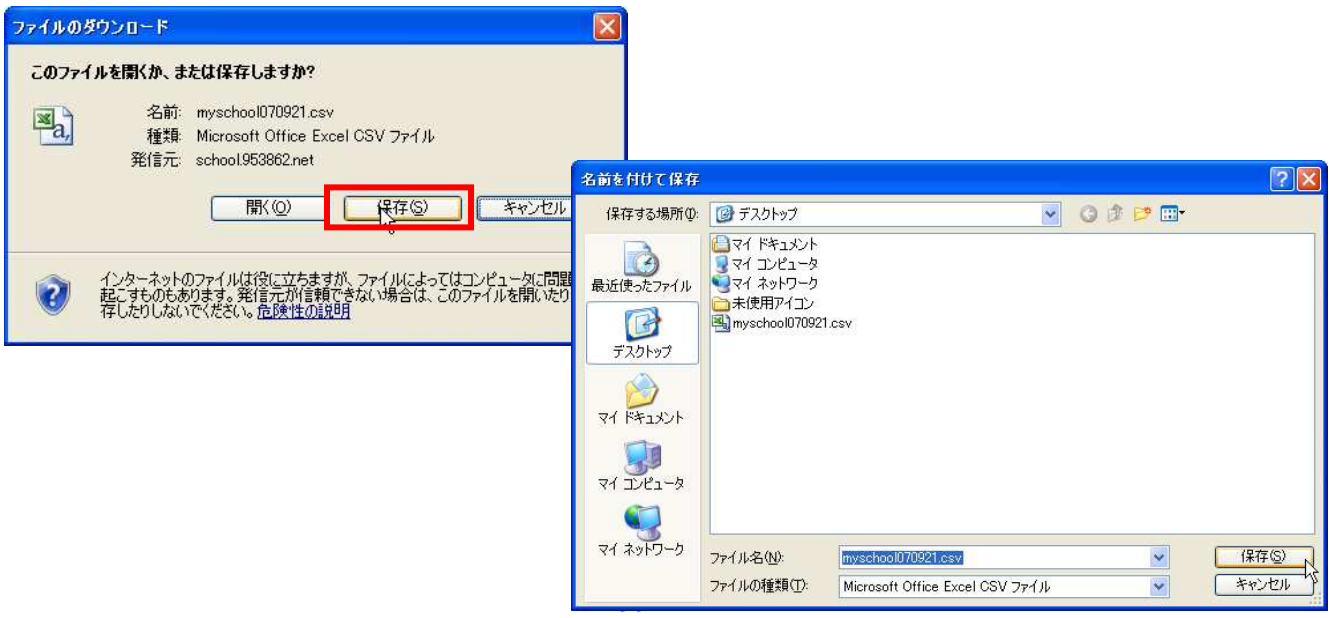
※欠席者が急増した学級数について
入力日からさかのぼって１週間のデータを元に算出した数値が基準値を超えた場合に数値の背景が黄色で表示されます。その場合は、今後、何らかの流行が考えられる可能性があります。



※欠席者急増の定義
・急増の定義について：当日の入力人数が過去に入力のあった 7 日分の平均値よりも、過去 7 日分の標準偏差の 3 倍以上上回った場合ときに急増として判定されるようになっております
・表の%表示についての分母は、教職員を除く在籍者の合計となっております

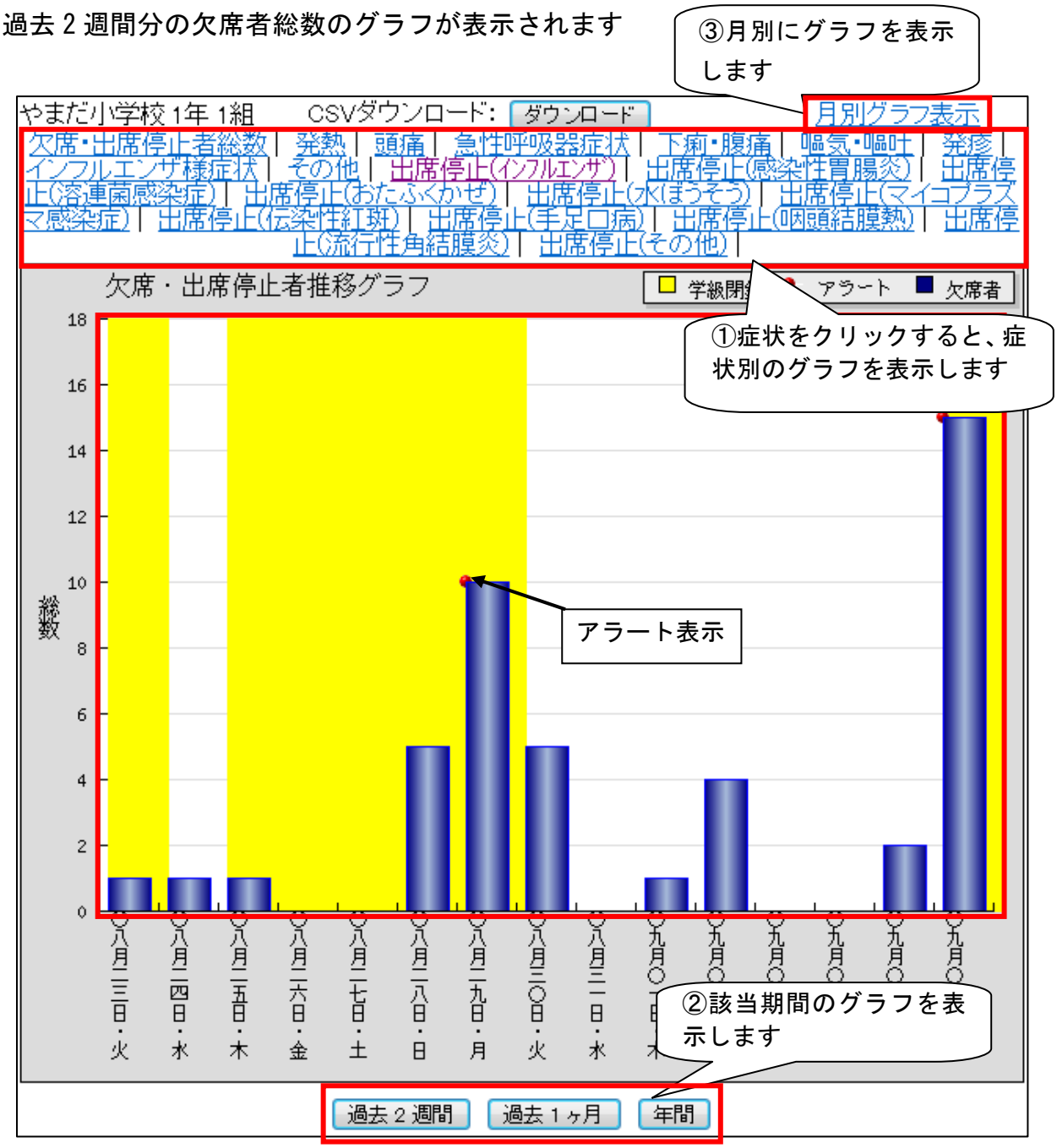
（１）ＣＳＶダウンロード

①［ ＣＳＶダウンロード ］ボタンをクリックします
② ファイルのダウンロードダイアログボックスが表示されます
③ 保存する場合は［ 保存 ］を、そうでない場合は［ キャンセル ］をクリックします
④ ファイルを保存する場所を確認し、［ 保存 ］をクリックします



（２）グラフ表示

表示したいクラスの右端の[グラフ表示]ボタンをクリックします
過去 2 週間分の欠席者総数のグラフが表示されます



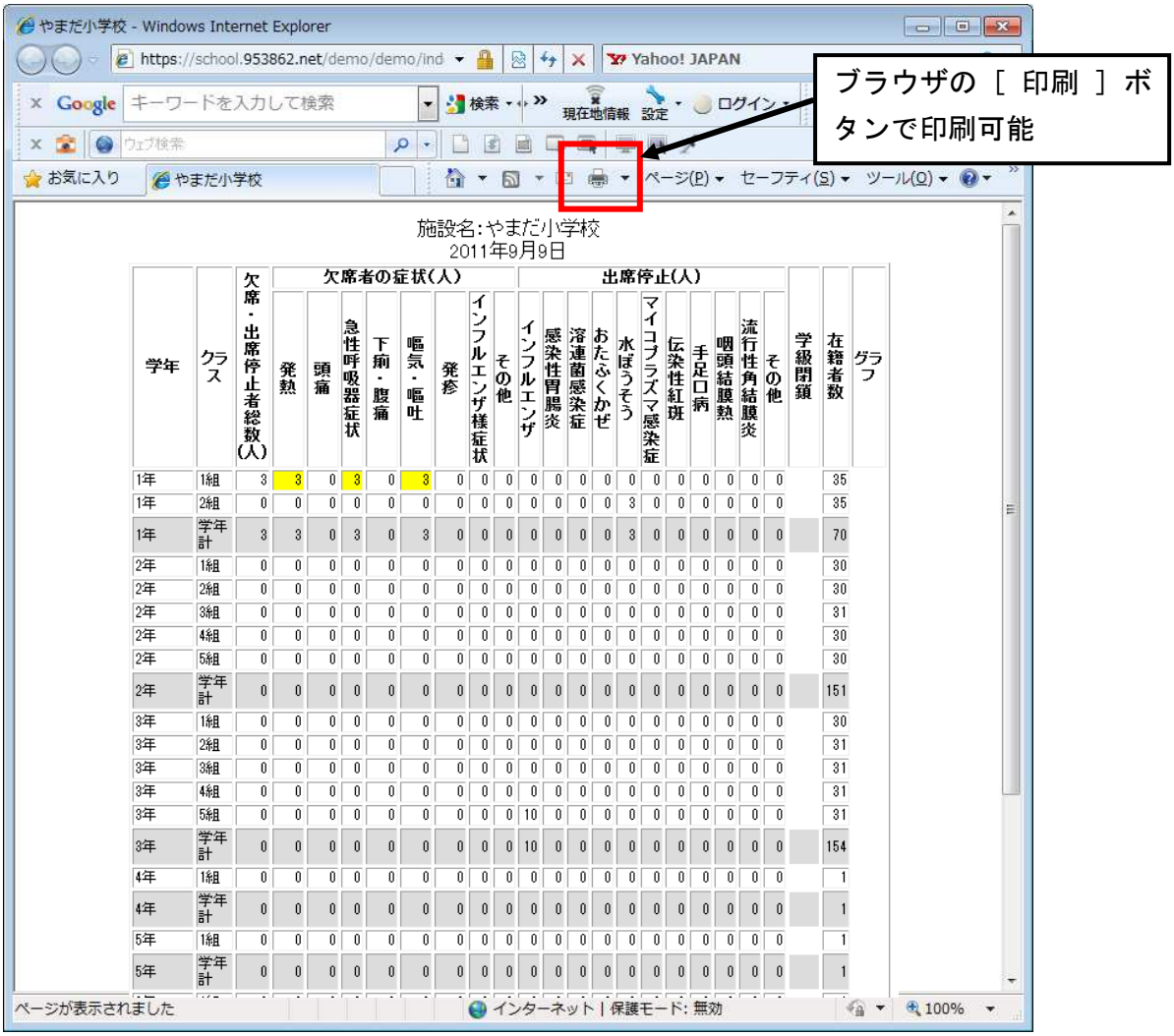
①「 欠席者 | 発熱 | 頭痛 | 急性呼吸器症状 | 下痢・腹痛 | 嘔気・嘔吐 | 発疹 | インフルエンザ様症状 | その他 | 出席停止(ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ) | 出席停止(感染性胃腸炎)・・・・ 出席停止(その他) | 」のそれぞれの症状をクリックすると、症状別のグラフを表示します

②[過去 2 週間][過去 1 ヶ月][年間]のボタンをクリックすると、該当日から、それぞれの期間のグラフを表示します

③[月別グラフ] をクリックすると、各月毎のグラフを表示します。

（３）印刷用

画面上の［ 印刷用 ］ボタンをクリックすると、印刷用の画面が表示されます。データを確認して、ブラウザ上の［ 印刷 ］ボタン をクリックすると、一覧を印刷することができます。

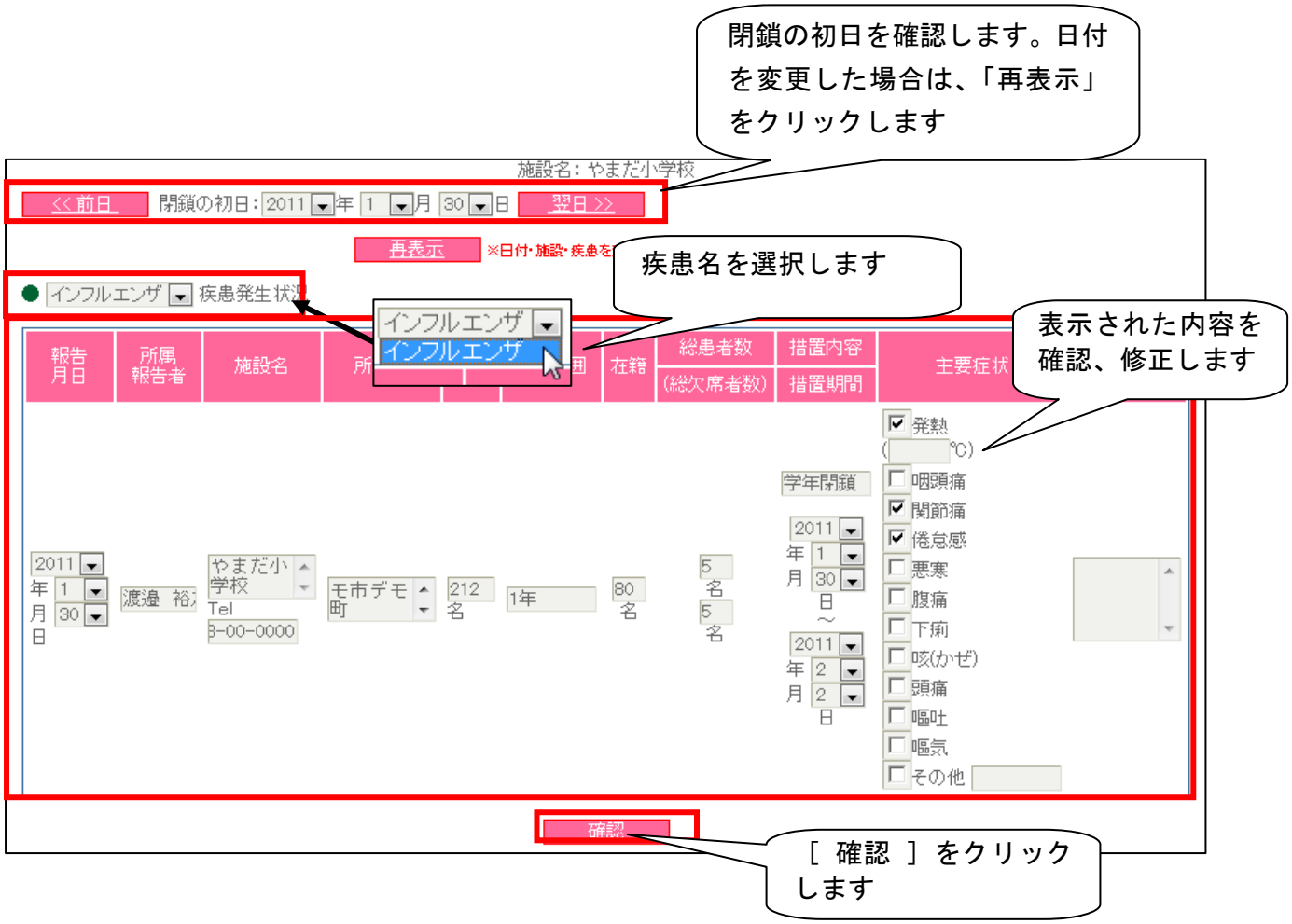


３－２．臨時休業印刷

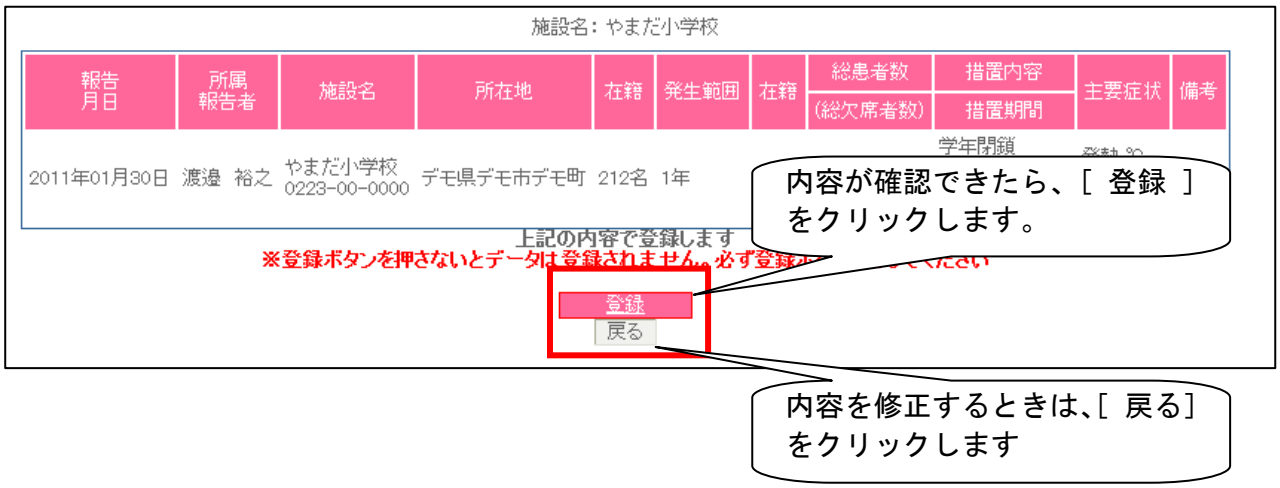
メインメニューの［ 臨時休業印刷 ］ボタンをクリックすると、【 臨時休業印刷 】の画面が表示されます。

欠席情報入力で、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖措置を行った場合、この画面でその状況を確認することができます。表示したい閉鎖措置の閉鎖初日を選択し、[再表示]ボタンをクリックすると、該当日のデータが表示されます。

例として、23 日から閉鎖を行うために、22 日に 23 日からの閉鎖を登録した場合、表示されるのは閉鎖の初日である 23 日となり、22 日（報告日）のデータを元に PDF が作成されます。
※各県、自治体で採用している閉鎖様式によって内容が異なる場合があります



① 学級閉鎖、学校閉鎖、学年閉鎖で入力した内容が反映されているか、確認します。修正がある場合は、内容を修正します。
②[確認] ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

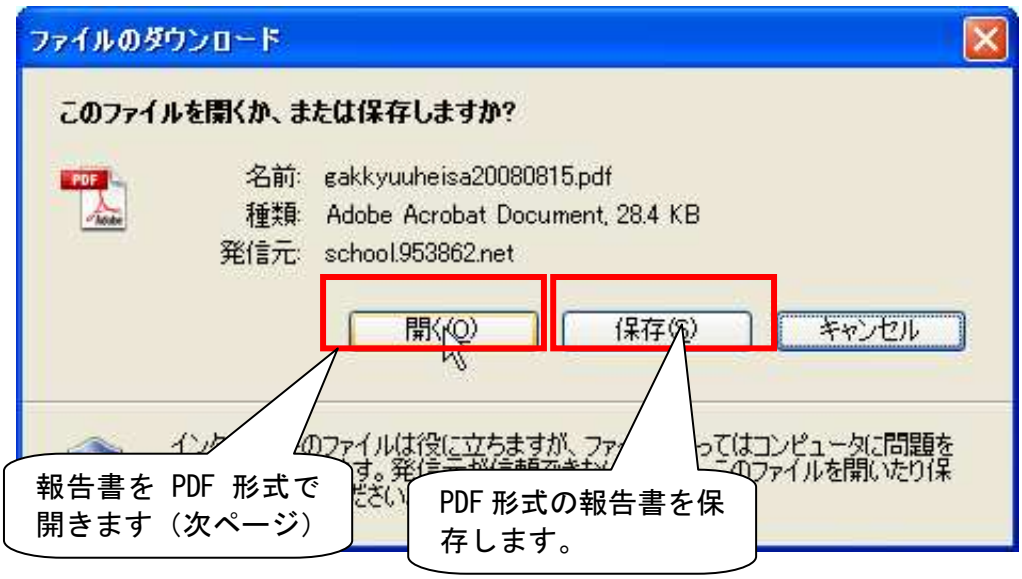


① 表示された内容を確認します。内容が正しければ、[登録] ボタンをクリックすると、【 PDF 作成画面 】が表示されます。
② 内容を修正したいときは、[戻る] ボタンをクリックすると、一つ前の画面に戻ります。
③ [登録] ボタンをクリックすると、PDF 作成画面が表示されます

この画面で、[PDF 保存] ボタンをクリックすると、学級閉鎖報告書を PDF 形式で生成します。PDF ファイルは、開いて印刷するか、パソコン内に保存することができます。

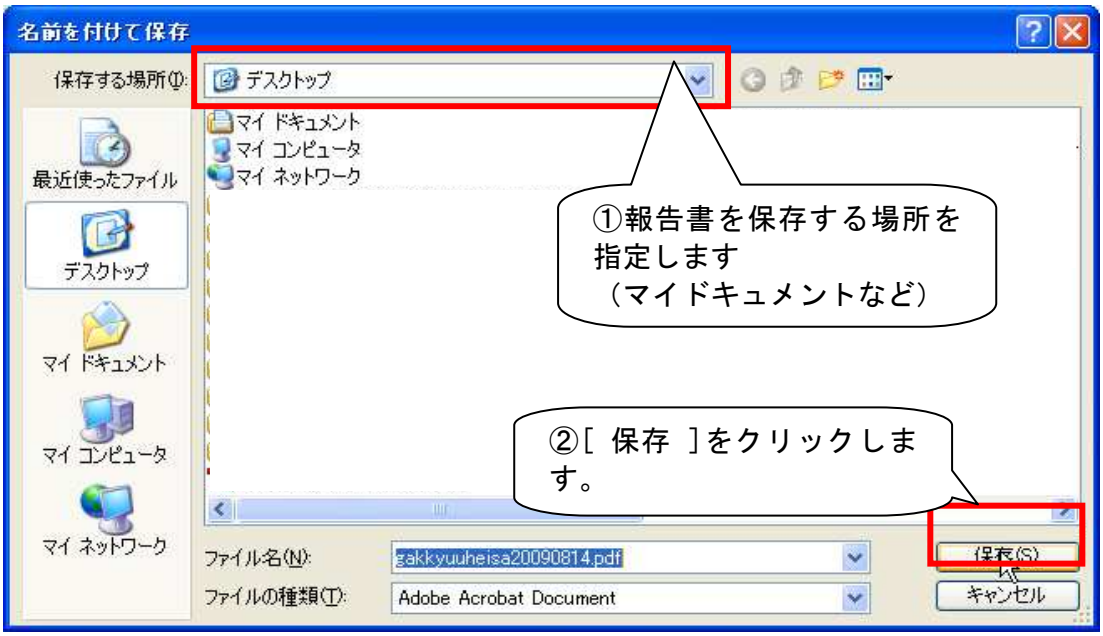
※ＰＤＦの操作

① [PDF 保存] ボタンをクリックします。
② ファイルのダウンロード 」ダイアログボックスが表示されます。
③ [開く] をクリックすると、報告用紙が表示されます。印刷してご利用ください。
④ [保存] をクリックすると、書類を PDF 形式で保存することができます。



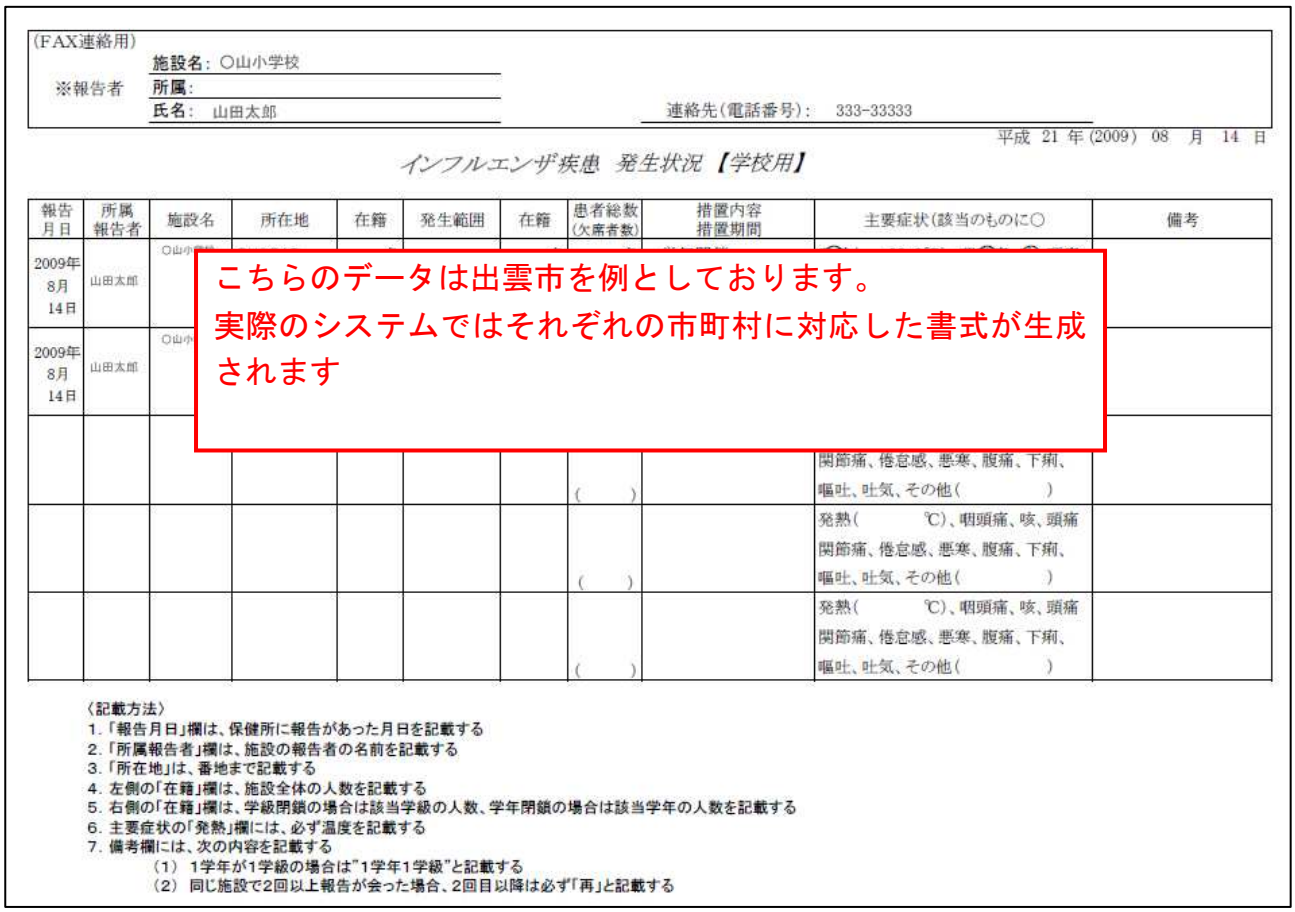
・ＰＤＦの書類を保存する場合

ファイルを保存する場所を指定し、保存ボタンをクリックします。



・ＰＤＦを開いた場合

必要に応じて印刷し、内容を確認します。



(FAX連絡用)

施設名：○山小学校

※報告者　所属：

氏名：　山田太郎　　連絡先(電話番号)：　333-33333

平成 21 年(2009) 08 月 14 日

インフルエンザ疾患　発生状況【学校用】

報告月日	所属報告者	施設名	所在地	在籍	発生範囲	在籍	患者総数(欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状(該当のものに○	備考
2009年8月14日	山田太郎	○山小								
2009年8月14日	山田太郎	○山小								
							( )		関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、嘔吐、吐気、その他( )	
							( )		発熱(℃)、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、嘔吐、吐気、その他( )	
							( )		発熱(℃)、咽頭痛、咳、頭痛 関節痛、倦怠感、悪寒、腹痛、下痢、嘔吐、吐気、その他( )	

こちらのデータは出雲市を例としております。
実際のシステムではそれぞれの市町村に対応した書式が生成されます

〈記載方法〉
1.「報告月日」欄は、保健所に報告があった月日を記載する
2.「所属報告者」欄は、施設の報告者の名前を記載する
3.「所在地」は、番地まで記載する
4. 左側の「在籍」欄は、施設全体の人数を記載する
5. 右側の「在籍」欄は、学級閉鎖の場合は該当学級の人数、学年閉鎖の場合は該当学年の人数を記載する
6. 主要症状の「発熱」欄には、必ず温度を記載する
7. 備考欄には、次の内容を記載する
（1） 1学年が1学級の場合は"1学年1学級"と記載する
（2） 同じ施設で2回以上報告が会った場合、2回目以降は必ず「再」と記載する

出力したＰＤＦについては、運用を各自治体にお任せしております。運用方針については、所轄教育委員会にお問い合わせください。

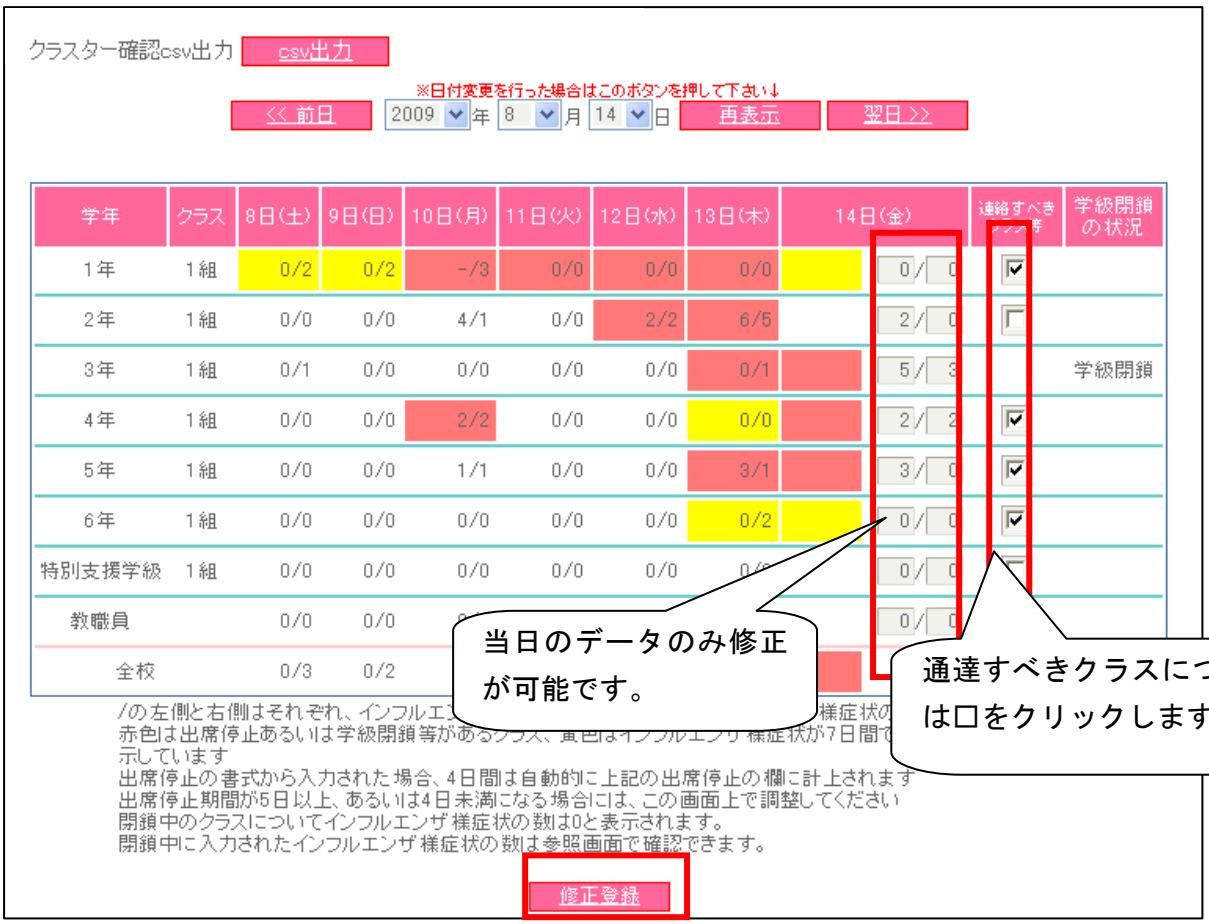
３－３．インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認

メインメニューの[インフルエンザ確認]ボタンをクリックすると、インフルエンザによる出席停止・欠席状況の確認と修正を行うことができます。参照、地域の状況などと合わせて、日々ご確認ください。

（１）インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認

インフルエンザ症状による欠席があった場合には、必ず【 インフルエンザ確認 】画面で、人数の確認を行ってください。【 インフルエンザ確認 】画面の操作を行うことで、インフルエンザ確認用のデータを生成します。

インフルエンザ確認メニューは、欠席者入力、学級閉鎖がある場合は、学級閉鎖入力が終わってからクリックしてください。



/の左側と右側はそれぞれ、インフルエンザによる出席停止の人数/インフルエンザ様症状の人数 を示します。赤色は出席停止あるいは学級閉鎖等があるクラス、黄色はインフルエンザ様症状が 7 日間で 2 名以上あるクラスを示しています
入力当日のみ、数値を変更することができます。テキストボックスに該当の人数を入力します。出席停止の書類を作成しない場合や後日の作成になる場合は、「 欠席者入力 」画面または、こちらの「 インフルエンザ確認 」画面から出席停止人数を入力することができます。

「 欠席者入力 」で出席停止の人数を入力し、この画面で修正した場合は、修正後の数値が「 欠席者入力 」画面、参照画面に反映されます。

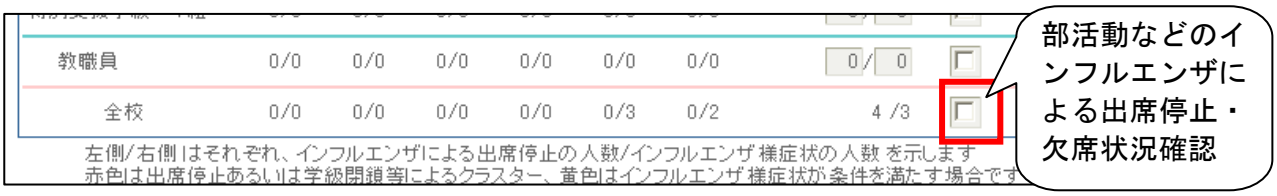
インフルエンザ確認の市町村教育委員会、保健所、県教育委員会、保健福祉部等へのデータ送信は自動化されています

※出席停止の書式から入力された場合、4 日間は自動的に上記の出席停止の欄に計上されます。出席停止期間が 5 日以上、あるいは 4 日未満になる場合には、この画面上で調整してください。出席停止入力画面にて出席停止情報を修正した場合は再計算されますので、こちらの画面または、「 欠席者情報修正 」画面にて出席停止人数の確認と再入力をお願いします

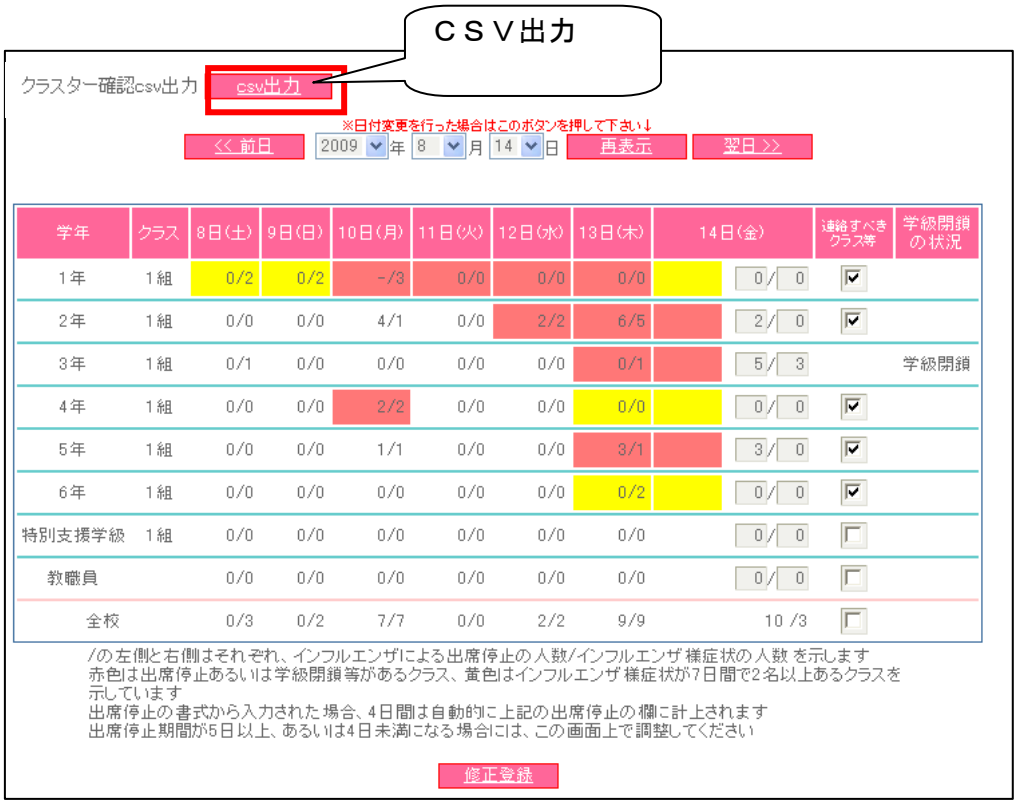
※閉鎖中のクラスについて、インフルエンザ様症状の数は「 0 」と表示されます。閉鎖中

に入力されたインフルエンザ様症状の数は参照画面で確認できます。

欠席状況を通達すべきクラス等については、「 通達すべきクラス等 」欄のチェックボックス（□）をクリックし、チェックをつけてください。
クラス以外でクラスターが確認された場合、（たとえば部活動など）のときは、「 全校 」の「 通達すべきクラス 」の欄にチェックを入れます。



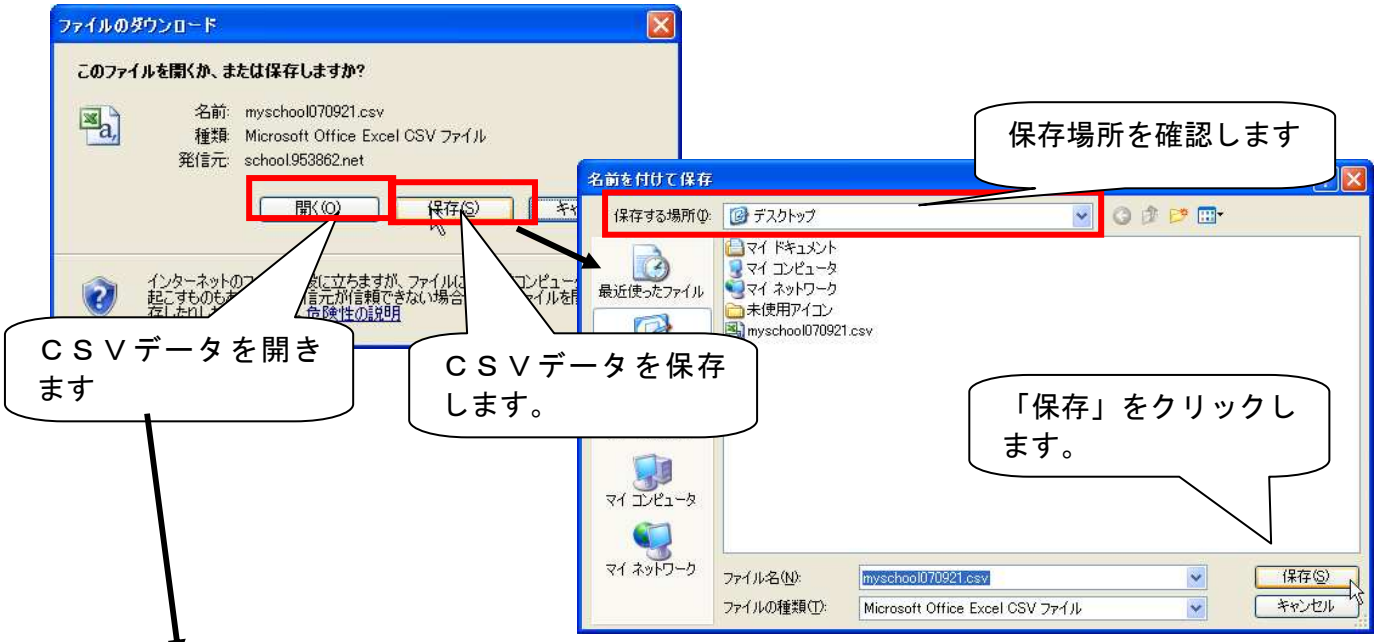
数値と塗られた色を確認し、「 確認 」ボタンをクリックすると、【 インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認 】画面が表示されます。**データを修正した場合、修正後のデータは「 修正登録 」ボタンをクリックすることで生成されますので、必ず「 修正登録 」ボタンをクリックしてください。**この時点で教育委員会、保健所へ修正データが送付されます。



（２）ＣＳＶ出力

【 インフルエンザ確認 】画面の［ ＣＳＶ出力 ］ボタンをクリックすると、内容をＣＳＶ形式で保存、または印刷することができます。

① ［ ＣＳＶダウンロード ］ボタンをクリックします
② ファイルのダウンロードダイアログボックスが表示されます
③ 保存する場合は［ 保存 ］を、そうでない場合は［ キャンセル ］をクリックします
④ ファイルを保存する場所を確認し、［ 保存 ］をクリックします

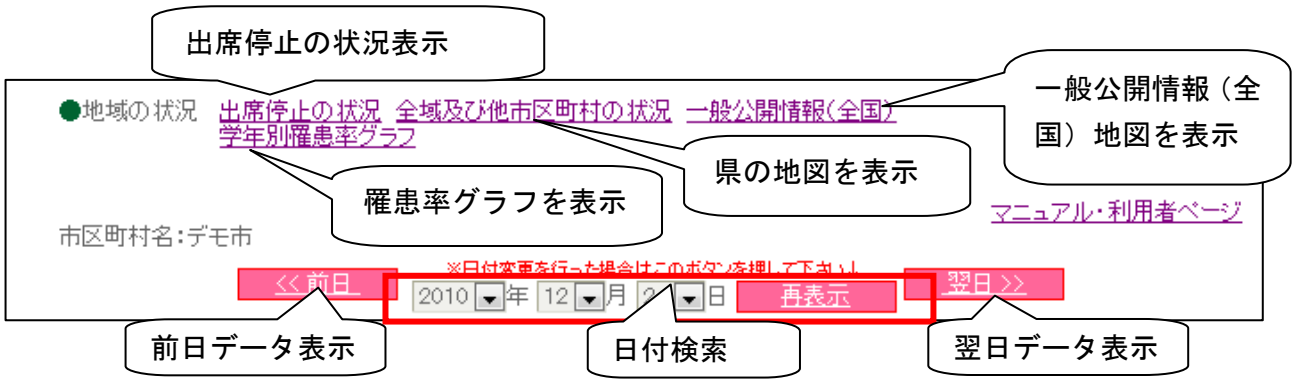


	A	B	C	D	E	F	G	H
1	年月日	学年	クラス	クラスター	インフルエン	インフルエン	学級閉鎖等の状況	
2	2009年8月1日	1年	1組		0	0		
3	2009年8月1日	2年	1組		0	0		
4	2009年8月1日	3年	1組		0	0		
5	2009年8月1日	4年	1組		0	0		
6	2009年8月1日	5年	1組		0	0		
7	2009年8月1日	6年	1組		0	0		
8	2009年8月1日	特別支援学	1組		0	0		
9	2009年8月1日	教職員			0	0		
10	2009年8月1日	全校			0	0		
11	2009年8月2日	1年	1組		0	0		
12	2009年8月2日	2年	1組		0	0		
13	2009年8月2日	3年	1組		0	0		
14	2009年8月2日	4年	1組		0	0		
15	2009年8月2日	5年	1組		0	0		
16	2009年8月2日	6年	1組		0	0		

３－４．地域の状況

メインメニューの[地域の状況]ボタンをクリックすると、地域内の学校の欠席情報を参照することができます。

[地域の状況]ボタンをクリックすると、地域の状況が地図と一覧表で表示されます。区分は、地域によって主に中学校区、小学校区などで分類されています。



① 表示したい日の日付をドロップダウンリストより選択して、[再表示]ボタンをクリックすると、該当日のデータが表示されます。[前日] [翌日] ボタンをクリックすると、表示された日付の前日、翌日のデータを閲覧することができます。

② 画面上部は、中学校区ごとの欠席者の症状ごとの地図と欠席者の割合、画面下部に施設区別内訳の欠席者の割合が表示されます。
アラートは段階ごとに色分けして表示されます。

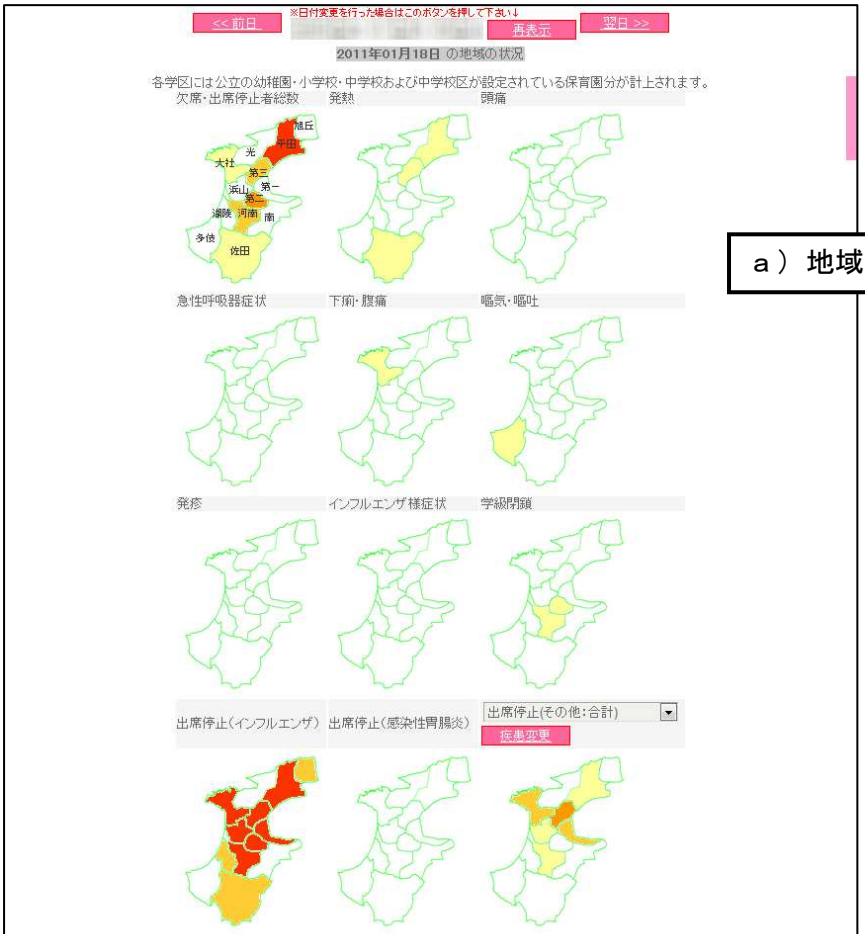
③「出席停止の状況」のリンクをクリックすると、出席停止状況を表示することができます。

④「全域及び他市町村の状況」のリンクをクリックすると、県および他市町村の流行状況の地図が表示されます。

⑤「一般公開情報（全国）」のリンクをクリックすると、全国地図および公開を許可している他府県の地図を参照することができます。

⑥「学年別罹患率グラフ」のリンクをクリックすると、学年別の疾患罹患率のグラフを決まった期間で表示することができます。

（１）地域の状況



ａ）地域区分の地図

ｂ）地域区分ごとの欠席者の割合

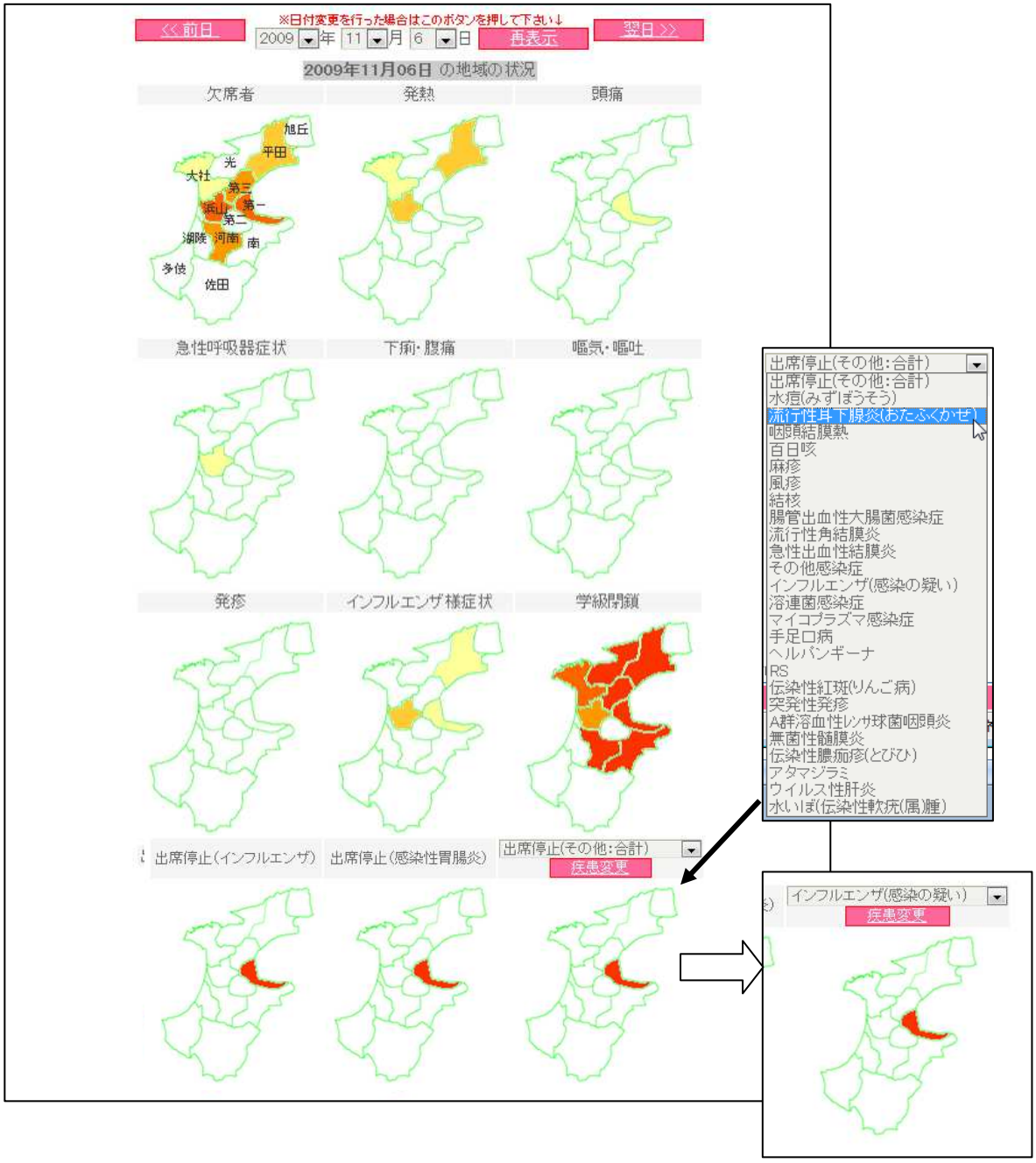
地域	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）													
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑			炎				
	4.58	0.87	0.18	0.44	0.27	0.13	0.00	0.02	0.18	4	1	0	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	82
	2.20	0.37	0.10	0.68	0.42	0.37	0.00	0.05	0.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6
	2.59	0.58	0.19	0.45	0.26	0.13	0.00	0.00	0.58	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	1.82	0.97	0.21	0.25	0.04	0.08	0.00	0.00	0.08	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	7
	3.15	0.77	0.31	1.08	0.46	0.00	0.00	0.00	0.08	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5
	2.77	0.19	0.38	1.05	0.00	0.19	0.00	0.00	0.10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	2.90	0.79	0.26	0.53	1.85	0.26	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	4.58	0.86	0.23	0.23	0.46	0.12	0.00	0.00	0.06	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
	1.79	0.79	0.00	0.79	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	0.43	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	2.53	1.44	0.00	0.36	0.36	0.00	0.00	0.36	0.72	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	1.81	0.60	0.30	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	1.08	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	2.02	0.62	0.31	0.47	0.23	0.16	0.00	0.08	0.00	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	7

ｃ）施設区分ごとの欠席者の割合

施設区分	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）													
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	溶結膜熱	性角結膜炎	その他	学級閉鎖	学級閉鎖	学級閉鎖	施設数
保育園	4.54	2.61	0.11	0.68	0.34	0.11	0.00	0.00	0.23	4	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8
幼稚園	3.66	1.74	0.00	0.44	0.09	0.78	0.00	0.00	0.35	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	15
小学校	4.58	0.51	0.17	0.59	0.27	0.13	0.00	0.02	0.10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	38
中学校	4.58	0.66	0.35	0.35	0.43	0.05	0.00	0.03	0.25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	15
高等学校	1.20	0.26	0.10	0.13	0.16	0.00	0.00	0.03	0.23	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9

ａ）地域の状況地図

症状ごとに地図を表示します。



出席停止（その他：合計）の地図は、一覧から疾患を選択し、[疾患変更] をクリックすると、選択した疾患での出席停止の状況が表示されます。

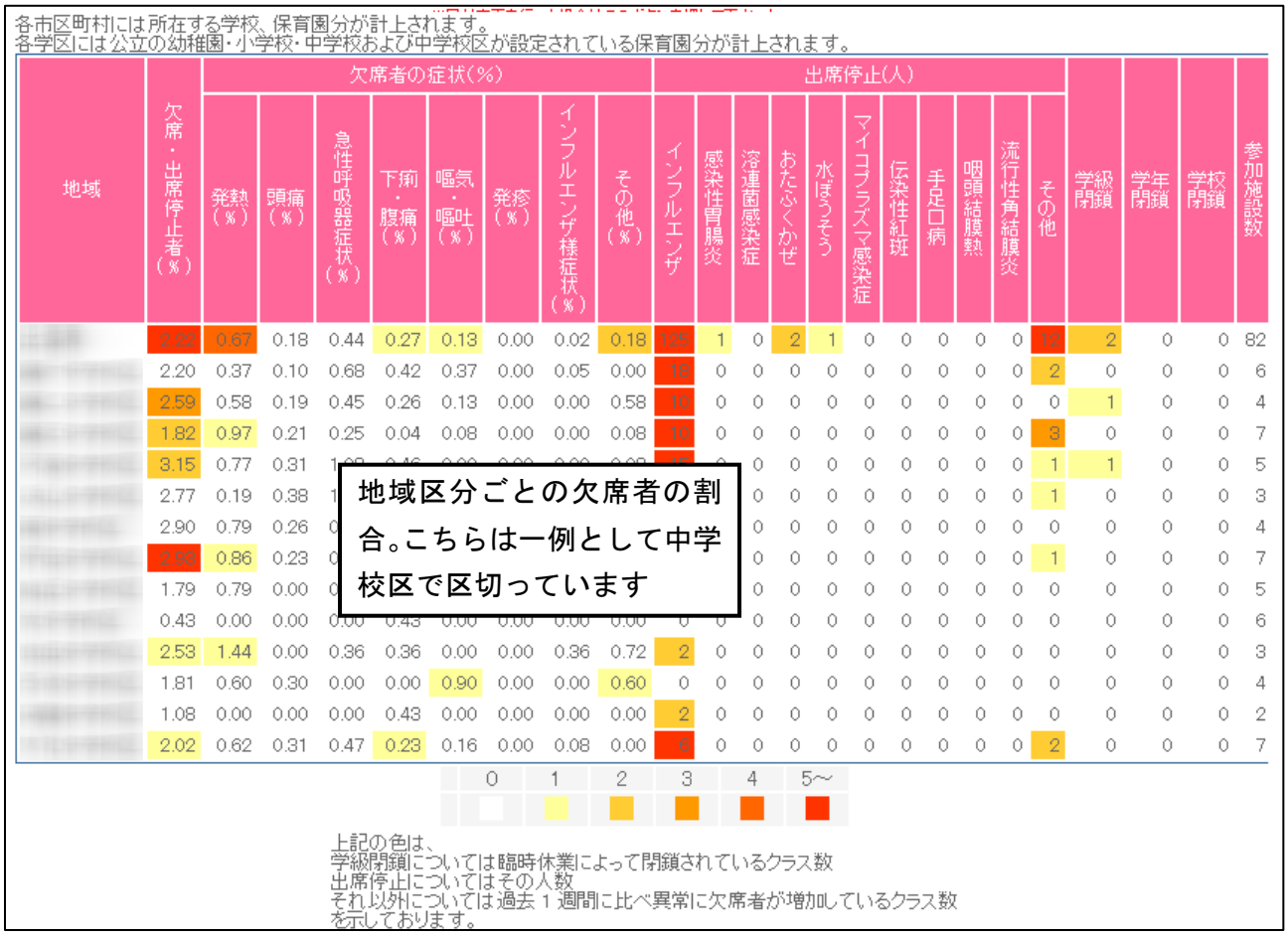
※欠席者が急増した学級数について
上記の色は、学級閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数
出席停止についてはその人数、それ以外については過去 1 週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数を示しております。

※欠席者急増の定義

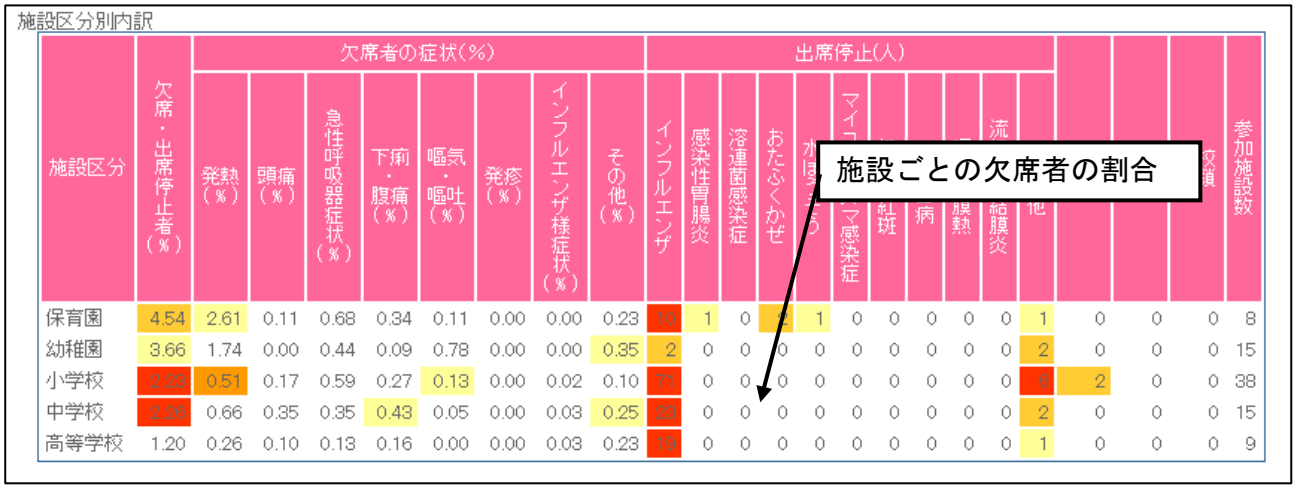
・急増の定義について：当日の入力人数が、過去に入力のあった 7 日分の平均値よりも、過去 7 日分の標準偏差の 3 倍以上上回った場合に急増として判定されるようになっております

・表の%表示についての分母は、教職員を除く在籍者の合計となっております

b）地域区分ごとの欠席者の割合一覧表

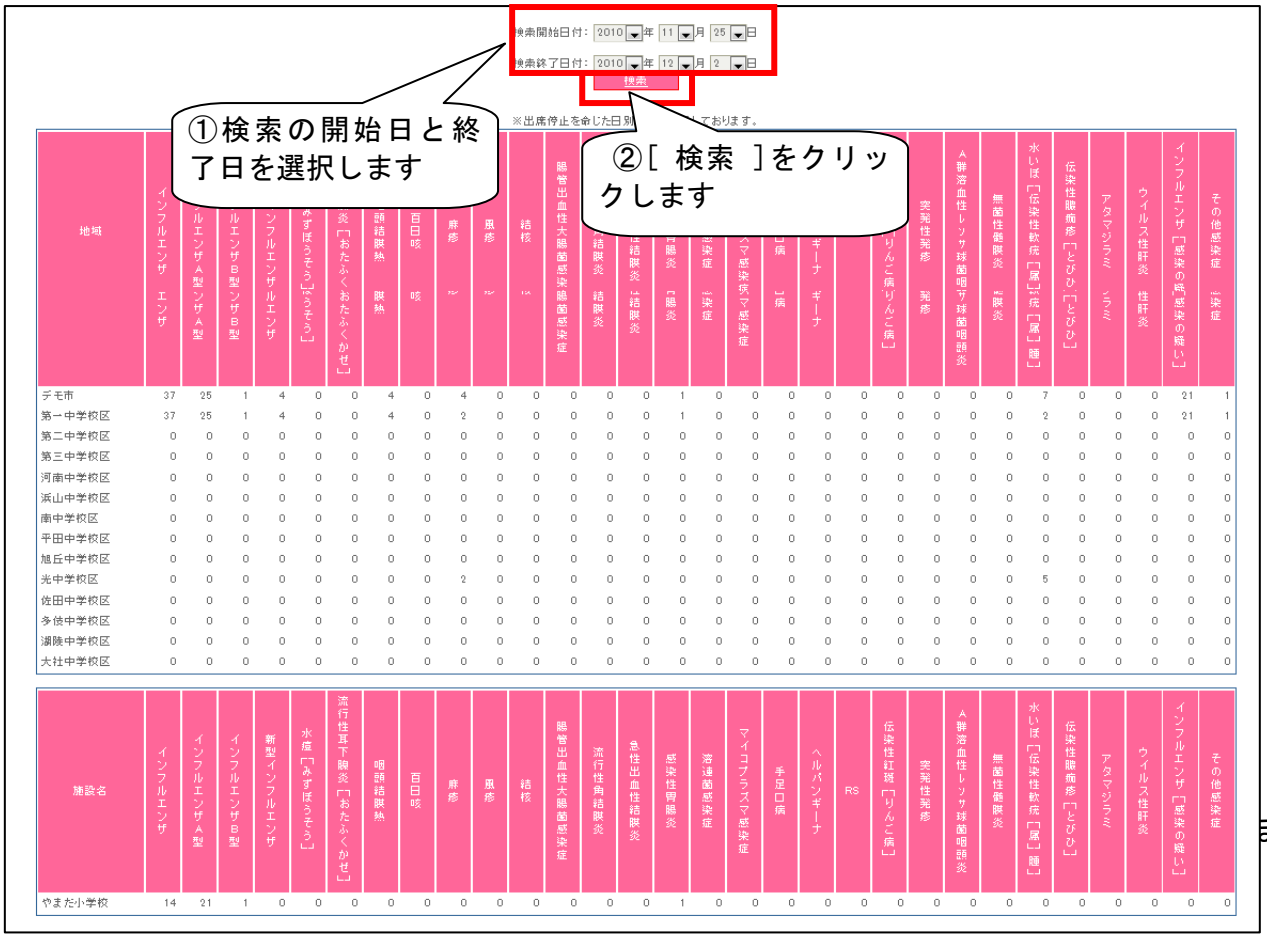


C）施設ごとの内訳



（２）出席停止の状況

「出席停止の状況」のリンクをクリックすると、自施設の出席停止の状況を確認することができます。



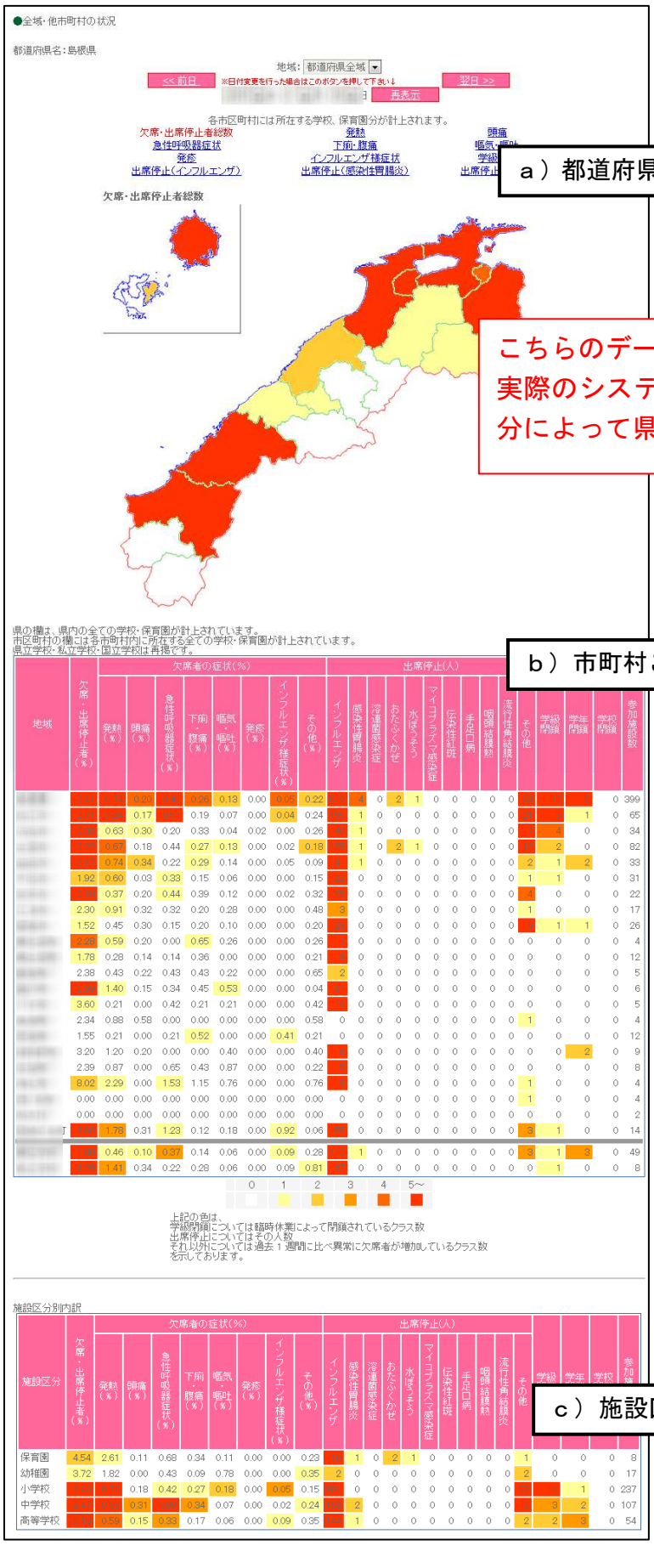
地域	インフルエンザ　エンザ	ルエンザA型ンザA型	ルエンザB型ンザB型	ンフルエンザルエンザ	みずぼうそう]ぼうそう]	炎[おたふくおたふくかぜ]	頭結膜熱　膜熱	百日咳　咳	麻疹　ン	風疹　ン	結核　ス	腸管出血性大腸菌感染症腸菌感染症	結膜炎　結膜炎	性結膜炎　結膜炎	腸炎　[腸炎	染症　ス染症	染症マイコプラズマ感染症	病　]病	ギーナ　ギーナ		りんご病りんご病]	炎　発疹	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	無菌性髄膜炎　膜炎	水ぼう[伝染性軟疣[属]疣[属]髄]	伝染性膿痂疹[とびひ][とびひ]	アタマジラミ　ジラミ	ウイルス性肝炎　性肝炎	インフルエンザ[感染の感染の疑い]	染症　ス染症
デモ市	37	25	1	4	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	21	1
第一中学校区	37	25	1	4	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	21	1
第二中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第三中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
河南中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜山中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平田中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旭丘中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
佐田中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多伎中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湖陵中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大社中学校区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

施設名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	新型インフルエンザ	水痘[みずぼうそう]	流行性耳下腺炎[おたふくかぜ]	咽頭結膜熱	百日咳	麻疹	風疹	結核	腸管出血性大腸菌感染症	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	伝染性紅斑[りんご病]	突発性発疹	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	無菌性髄膜炎	水ぼう[伝染性軟疣[属]髄]	伝染性膿痂疹[とびひ]	アタマジラミ	ウイルス性肝炎	インフルエンザ[感染の疑い]	その他感染症
やまだ小学校	14	21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

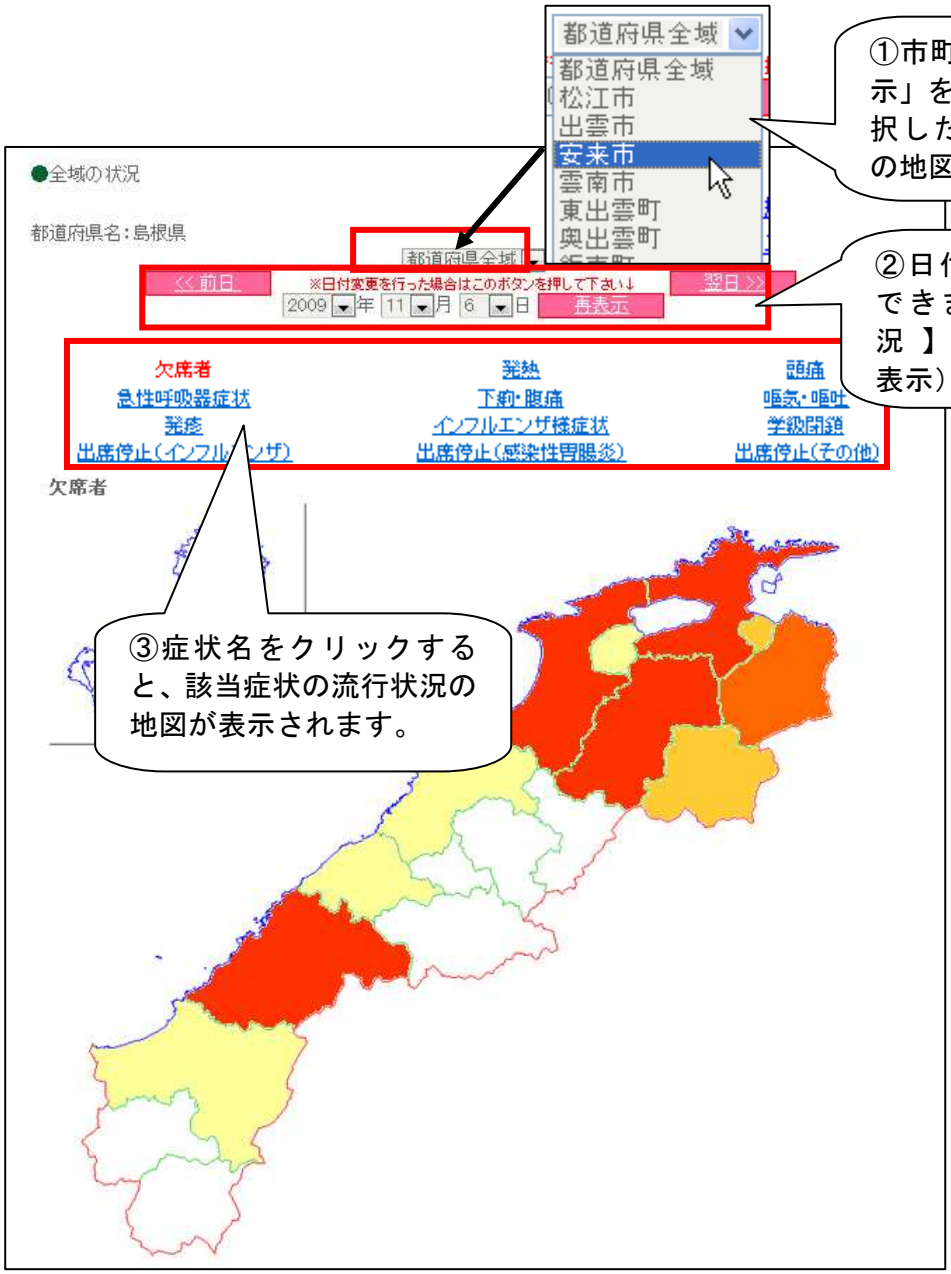
※出席停止の書式から入力された場合、4 日間は自動的に人数に計上されます。[インフルエンザ確認] 画面で出席停止の人数を変更した場合、この画面には反映されません。

（３）全域及び他市町村の状況

「全域及び他市町村の状況」のリンクをクリックすると、県の地図と市町村後との一覧表が表示されます。県の流行状況を症状別に表示することができます。また、市町村を選択することで、該当の市町村の地図を表示することができます。



ａ）都道府県全域の地図

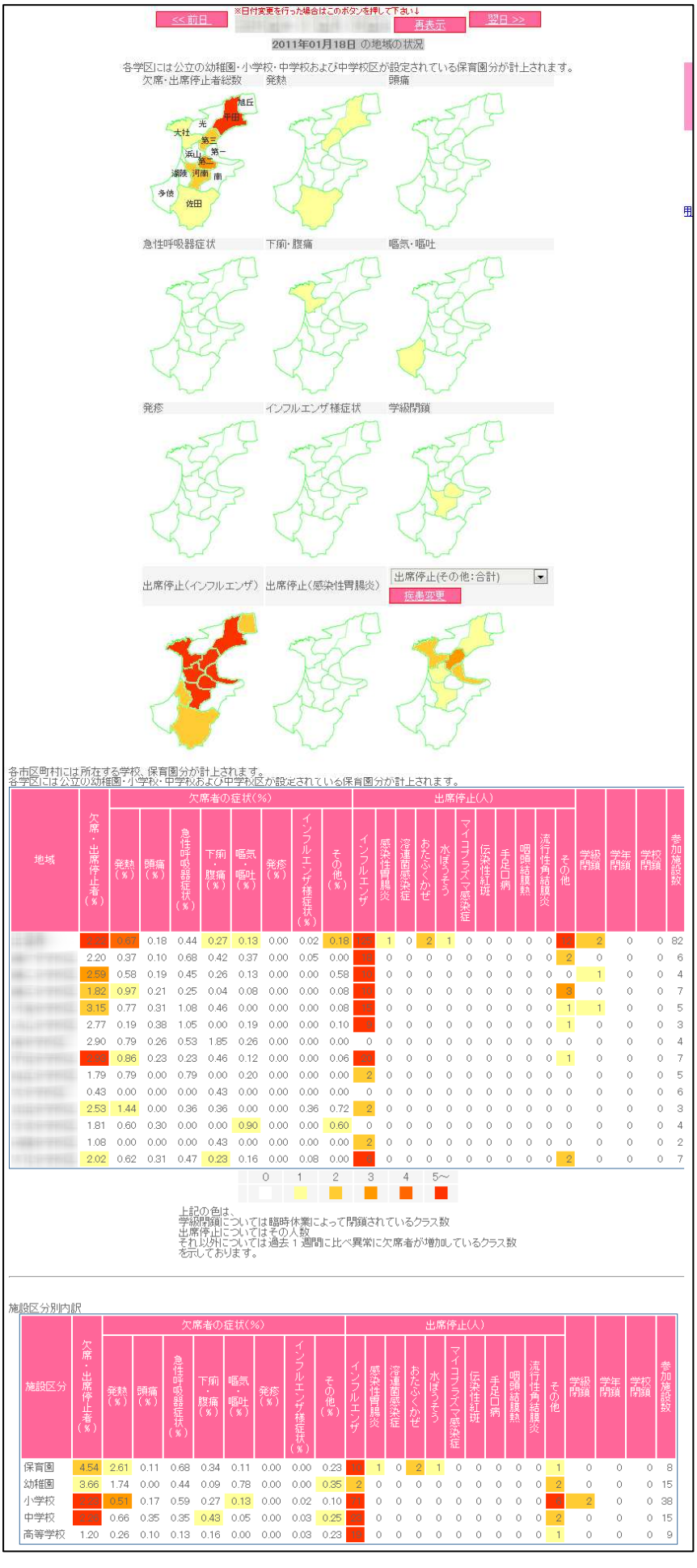


① ドロップダウンリストから、市町村名を選択し、[再表示]ボタンをクリックすると、選択した市町村の流行状況の地図および一覧表を確認することができます。

② 日付を変更し、[再表示]ボタンをクリックすると、変更した日付のデータが表示されます。

③ 症状名をクリックすると、該当症状の流行状況を表示します。

※選択した市町村の流行状況の地図



施設区分別内訳

施設区分	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止（人）										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	あたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他				
保育園	4.54	2.61	0.11	0.68	0.34	0.11	0.00	0.00	0.23	10	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8
幼稚園	3.66	1.74	0.00	0.44	0.09	0.78	0.00	0.00	0.35	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	15
小学校	4.83	0.51	0.17	0.59	0.27	0.13	0.00	0.02	0.10	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	38
中学校	4.34	0.66	0.35	0.35	0.43	0.05	0.00	0.03	0.25	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	15
高等学校	1.20	0.26	0.10	0.13	0.16	0.00	0.00	0.03	0.23	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9

b）全域の一覧表

県の欄は、県内の全ての学校・保育園が計上されています。
市区町村の欄には各市町村内に所在する全ての学校・保育園が計上されています。
県立学校・私立学校・国立学校は再掲です。

地域	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止(人)										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他				
[redacted]	2.41	0.74	0.20	0.40	0.26	0.13	0.00	0.05	0.22	810	4	0	2	1	0	0	0	0	0	83	15	6	0	399
[redacted]	2.71	0.84	0.17	0.51	0.19	0.07	0.00	0.04	0.24	195	1	0	0	0	0	0	0	0	0	21	5	1	0	65
[redacted]	2.32	0.63	0.30	0.20	0.33	0.04	0.02	0.00	0.26	40	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	0	0	34
[redacted]	2.22	0.67	0.18	0.44	0.27	0.13	0.00	0.02	0.18	125	1	0	2	1	0	0	0	0	0	12	2	0	0	82
[redacted]	2.17	0.74	0.34	0.22	0.29	0.14	0.00	0.05	0.09	41	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	33
[redacted]	1.92	0.60	0.03	0.33	0.15	0.06	0.00	0.00	0.15	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	31
[redacted]	2.18	0.37	0.20	0.44	0.39	0.12	0.00	0.02	0.32	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	22
[redacted]	2.30	0.91	0.32	0.32	0.20	0.28	0.00	0.00	0.48	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	17
[redacted]	1.52	0.45	0.30	0.15	0.20	0.10	0.00	0.00	0.20	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	1	0	26
[redacted]	2.28	0.59	0.20	0.00	0.65	0.26	0.00	0.00	0.26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
[redacted]	1.78	0.28	0.14	0.14	0.36	0.00	0.00	0.00	0.21	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
[redacted]	2.38	0.43	0.22	0.43	0.43	0.22	0.00	0.00	0.65	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
[redacted]	2.99	1.40	0.15	0.34	0.45	0.53	0.00	0.00	0.04	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
[redacted]	3.60	0.21	0.00	0.42	0.21	0.21	0.00	0.00	0.42	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
[redacted]	2.34	0.88	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
[redacted]	1.55	0.21	0.00	0.21	0.52	0.00	0.00	0.41	0.21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
[redacted]	3.20	1.20	0.20	0.00	0.00	0.40	0.00	0.00	0.40	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	9
[redacted]	2.39	0.87	0.00	0.65	0.43	0.87	0.00	0.00	0.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
[redacted]	8.02	2.29	0.00	1.53	1.15	0.76	0.00	0.00	0.76	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
[redacted]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
[redacted]	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
[redacted]	4.60	1.78	0.31	1.23	0.12	0.18	0.00	0.92	0.06	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	14
[redacted]	1.89	0.46	0.10	0.37	0.14	0.06	0.00	0.09	0.28	112	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	3	0	49
[redacted]	4.22	1.41	0.34	0.22	0.28	0.06	0.00	0.09	0.81	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8

0	1	2	3	4	5～

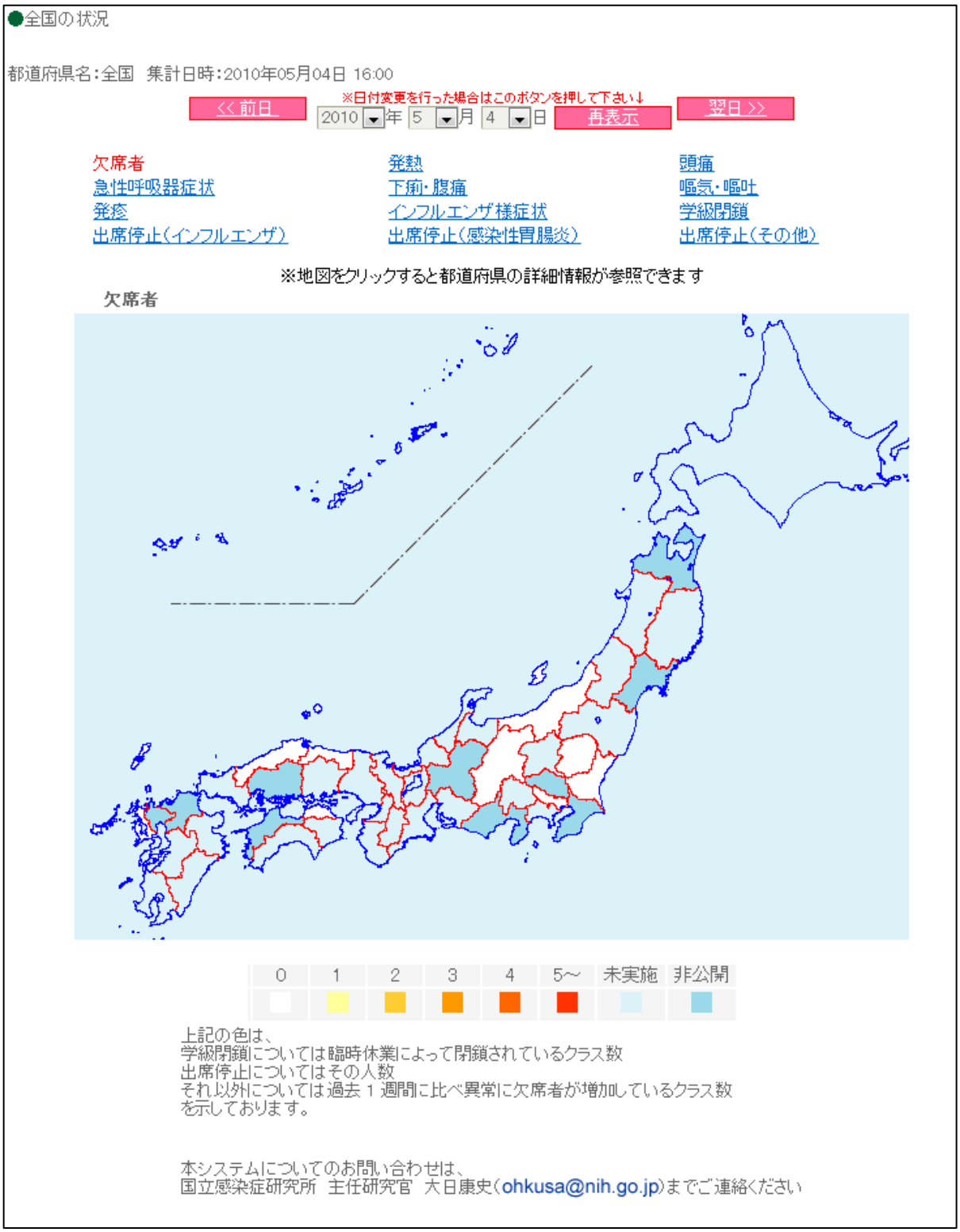
上記の色は、
学級閉鎖については臨時休業によって閉鎖されているクラス数
出席停止についてはその人数
それ以外については過去１週間に比べ異常に欠席者が増加しているクラス数
を示しております。

施設区分別内訳

施設区分	欠席・出席停止者（%）	欠席者の症状（%）								出席停止(人)										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数
		発熱（%）	頭痛（%）	急性呼吸器症状（%）	下痢・腹痛（%）	嘔気・嘔吐（%）	発疹（%）	インフルエンザ様症状（%）	その他（%）	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	その他				
保育園	4.54	2.61	0.11	0.68	0.34	0.11	0.00	0.00	0.23	10	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8
幼稚園	3.72	1.82	0.00	0.43	0.09	0.78	0.00	0.00	0.35	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	17
小学校	2.40	0.79	0.18	0.42	0.27	0.18	0.00	0.05	0.15	201	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	10	1	0	237
中学校	2.47	0.68	0.31	0.39	0.34	0.07	0.00	0.02	0.24	153	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	107
高等学校	2.19	0.59	0.15	0.33	0.17	0.06	0.00	0.09	0.35	144	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0	54

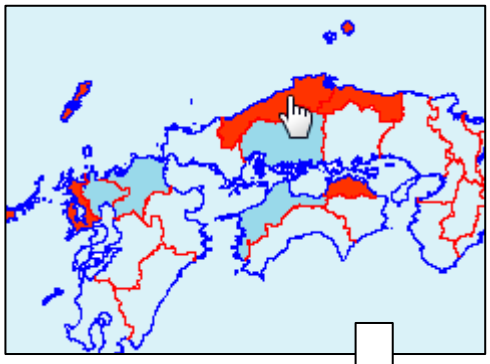
（４）一般公開情報（全国）

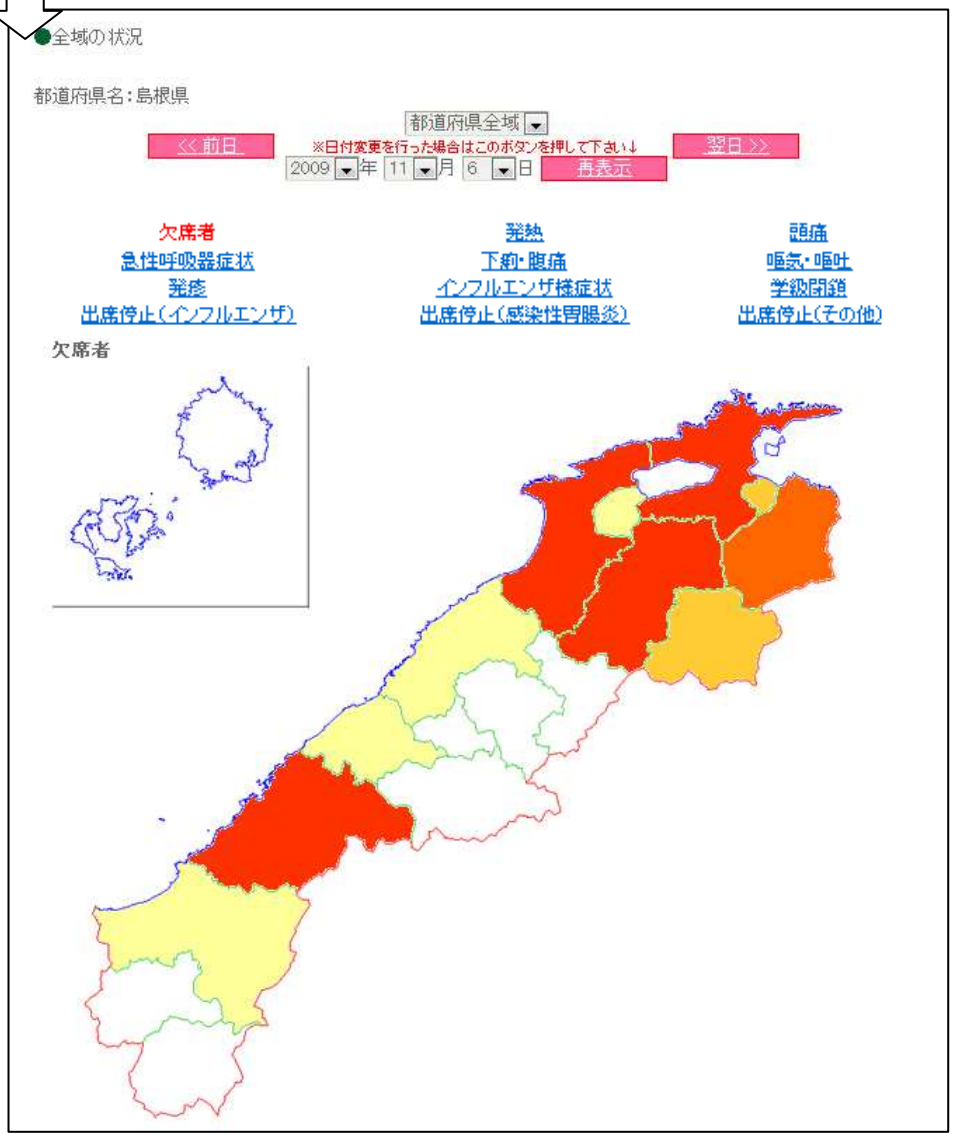
「一般公開情報（全国）」のリンクをクリックすると、全国の地図および公開を許可されている都道府県の地図を表示することができます。



背景色と同色で塗られた都道府県は未実施の都道府県、濃いめの青で塗られた都道府県は非公開の都道府県です。これらについては地図は表示されません。
それ以外については、都道府県の場所をクリックすると、該当都道府県の市町村ごとの地図を参照することができます。

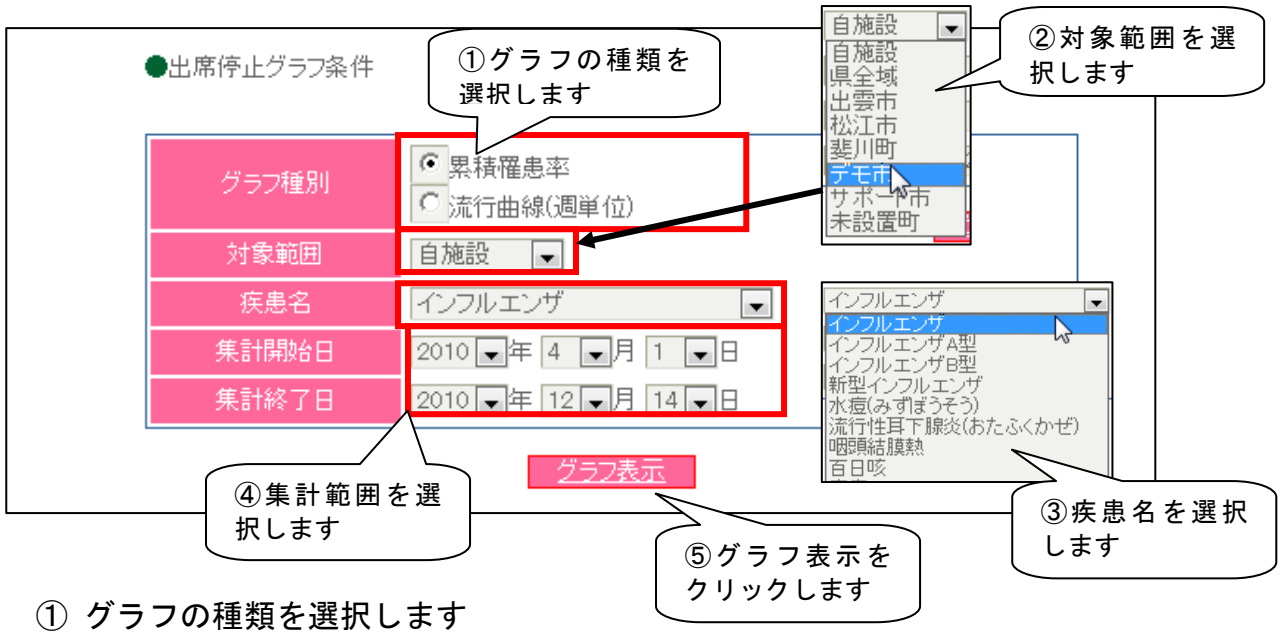
例として、全国地図の島根県の場所でクリックすると、島根県の市町村ごとの地図が表示されます。





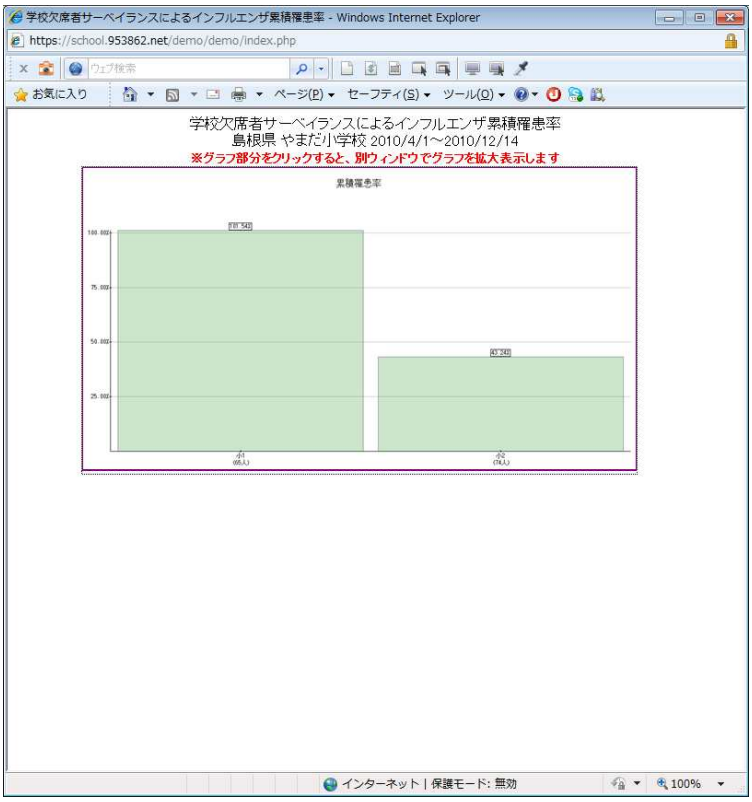
（５）学年別罹患率グラフ

「学年別罹患率」のリンクをクリックすると、学年別の罹患率をグラフで表示することができます。

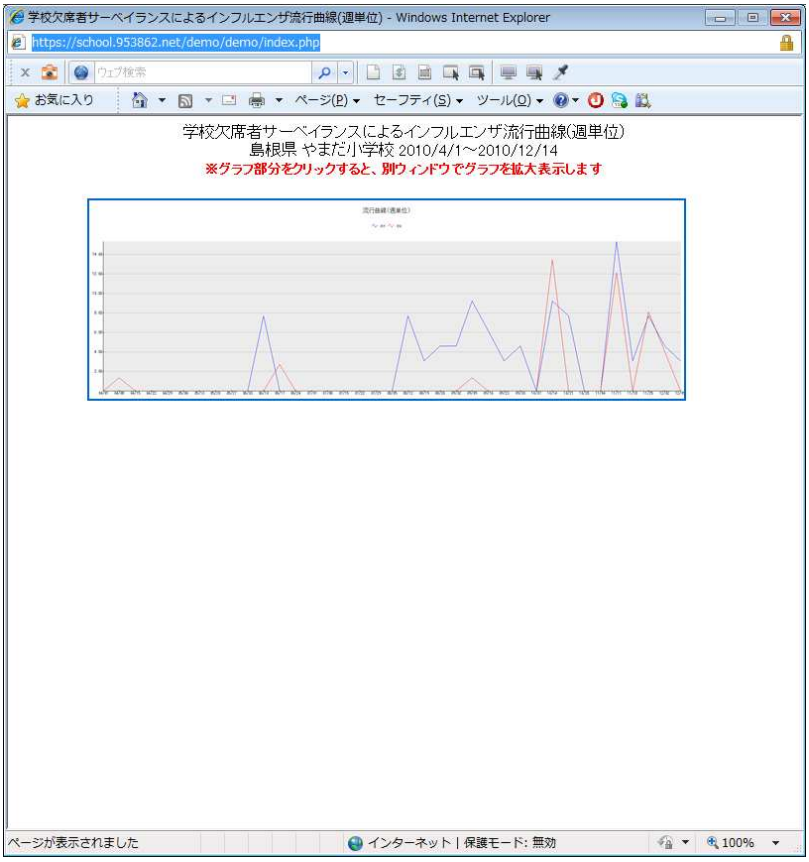


① グラフの種類を選択します
② グラフを表示する対象範囲を選択します。
③ 疾患名を選択します
④ 集計開始日と集計終了日を設定します
⑤「 グラフ表示 」ボタンをクリックします。

＜累積罹患率グラフ＞



＜流行曲線グラフ＞

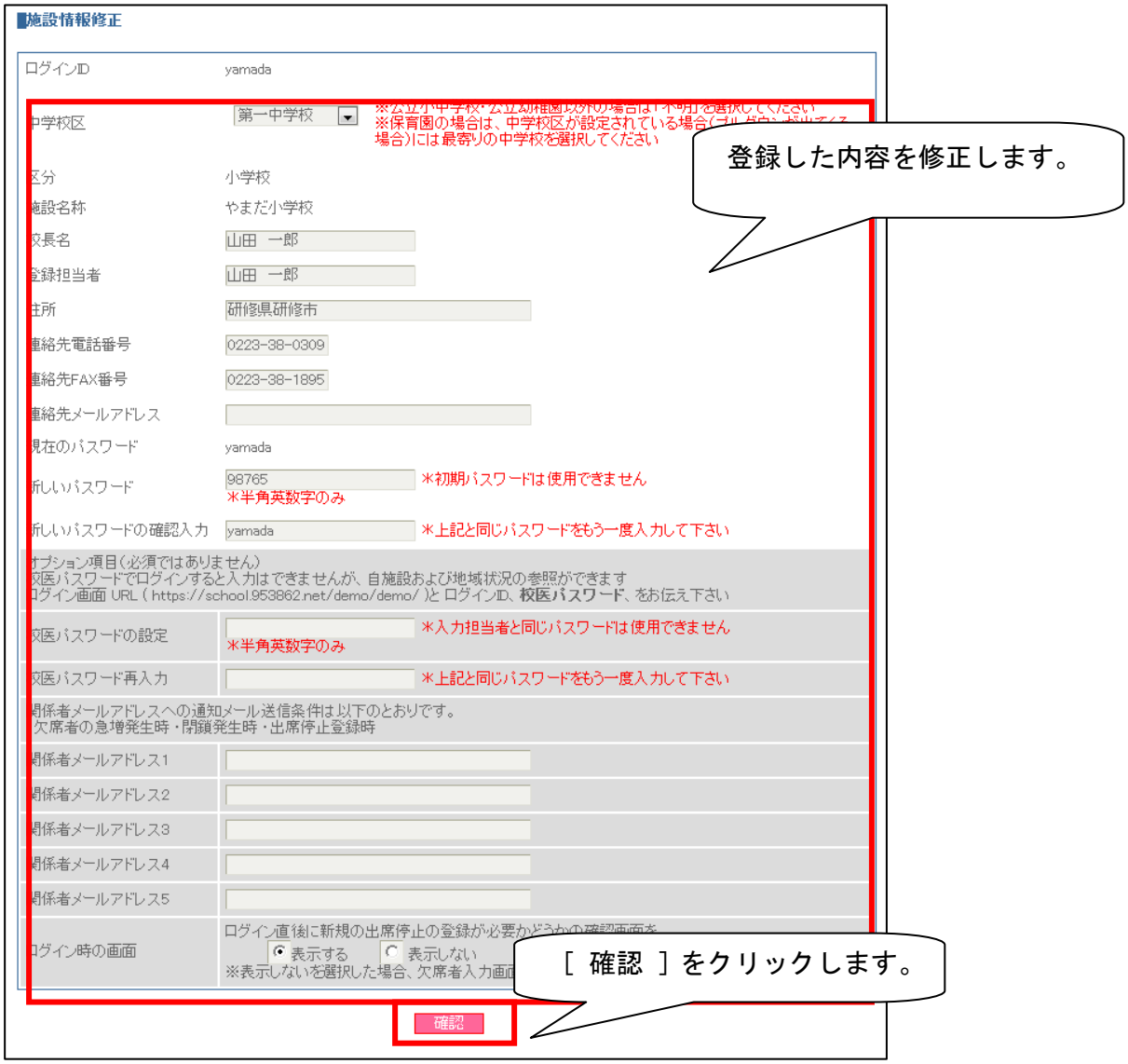


４．自施設情報変更（メンテナンス）

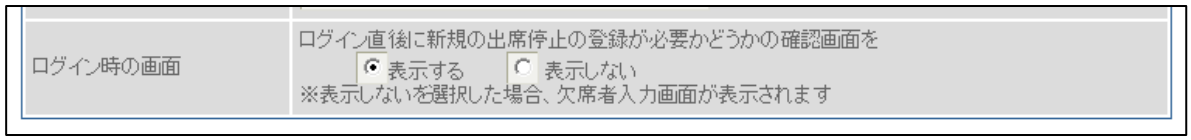
４－１．自施設情報

メインメニューの[自施設情報]ボタンをクリックすると、自校の登録情報の確認と修正ができます。

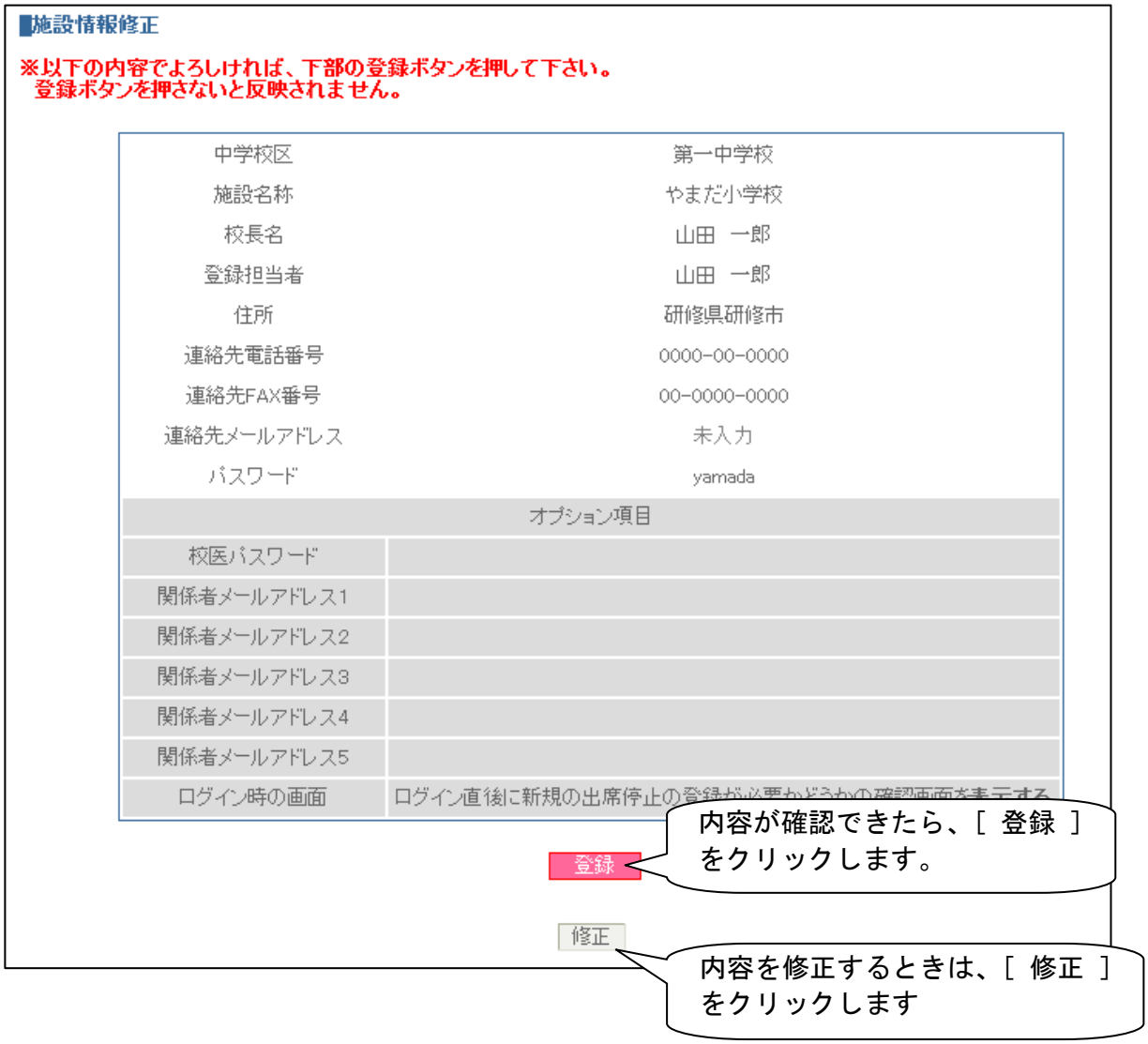
修正画面が表示されたら、必要な項目を修正し、[確認]ボタンをクリックします。



※ ログイン後画面の、表示／非表示の切り替えは、この画面で行えます。[ログイン時の画面] の項目の「表示する　表示しない」の必要なほうをクリックします。



入力した情報を確認し、間違いがなければ[登録]ボタンをクリックすると、修正後の情報が登録されます。

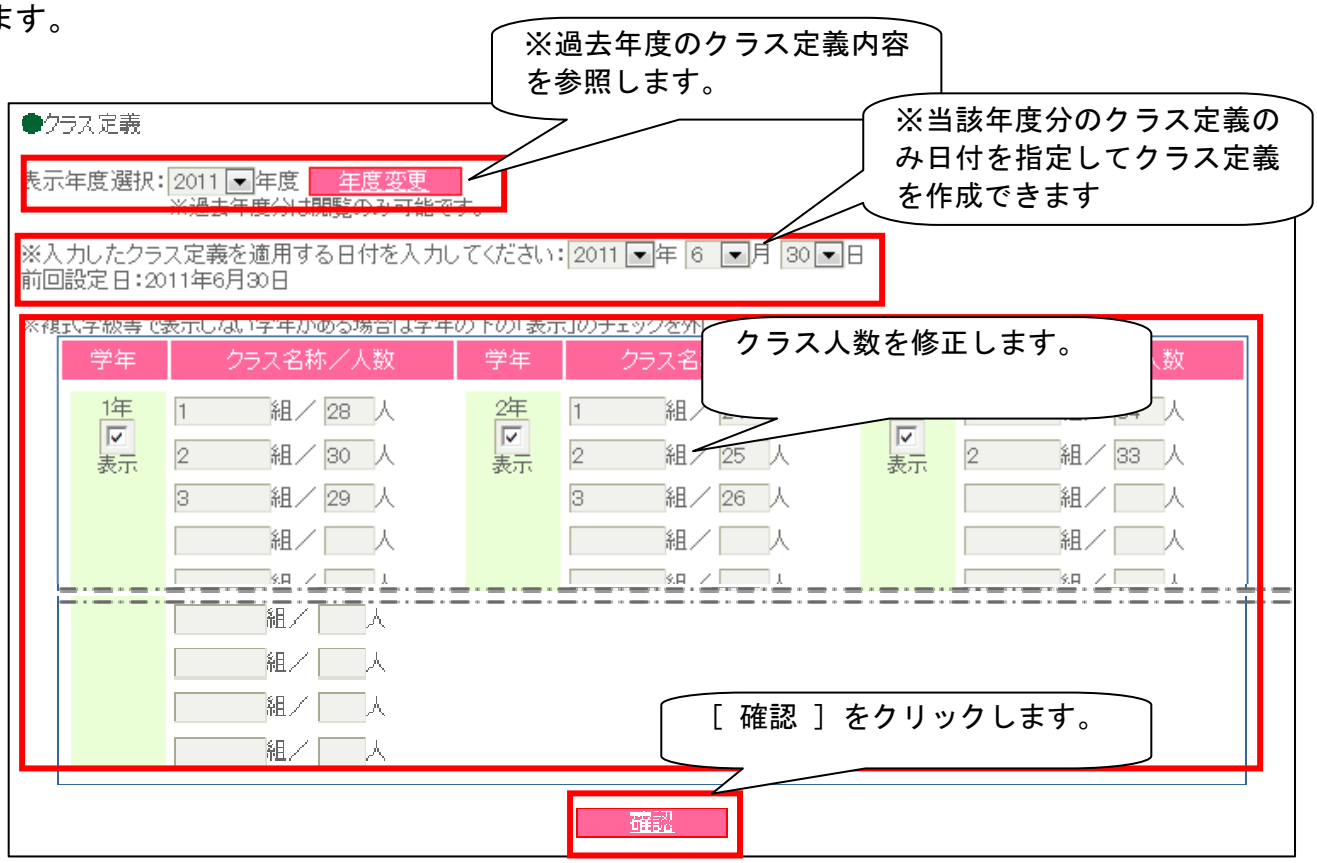


４－２．クラス定義

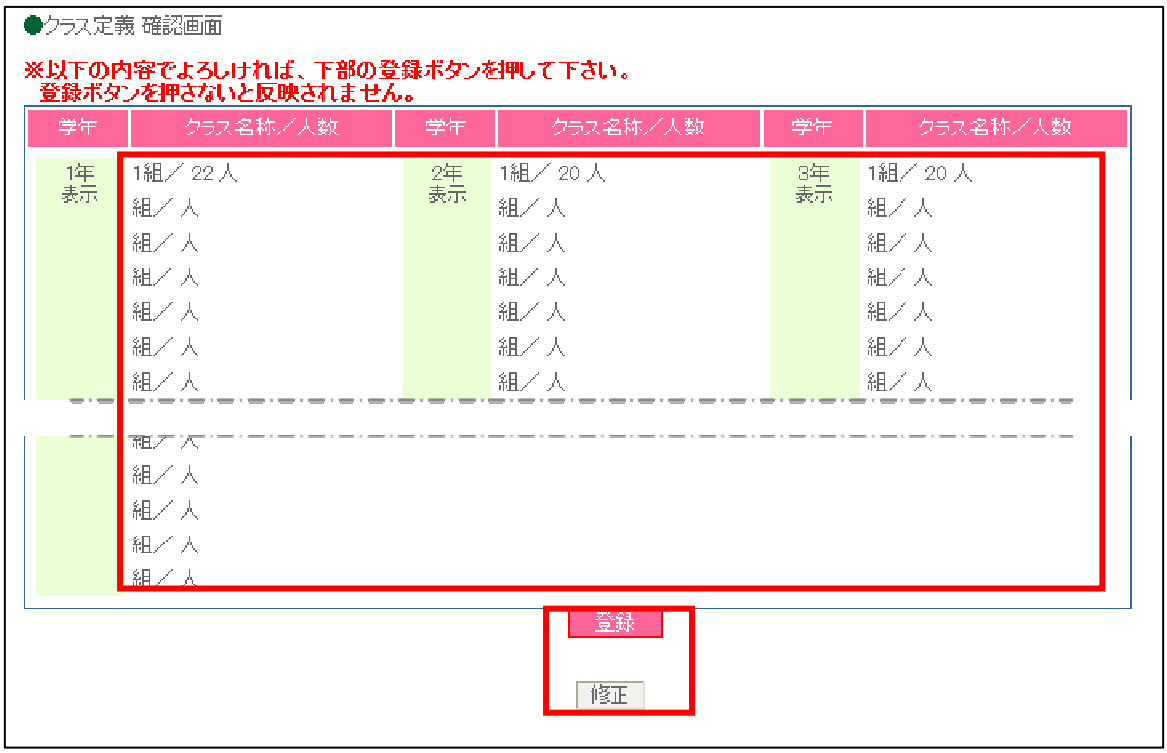
メインメニューの[クラス定義]ボタンをクリックすると、自校の登録情報の確認と修正ができます。また、過去年度のクラス定義を参照するときも、このボタンをクリックしてください。

クラスの人数に変動があったとき（転入転出）、年度初めでクラス編成が変わったときは、必ずこの操作を実施してください。

修正画面が表示されたら、必要なクラス名、人数を修正し、[確認]ボタンをクリックします。

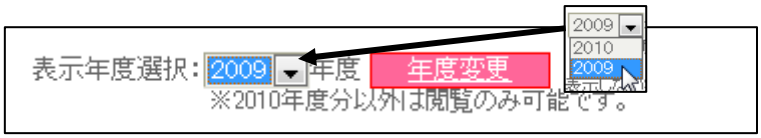


[確認]ボタンをクリックすると、クラス定義確認画面が表示されます。

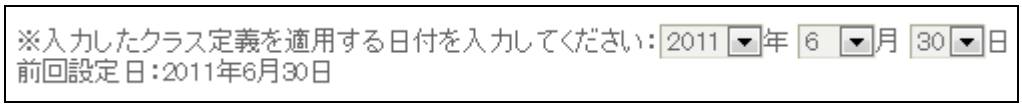


[登録]ボタンをクリックすると、情報がデータベースに登録され、登録完了画面が表示されます。
[修正]ボタンをクリックすると、元の入力画面に戻ります。

※過去年度のクラス定義を閲覧するときは、参照したい年度を選択し、[年度変更]ボタンをクリックします。該当年度分以外は閲覧のみ可能となります。



※当該年度分での日付を指定したクラス定義の変更について



例：クラス定義、適用日情報の利用方法について
①本年度の 4 月 10 日に本年度最初のクラス定義を行った
②5 月の GW 明け（ex:5/6）に生徒の転校があったがクラス定義の更新を行っていなかったので**適用日**を 5/6 を選択してのクラス定義として登録することで 5/6 より有効なクラス定義を作成できます
※③ 上記②までの操作後に 5/6（既に設定済みのクラス定義）より過去の日付（ex:4/20）を指定した場合③にて設定したクラス定義設定は**破棄・上書きされます**

５．ログアウト

メインメニューの[ログアウト]ボタンをクリックすると、システムよりログアウトできます。ログアウト後はログイン画面が表示されます。

システムおよびマニュアルの変更点

バージョン	旧システムとの違い	マニュアルの該当ページ
1.01	学級閉鎖の修正が「一括簡易入力・修正」画面から行える様になりました	P.15
1.02	参照画面に「出席停止（インフルエンザ)」の項目が追加されました インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認画面で出席停止についての注意書きを追加しました。	P.39 P.47
1.03	参照画面、地域の状況の一覧に「出席停止[インフルエンザによる]」が追加されました 地域の状況の地図に「出席停止」の地図が追加されました。	P.39,P.50 P.50
1.04	地域の状況画面、全域の状況から他市町村の状況を見ることができるようになりました。 初期登録、自施設情報変更時に、自施設名称の変更ができなくなりました。	P.54～P.57 P5、P58
1.05	「インフルエンザ確認」の文言を、「インフルエンザによる出席停止・欠席状況確認」に変更しました。 「インフルエンザ確認」メニューを「インフルエンザ確認」に変更しました。	P.47～P.49
1.20	出席停止に月報機能が追加になりました。	P.39～P.41
1.30	自施設情報入力画面で【 中学校区について 】、【 中高一貫について 】に注意事項を追加しました インフルエンザ確認画面で、閉鎖時の欠席者の人数について、説明を追加しました。閉鎖時に、インフルエンザ様症状の人数を入力した場合、該当画面ではインフルエンザ症状の人数が０になりますが、参照画面にてその人数をご確認いただけます。 地域の状況の地図の色ついて「アラート」の文言を「欠席者が急増した学級数」に変更しました。	P.5～P.6 P.51 P.54～P.61
1.35	中学校区の選択について、注意事項を追加しました。 該当の中学校区が市外や区外にある場合は、その中学校ではなく、市内、区内の一番近い中学校区を選択してください。	
1.36	学級、学年、学校閉鎖の欠席者の人数等について、注意書きを追加しました。	P.24、27、30
1.40	学級、学年、学校閉鎖入力画面に、注意書きを追加しました。 出席停止の画面に注意書きを追加しました	P.24～31 P.33

バージョン	旧システムとの違い	マニュアルの該当ページ
1.50	欠席者情報入力画面に「インフルエンザによる出席停止」欄が追加されました。 出席停止入力、インフルエンザ確認画面のページの説明が一部変更になっています。	P.16～22 P.32、P.51
1.60	システムの流れに出席停止入力の概要と流れを追加しました。 初期設定画面で、担当者パスワードについての説明を追加しました。 欠席者入力画面、出席停止入力画面に説明を追加しました。	P.3、P.4 P.5 P.15～P.22
1.70	学級、学年、学校閉鎖修正ボタンについて、閉鎖が発生している時期のみ表示される点を追記しました。 「参照」のグラフに、出席停止（インフルエンザ）が追加されました。	P.25、P.28、P.30 P.44
1.80	クラス定義画面に過去年度のクラス定義を閲覧できる機能を追加しました。 出席停止および閉鎖の疾患名に感染性胃腸炎、溶連菌感染症、マイコプラズマ感染症を追加しました。 出席停止の理由に手足口病、ヘルパンギーナ、RS を追加しました。 参照画面に全期間グラフを追加しました。 欠席者入力、参照、地域の状況画面などに「出席停止（その他）」の項目を追加しました。 地域の状況に一般公開情報（全国）を追加しました。 特定の疾患による出席停止が登録された場合、通知メールを送信する機能を追加しました。	P.10 P.25、27、30、34 P.34 P47 P.16～23、44～48、57～66 P.66 P.35
2.10	ログイン時画面が追加されました。 それに伴い、自施設情報の編集画面が一部変更になりました。 メインメニューを変更しました 欠席者入力、参照、地域の状況の一覧および地図に「出席停止（感染性胃腸炎）」を追加しました。 地域の状況画面に学年別罹患率グラフを追加しました	P.16 P.70 関連ページすべて 関連ページすべて P.70
2.20	一括簡易入力の登録後の画面が変更になりました 出席停止月報の操作説明を変更、追記しました	P.24 P.43～P.48
2.30	適用日を指定してのクラス定義が行える記述を追加いたしました 各画面の調整を行ないました（入力及びボタン）	P.24 P.43～P.48

学校欠席者情報収集システム取扱説明書

本システムについての問合せ先：

国立感染症研究所　感染症情報センター
主任研究官　大日　康史
電　話：03-5285-1111（代表）
ＦＡＸ：03-5285-1129（大日宛）
E-Mail：ohkusa@nih.go.jp